

第 2 回
東秩父村地域公共交通活性化協議会

公共交通に関する住民アンケート調査結果
(速報版)

2020年(令和 2 年) 9 月

目 次

1. 実施概要.....	1
2. 調査結果の概要.....	2
3. 調査結果の詳細.....	7
(1) 回答者属性.....	7
(2) 現在の公共交通への評価等について.....	12
(3) やまびこ会有償運送について.....	43
(4) 今後の公共交通のあり方や要望について.....	48
(5) 65歳以上の方の平日（月～金）のバス利用状況について.....	74
(6) 65歳以上の方の休日（土日・祝日）のバス利用状況について.....	80
(7) 65歳以上の方の免許返納意向などについて.....	86
(8) 小学生・中学生の平日（月～金）の通学以外でのバス利用について.....	88
(9) 高校生・専門学生・大学生の平日（月～金）のバス利用について.....	94
4. 参考資料（アンケート票）.....	100

1. 実施概要

公共交通に関する住民アンケート調査は、日頃の主たる行動目的と交通手段、公共交通に対する考えや今後の公共交通のあり方、公共交通維持に向けた取り組みなどについて、住民の意見聴取を目的に実施した。

アンケートは、村内全世帯を対象に実施し、配布・回収の状況は以下のとおりであった。回収数は646件、回収率は59.0%で、地区別の回答状況もほぼ地区別世帯数に比例する回答数となっている。

表 1-1 住民アンケート調査概要

項目	内容
調査対象	東秩父村全世帯（1,094世帯）
回収率	回収数：646件 回収率：59.0%
実施時期	2020年7月1日～7月20日
調査方法	郵送による配布回収
調査項目	<ul style="list-style-type: none">■回答者属性■現在の公共交通利用に対する考え■やまびこ会有償運送について■今後の公共交通のあり方や要望■65歳以上の方の日常生活における移動について■児童・生徒・学生の方の日常生活における移動について <p style="text-align: right;">※100p以降にアンケート票を掲載</p>

【アンケート集計及び結果における留意事項】

※1:アンケート集計は、居住地、年齢などの基本属性にかかわる設問については無回答も集計対象とするが、意識や行動に係る問4以降(本報告書12p以降)における無回答は集計対象外とした。

※2:構成比は、四捨五入、端数処理により100%とならないことがある。

※3:グラフにおける「n=」は有効回答者数を示す。

2. 調査結果の概要

■回答者属性

- ・各地区、各世代から回答を得ることができた。
- ・自宅から最寄りバス停までの徒歩による所要時間は、5分以下が全体の58%を占めるものの、20分以上を要するという回答も約8%あった。
- ・免許保有率は79%、車両保有率は76%と、マイカーが高い割合で普及している。
- ・交通系ICカードは約半数の方が保有している。

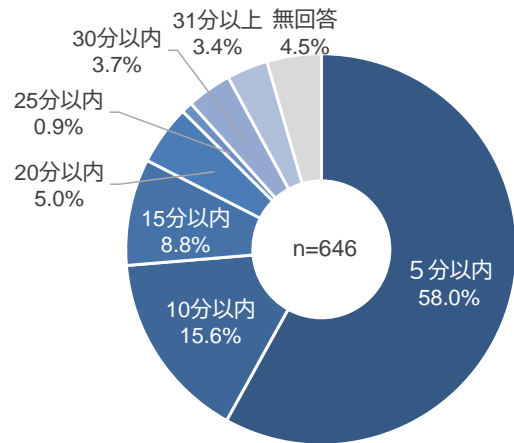


図 2-1 最寄りバス停までの徒歩による所要時間

■村内路線バスの満足度

- ・村内路線バスの満足度は、普段バスを利用されない方が多いことも影響し、「どちらでもない」という評価が半数以上を占めている。
- ・「どちらでもない」という評価を除いた場合の路線バスの総合的な評価では、満足度が57%であった。2015年の前回調査時（再編実施前）の満足度は66%で、満足度はやや減少する結果となった。
- ・路線バスが不満な理由として多く挙げられた意見は、「運行本数」「時刻表の設定」「運賃」についてである。

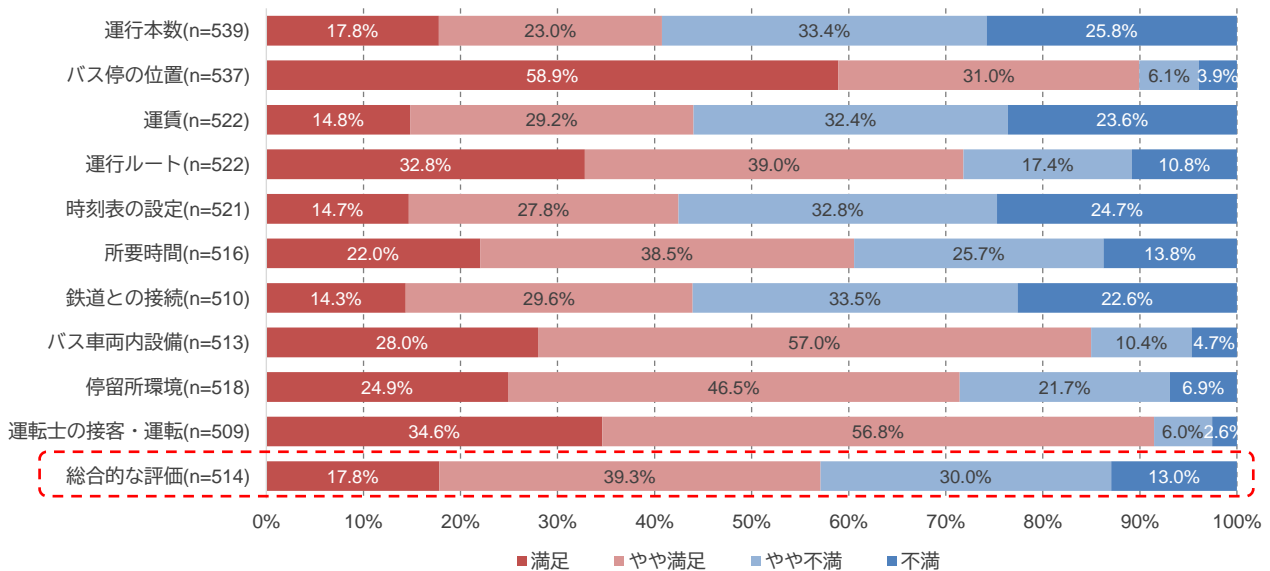


図 2-2 村内路線バスの満足度

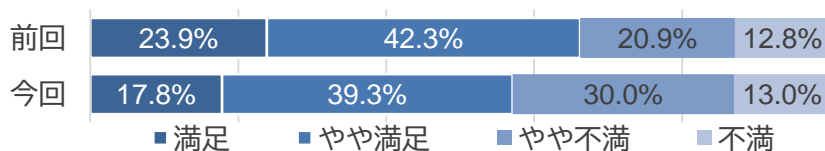


図 2-3 前回調査との満足度の比較

■「和紙の里」ハブ化構想（路線再編及び「和紙の里」施設整備）への評価

- ・「和紙の里」ハブ化構想への評価は、肯定的な評価が40%、否定的な評価が20%で、一定の評価を得られている。
- ・バスを利用しないため評価ができないという方が多かった。
- ・肯定的な評価をした理由として最も多かったものは地域活性化に対する評価であった。
- ・否定的な評価をした理由として最も多かったものは交通結節点としての評価と施設整備・立地に関する評価であった。

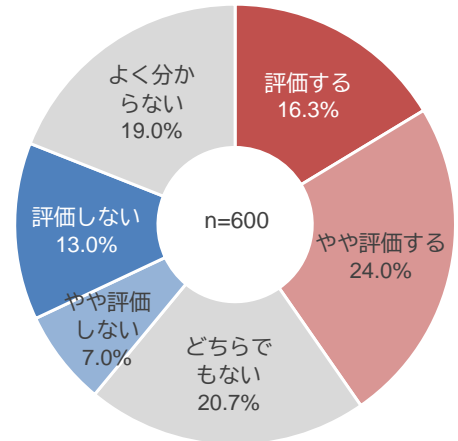


図 2-4 ハブ化構想への評価

■やまびこ会有償運送について

- ・やまびこ会の認知度は82%で、多くの方に認知されている。
- ・やまびこ会を知った手段は「知人から聞いた」が最も多い。
- ・やまびこ会の入会金・年会費が免除となったことの認知度は30%で、あまり高くない。
- ・やまびこ会への要望で多かったもの「当日予約ができる」「土日祝日も利用できる」「自由な区間を利用できる」であった。
- ・少数ではあるが、やまびこ会の運転手を募集した場合に希望するとの回答があった。

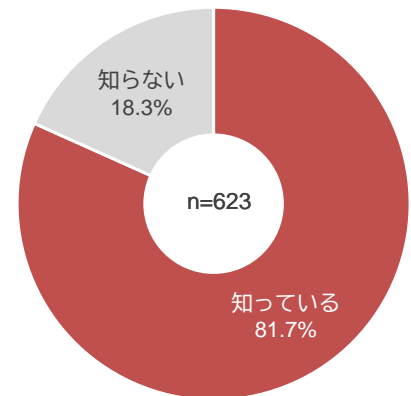


図 2-5 やまびこ会の認知度

■今後の公共交通のあり方や要望

- ・公共交通が重視すべきサービス対象では「日常の通院」「日常の買い物」が多く挙げられた。
- ・路線バスの改善要望では「増便してほしい」「運賃を安くしてほしい」「運行時間帯を改善してほしい」という回答が多く挙げられた。

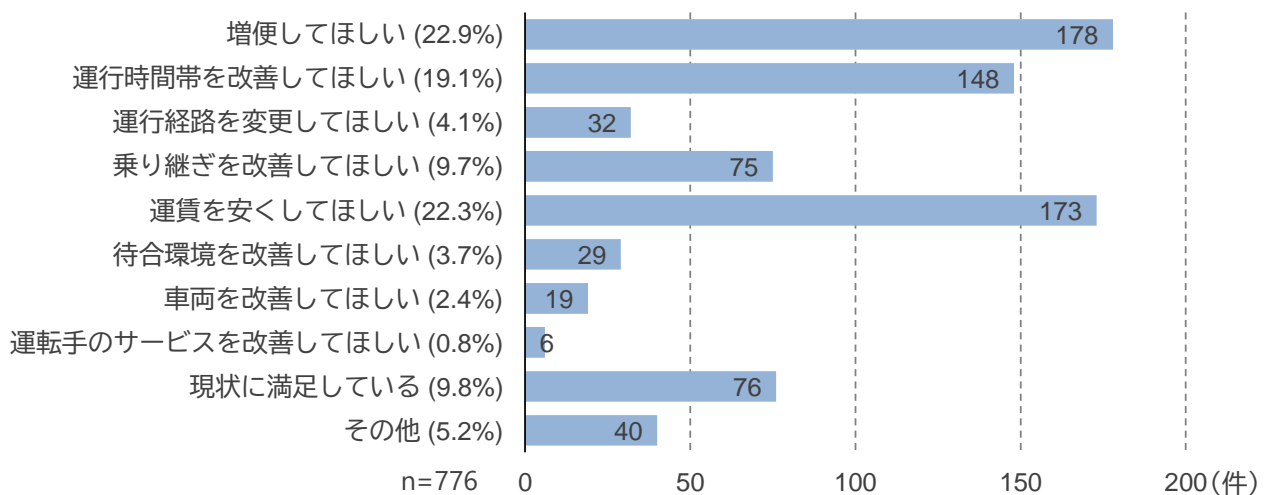


図 2-6 路線バスの改善要望

■小川赤十字病院へのバス路線について

- ・「和紙の里～小川赤十字病院」のバス路線があったら利用するかとの間に対しては、する・しないの回答が約半数ずつであった。
- ・小川赤十字病院へのバス路線ができた場合の利用頻度は「年に数日」との回答が半数近くを占めている。

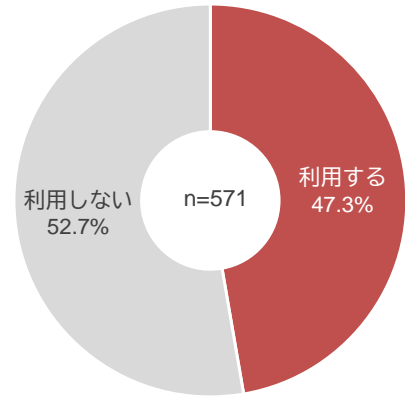


図 2-7 赤十字病院経由の利用したいか

■寄居駅行きのバス路線について

- ・現在の「和紙の里～寄居駅」のバス路線については、「利用者が少ないのであれば、別の運行方式の導入等を検討したほうが良い」が33%、「利用する方が少しでもいるならば、現在のまま存続したほうが良い」が32%であった。

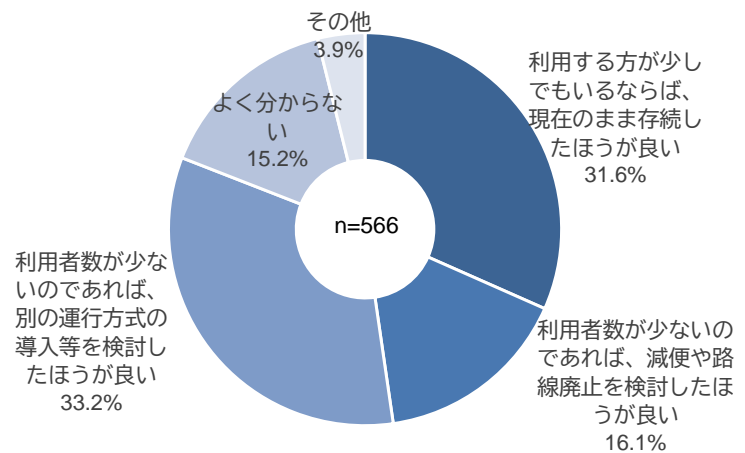


図 2-8 寄居駅行きのバス路線の今後について

■公共交通に関する意見・要望

- ・公共交通に関する意見・要望では、村内路線バスに関する意見以外にも、やまびこ会に関する意見も33件（24%）と比較的多く、その他に公共交通全体に関する意見なども寄せられた。

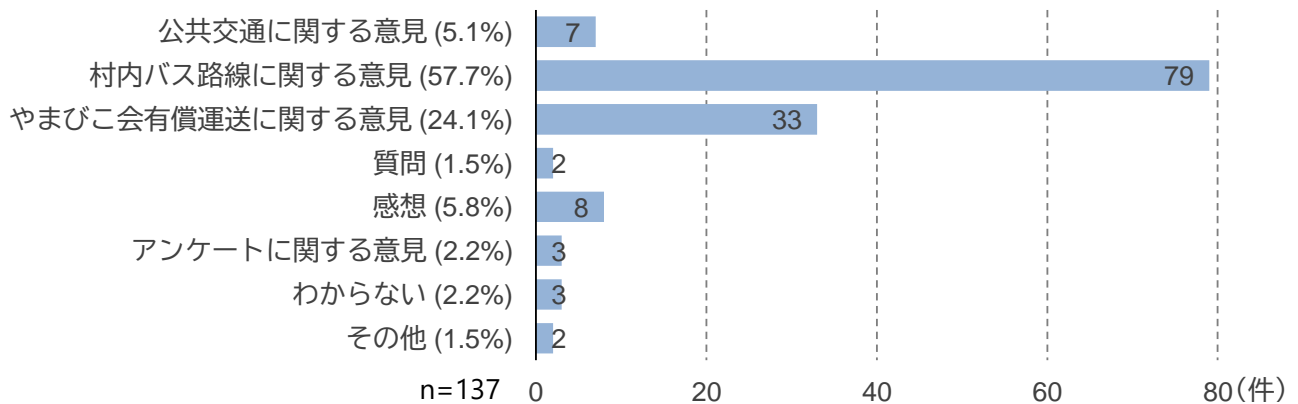


図 2-9 公共交通に関する意見・要望

■65 歳以上の方のバス利用状況等

- ・ 普段、ほとんどバスを利用しないという方が大半を占めている。
- ・ ほとんどの方が、バスを利用するとすれば小川町駅方面への利用を希望している。
- ・ 駅などへの理想の到着時刻は午前中に集中しており、10時台が最も多くなっている。
- ・ 駅などからの理想の出発時刻は 15 時台が最も多いものの、11 時～22 時台まで回答が分散している。
- ・ 理想の時間帯にバスが運行された場合、平日のバス利用目的は買い物と通院目的が多く、休日は買い物とレジャー・娯楽が多い。
- ・ 理想の時間帯にバスが運行された場合の利用頻度は「ほとんど利用しない」が 35%で最も多く、次いで「年に数日が」28%と、運行した場合でも利用頻度は非常に低いとの回答であった。

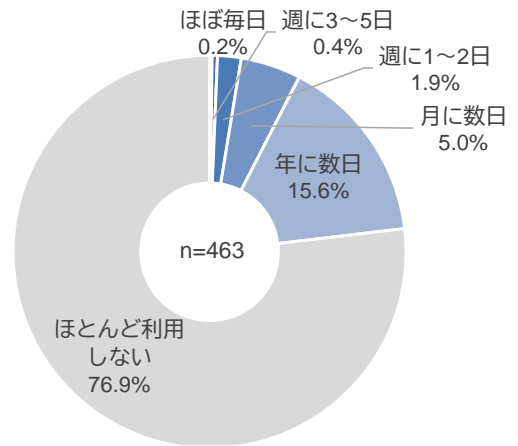


図 2-10 バス利用頻度(平日)

■65 歳以上の方の免許返納意向

- ・ 運転免許を「しばらく返納予定はない」とする方が 56%で半数以上を占めている。
- ・ 2015 年の前回調査と比較して、いずれは免許返納をしようと考えている方が増加している。

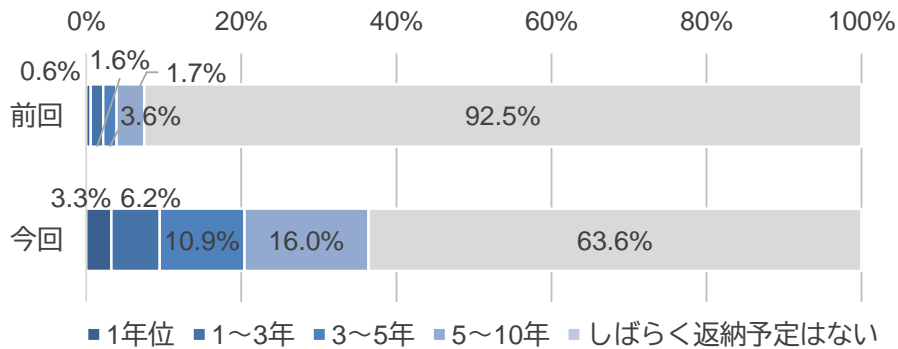


図 2-11 免許返納意向(前回調査との比較)

■今後、車が使えなくなる可能性

- ・ 65 歳以上の方で、近い将来、車が使えなくなる可能性では、「免許返納により車が使えなくなる」と「車が使えなくなることはない」という回答が概ね半数ずつであった。
- ・ 2015 年の前回調査と比較して、「車が使えなくなることはない」という回答が減少している。

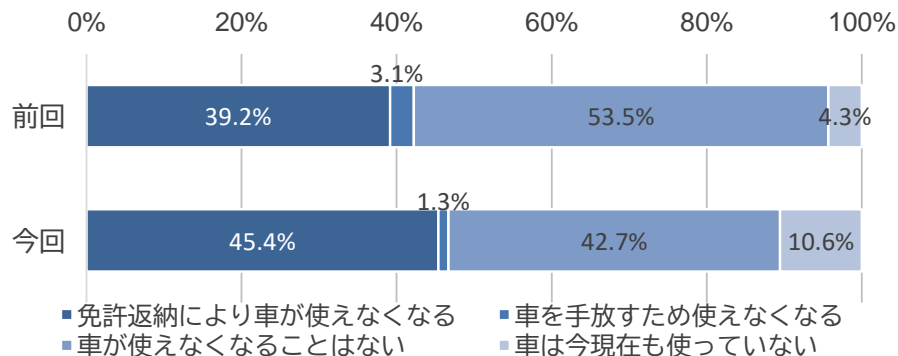


図 2-12 近い将来、車が使えなくなる可能性(前回調査との比較)

■小学生・中学生の平日の通学以外でのバス利用状況等

- ・小学生、中学生ともに、平日の通学以外ではバスをほとんど利用しないという方が大半を占めている。
- ・ほとんどの方が、バスを利用するとすれば小川町駅方面への利用を希望している。
- ・駅などへの理想の到着時刻は17時台が最も多く、理想の出発時刻は19時台が最も多い。
- ・理想の時間帯にバスが運行された場合の利用頻度は、小学生、中学生ともに「ほとんど利用しない」が約半数を占めている。

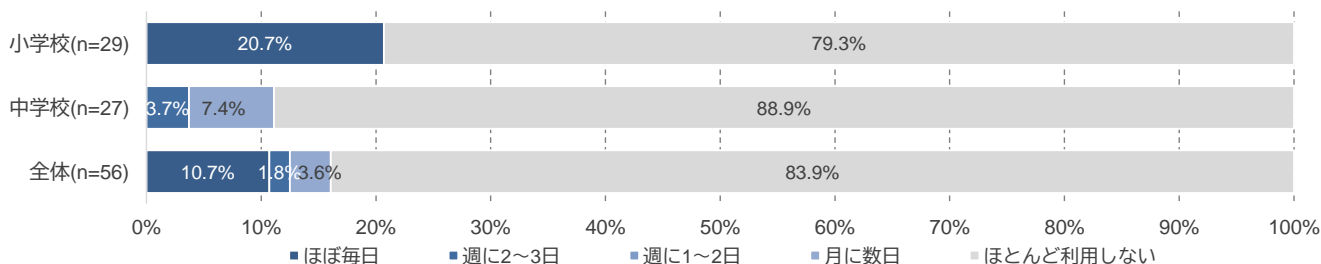


図 2-13 平日の通学以外でのバス利用頻度

■高校生・専門学生・大学生の平日のバス利用状況等

- ・高校生、専門学生は約半数の方が、平日はバスをほとんど利用しておらず、大学生では約9割の方がほとんど利用していない。
- ・ほとんどの方が、バスを通学で利用するとすれば小川町駅方面への利用を希望している。
- ・駅などへの理想の到着時刻は7時台が最も多く、理想の出発時刻は20時台が最も多い。
- ・理想の時間帯にバスが運行された場合の利用頻度は、高校生では約8割の方が月に数日以上利用、専門学生と大学生では約6割の方が月に数日以上利用すると回答している。

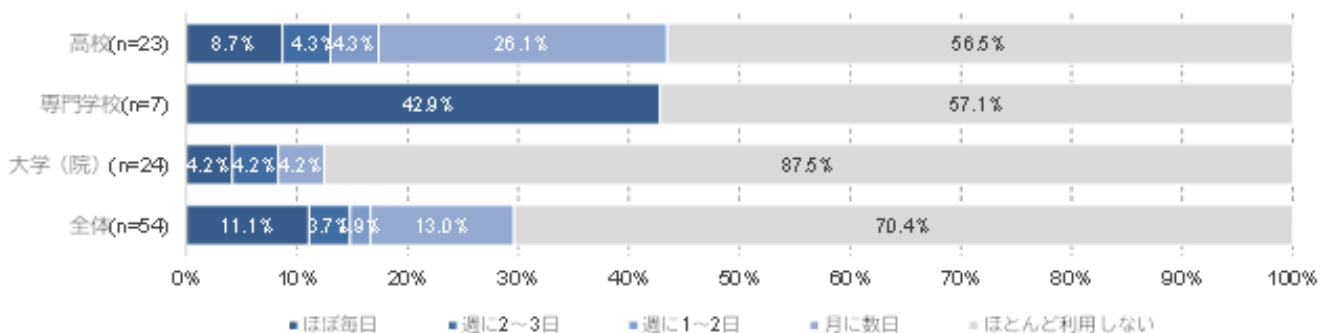


図 2-14 平日のバス利用頻度

3. 調査結果の詳細

(1) 回答者属性

① 居住地区

- 回答者の居住地構成は、安戸が27%と最も多く、その他の地区が3～19%。
- 地区別構成は人口比と同傾向で、各地区からの意見が得られた。

項目	件数	構成比
安戸	171	26.5%
御堂	119	18.4%
奥沢	48	7.4%
大内沢	89	13.8%
坂本	122	18.9%
皆谷	68	10.5%
白石	20	3.1%
無回答	9	1.4%
合計	646	100.0%

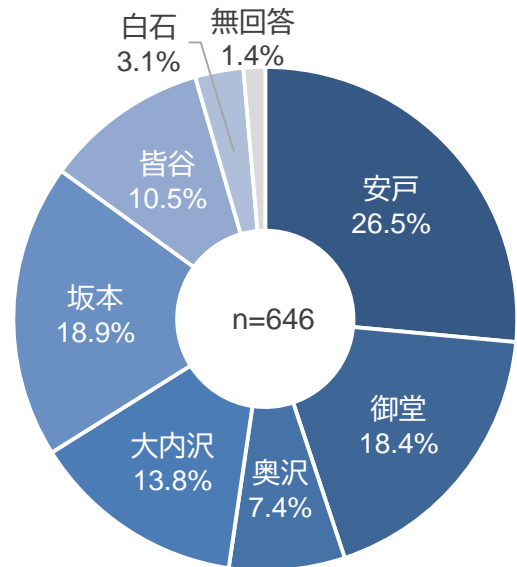


図 3-1 居住地区

参考：地区別人口（平成27年国勢調査）

項目	件数	構成比
安戸	717	27.3%
御堂	283	10.8%
奥沢	219	8.3%
大内沢	392	14.9%
坂本	492	18.8%
皆谷	408	15.6%
白石	112	4.3%
合計	2,623	100.0%

② 自宅から最寄りのバス停までの徒歩移動時間

- 最寄りのバス停は、人口分布に応じた回答数となっている。
- 自宅から最寄りバス停までの徒歩による所要時間は、5分以下が全体の58%を占める。
- 20分以上を要するという回答が約8%存在する。

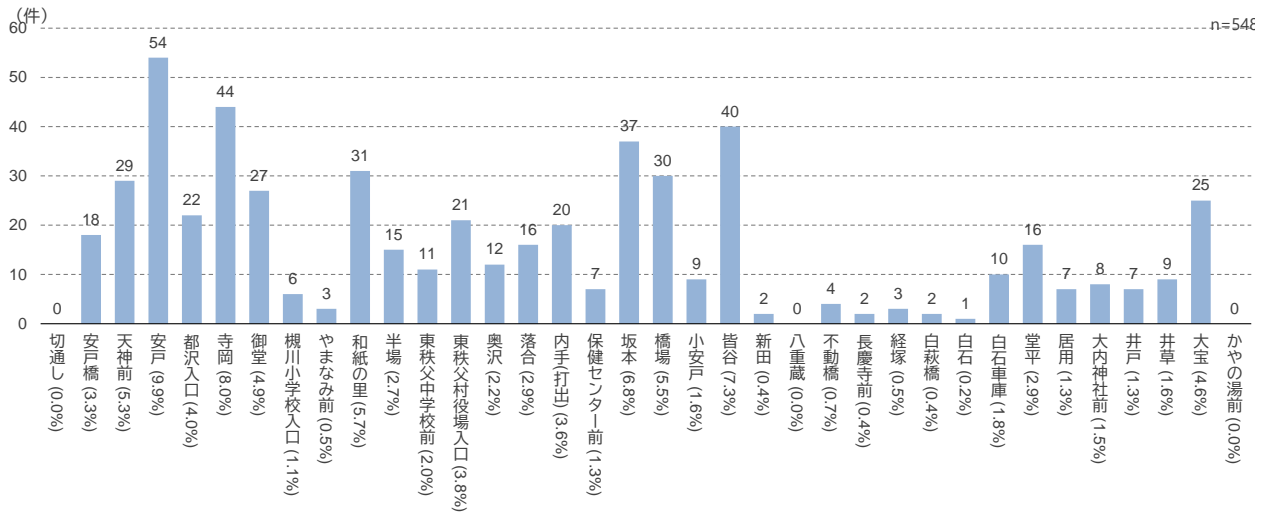


図 3-2 最寄りのバス停

項目	件数	構成比
5分以内	375	58.0%
10分以内	101	15.6%
15分以内	57	8.8%
20分以内	32	5.0%
25分以内	6	0.9%
30分以内	24	3.7%
31分以上	22	3.4%
無回答	29	4.5%
合計	646	100.0%

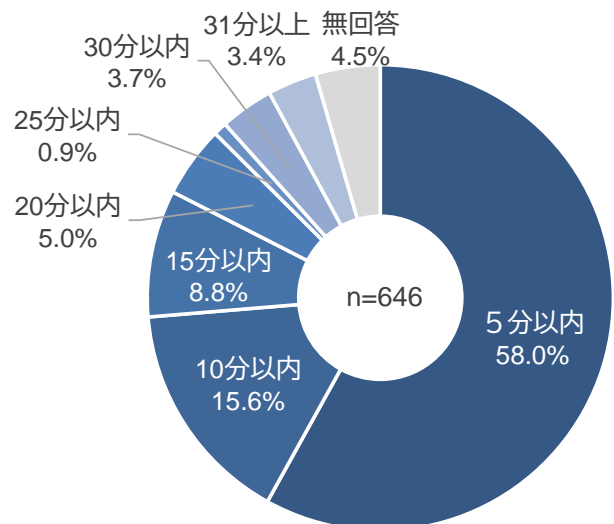


図 3-3 バス停までの徒歩による所要時間

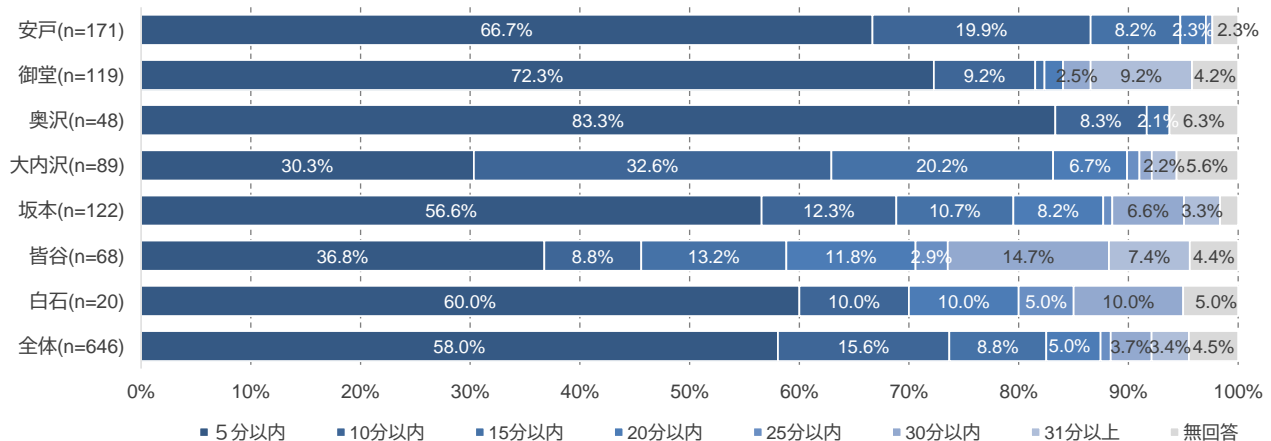


図 3-4 地区別構成(バス停までの徒歩による所要時間)

③ 性別・年齢

- 回答者の性別は、男女ほぼ半数ずつとなっている。
- 回答者の年齢構成は、60歳代が22%と最も多く、次いで70歳代が21%、80歳以上が13%となっている。
- 回答者の年齢構成は、10歳未満から80歳以上と幅広い年齢から回答が得られた。

項目	件数	構成比
男性	752	49.8%
女性	712	47.1%
無回答	47	3.1%
合計	1,511	100.0%

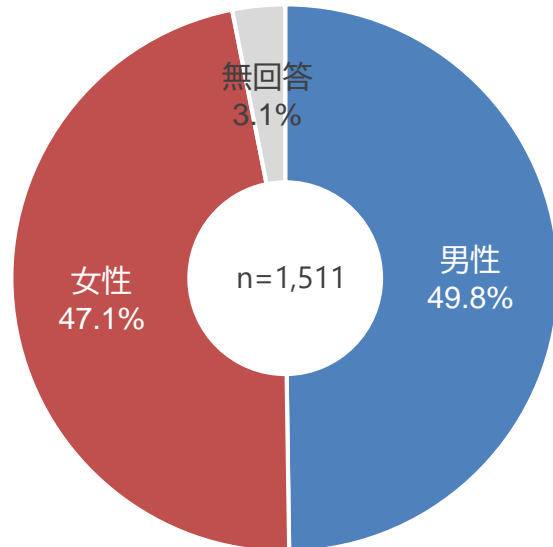


図 3-5 性別構成

項目	件数	構成比
10歳未満	15	1.0%
10歳代	83	5.5%
20歳代	97	6.4%
30歳代	108	7.1%
40歳代	135	8.9%
50歳代	166	11.0%
60歳代	336	22.2%
70歳代	309	20.5%
80歳以上	192	12.7%
無回答	70	4.6%
合計	1,511	100.0%

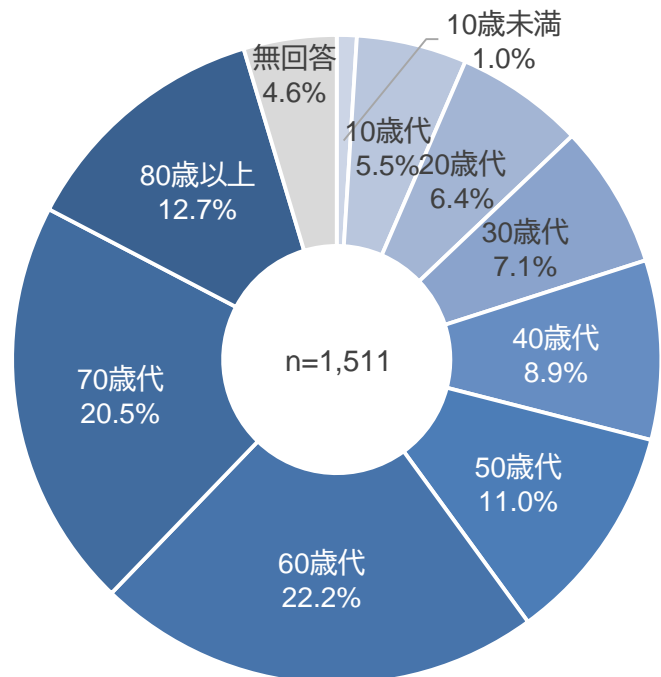


図 3-6 年齢構成

④ 自動車・バイク免許の有無、自動車・バイクの有無

■回答者の免許保有状況は、免許保有者が全体の79%を占めている。

■車両の保有状況は免許の保有状況とほぼ同様であり、保有している方が全体の76%を占めている。

項目	件数	構成比
有り	1,199	79.4%
無し	285	18.9%
無回答	27	1.8%
合計	1,511	100.0%

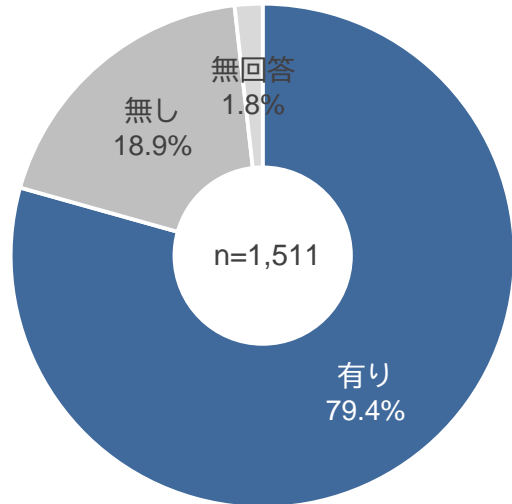


図 3-7 自動車・バイク免許の有無

項目	件数	構成比
有り	1,144	75.7%
無し	310	20.5%
無回答	57	3.8%
合計	1,511	100.0%

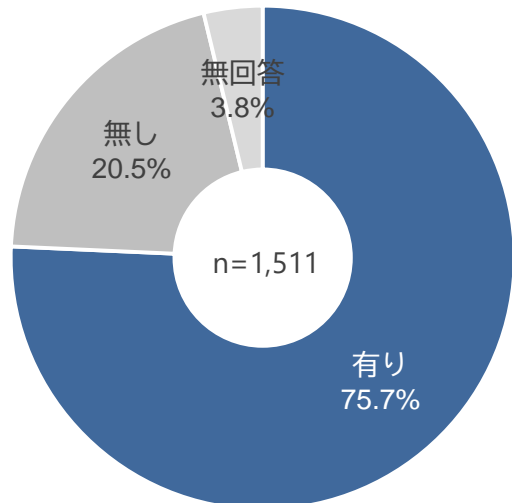


図 3-8 自動車・バイクの有無

⑤ 交通系 IC カードの有無

■回答者の交通系 IC カード保有状況は、保有している方が 51%で、概ね半数の方が所有している。

項目	件数	構成比
有り	770	51.0%
無し	612	40.5%
無回答	129	8.5%
合計	1,511	100.0%

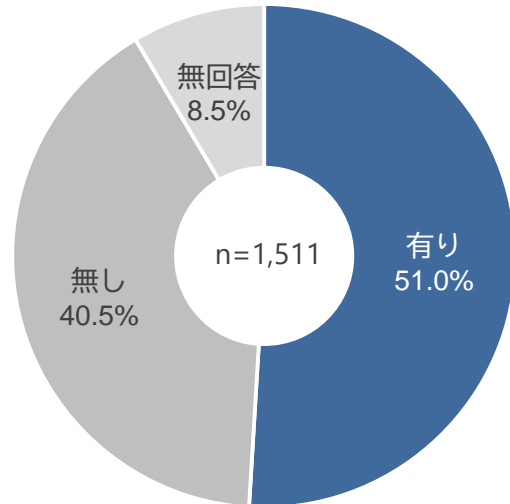


図 3-9 交通系 IC カードの有無

※注1 【交通系 IC カードとは】

交通系の IC カードは、あらかじめカードに現金をチャージ（入金）しておき、カードを改札にかざすことで自動的にお金が引き落とされ、電車やバスなどの交通機関に乗ることができる。

2020年3月14日より、東秩父村路線バスでも交通系 IC カードが利用可能となった。



(2) 現在の公共交通への評価等について

① 村内路線バスの満足度 その1

- 村内路線バスの満足度では、ほとんどの項目で「どちらでもない」との回答が半数以上を占めている。これは、普段バスを利用される方が少ないためであると考えられる。
- 「どちらでもない」を除いた場合、総合的な評価では満足度が57%となっている。
- 個別項目では、満足度が高いものは「運転士の接客・運転」で満足度92%、「バス停の位置」が満足度90%となっており、満足度が低いものは「運行本数」で満足度41%、「時刻表の設定」が満足度42%となっている。

※満足度は「満足」と「やや満足」の合計値

項目	件数					合計	構成比				
	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満		満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
運行本数	51	66	252	96	74	539	9.5%	12.2%	46.8%	17.8%	13.7%
バス停の位置	211	111	179	22	14	537	39.3%	20.7%	33.3%	4.1%	2.6%
運賃	37	73	272	81	59	522	7.1%	14.0%	52.1%	15.5%	11.3%
運行ルート	85	101	263	45	28	522	16.3%	19.3%	50.4%	8.6%	5.4%
時刻表の設定	38	72	262	85	64	521	7.3%	13.8%	50.3%	16.3%	12.3%
所要時間	48	84	298	56	30	516	9.3%	16.3%	57.8%	10.9%	5.8%
鉄道との接続	33	68	280	77	52	510	6.5%	13.3%	54.9%	15.1%	10.2%
バス車両内設備	54	110	320	20	9	513	10.5%	21.4%	62.4%	3.9%	1.8%
停留所環境	54	101	301	47	15	518	10.4%	19.5%	58.1%	9.1%	2.9%
運転士の接客・運転	81	133	275	14	6	509	15.9%	26.1%	54.0%	2.8%	1.2%
総合的な評価	44	97	267	74	32	514	8.6%	18.9%	51.9%	14.4%	6.2%
合計	736	1,016	2,969	617	383	5,721	12.9%	17.8%	51.9%	10.8%	6.7%

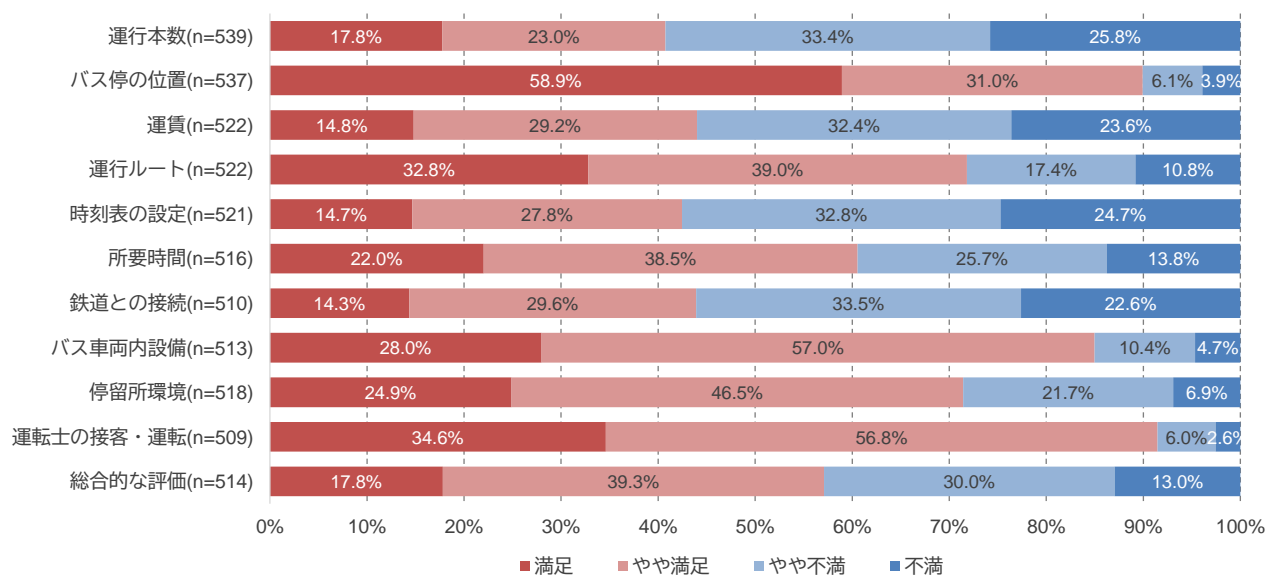


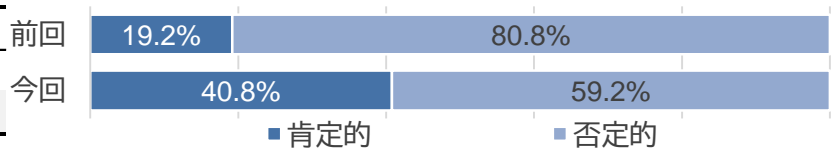
図 3-10 村内路線バスの満足度

② 村内路線バスの満足度 その2 (前回アンケートとの比較)

- 2015年の前回調査時と設問形式が異なるため直接的な比較は困難であるが、バスの満足度に関連する同様の項目について比較を行った。
- 全体的に前回よりも肯定的な評価が増加しており、特にバス停の位置では肯定的な意見が大きく増加した。
- 一方で、総合的な評価においては満足度がやや減少する結果となった。

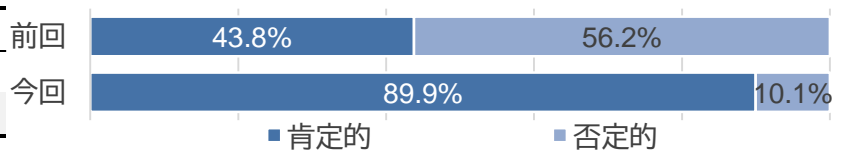
運行本数

項目	前回	今回
肯定的	19.2%	40.8%
否定的	80.8%	59.2%



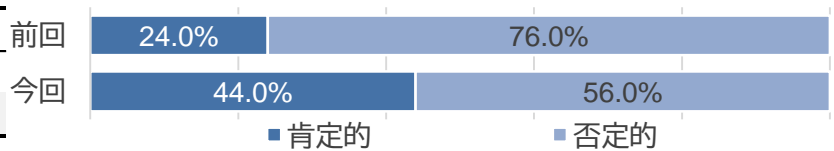
バス停の位置

項目	前回	今回
肯定的	43.8%	89.9%
否定的	56.2%	10.1%



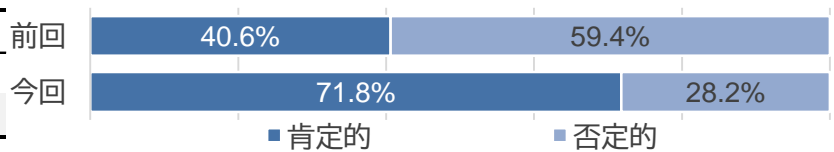
運賃

項目	前回	今回
肯定的	24.0%	44.0%
否定的	76.0%	56.0%



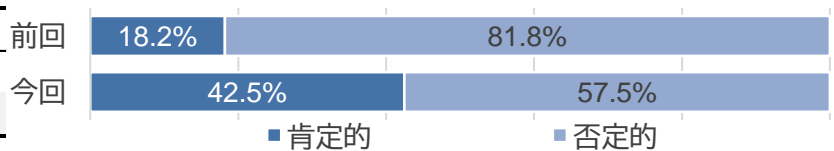
運行ルート

項目	前回	今回
肯定的	40.6%	71.8%
否定的	59.4%	28.2%



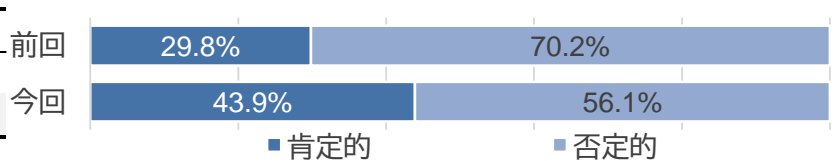
時刻表の設定

項目	前回	今回
肯定的	18.2%	42.5%
否定的	81.8%	57.5%



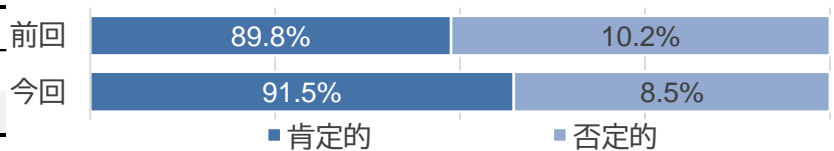
鉄道との接続

項目	前回	今回
肯定的	29.8%	43.9%
否定的	70.2%	56.1%



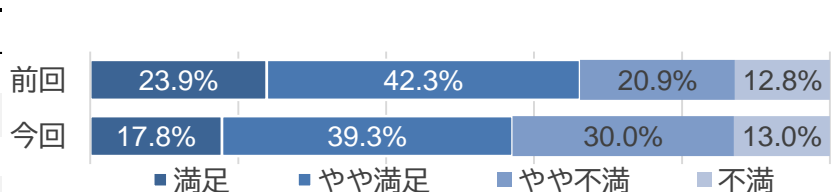
運転士の接客・運転

項目	前回	今回
肯定的	89.8%	91.5%
否定的	10.2%	8.5%



路線バスの総合的な評価

項目	前回	今回
満足	23.9%	17.8%
やや満足	42.3%	39.3%
やや不満	20.9%	30.0%
不満	12.8%	13.0%



③ 村内路線バスの満足度 その3 (地区別構成)

- 路線バス満足度の地区別構成では、運行本数と時刻表の設定において、大内沢・坂本・皆谷・白石地区が安戸・御堂・奥沢地区と比較して満足度が低い傾向にある。
- 総合的な満足度では、安戸・奥沢・白石地区の満足度が60%以上であり、御堂・皆谷地区で満足度が50%を下回っている。

※満足度は「満足」と「やや満足」の合計値

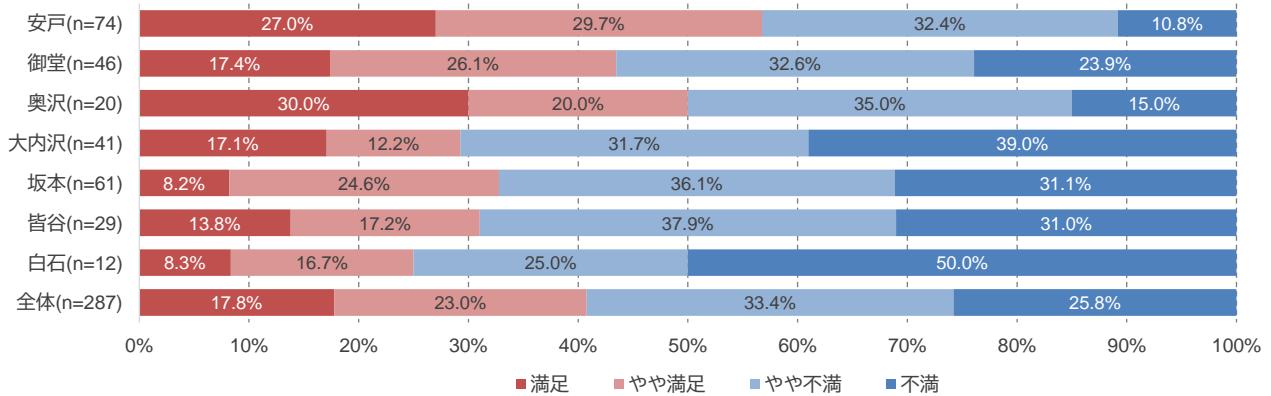


図 3-11 運行本数(地区別構成)

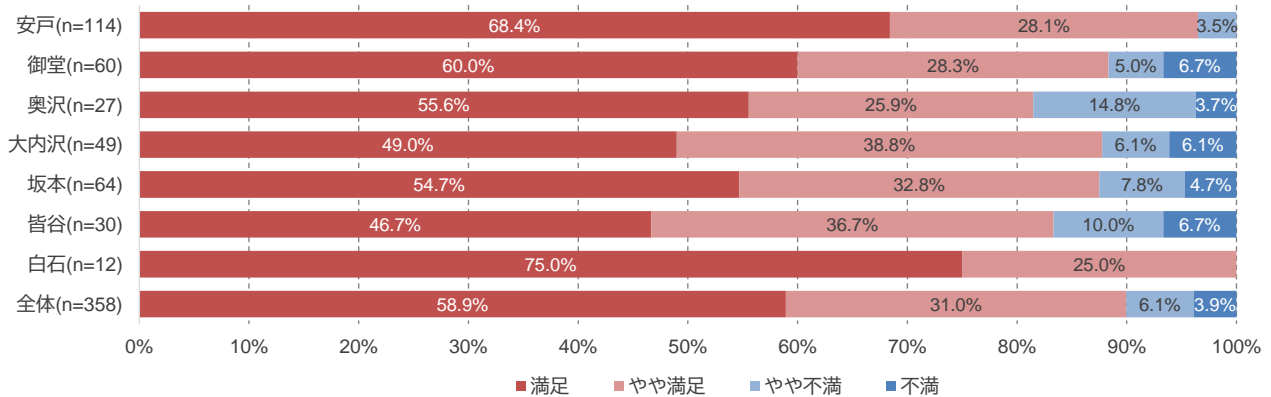


図 3-12 バス停の位置(地区別構成)

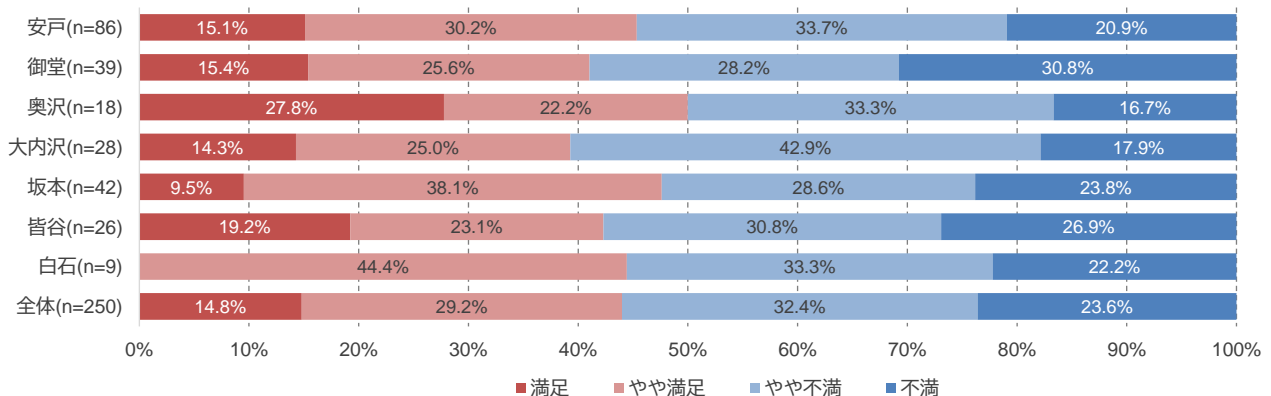


図 3-13 運賃(地区別構成)

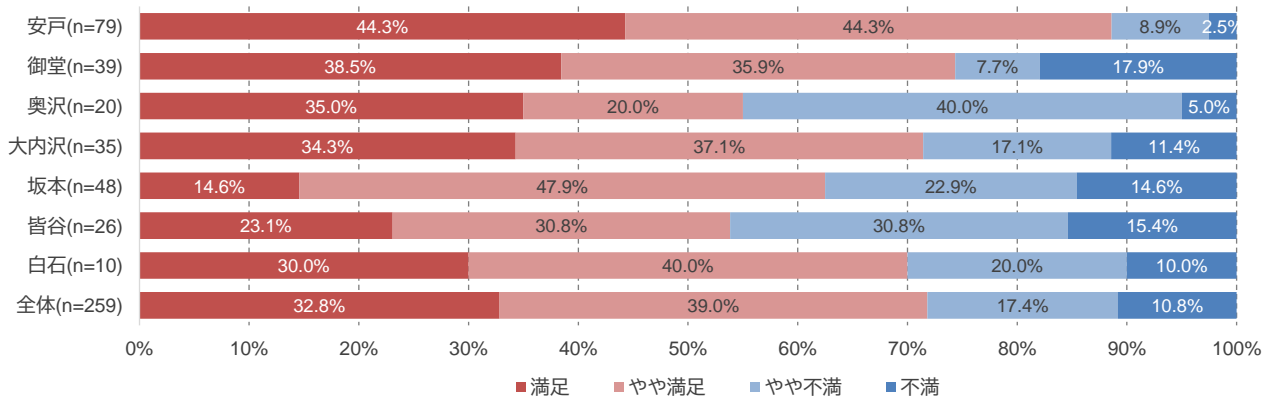


図 3-14 運行ルート(地区別構成)

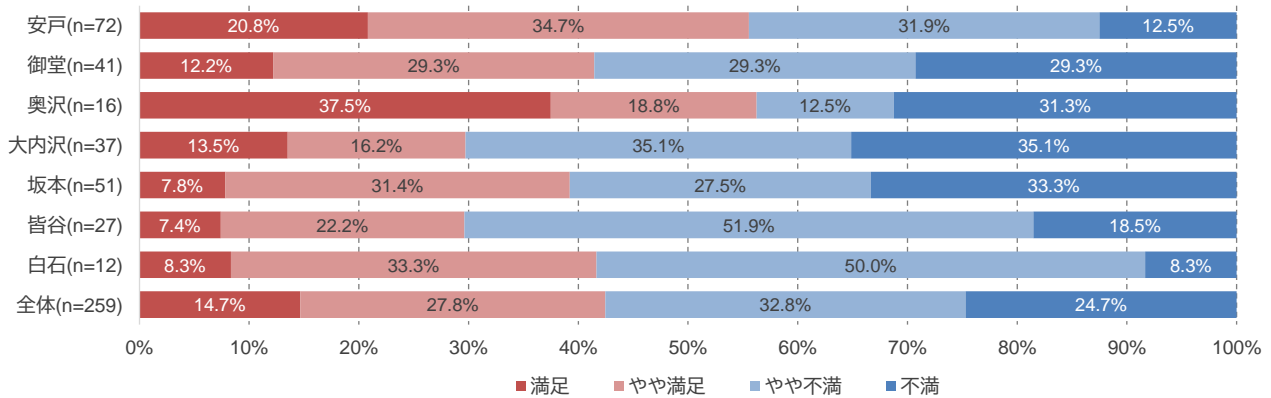


図 3-15 時刻表の設定(地区別構成)

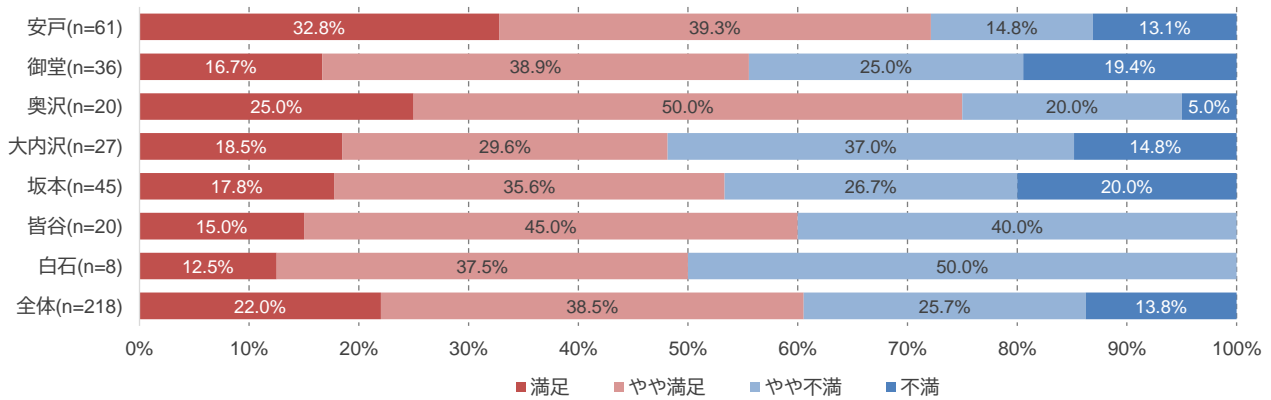


図 3-16 所要時間(地区別構成)

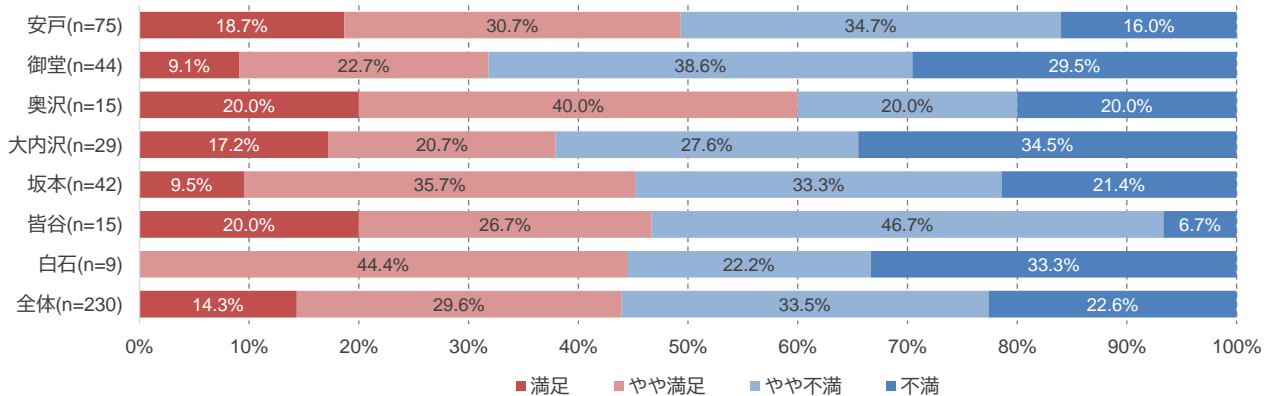


図 3-17 鉄道との接続(地区別構成)

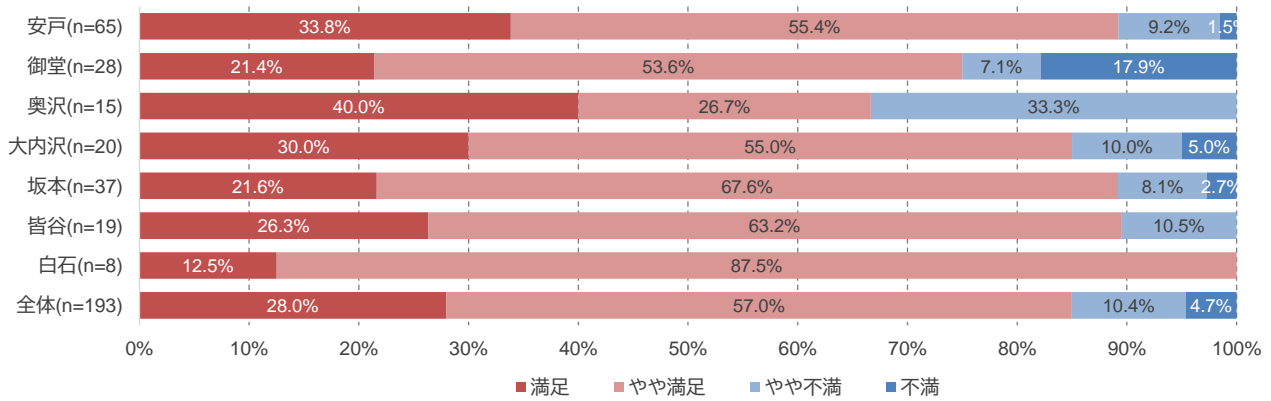


図 3-18 バス車両内設備(地区別構成)

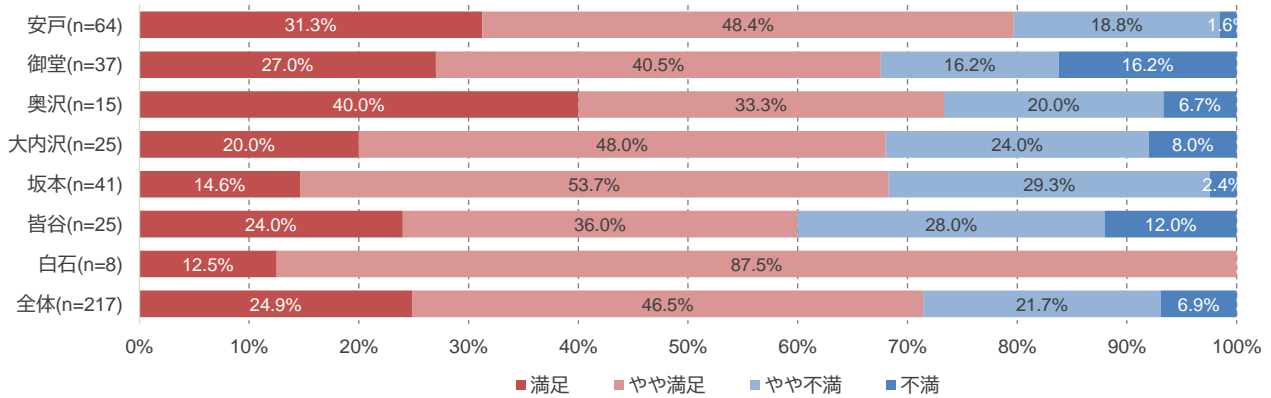


図 3-19 停留所環境(地区別構成)

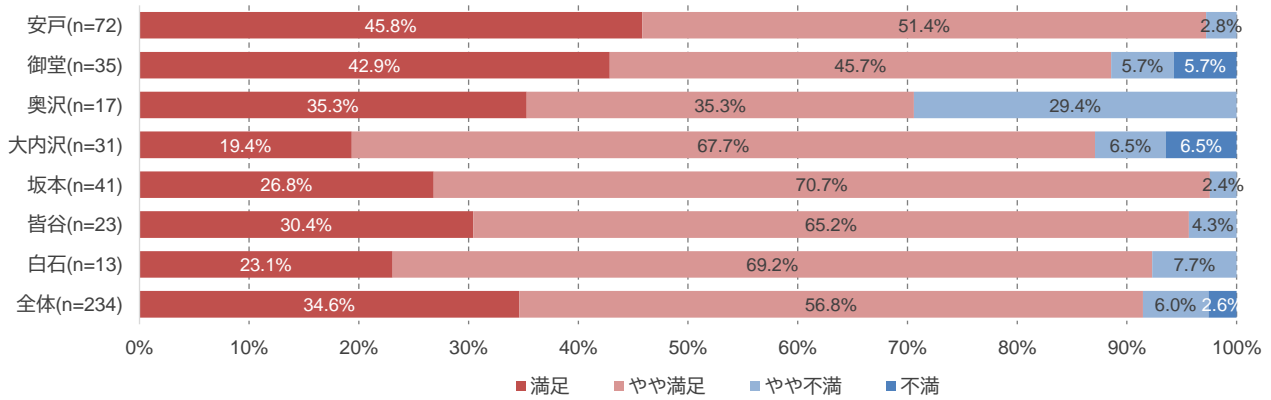


図 3-20 運転士の接客・運転(地区別構成)

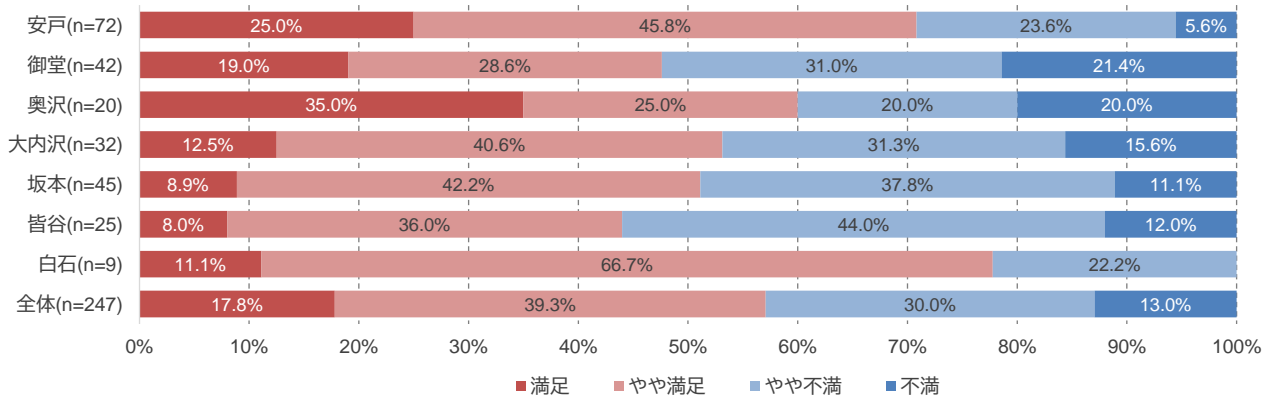


図 3-21 総合的な評価(地区別構成)

④ 村内路線バスが不満だと回答した理由

- 路線バスが不満だと回答した理由で最も多かったのは運行本数に関する意見で 58 件、次いで時刻表の設定が 33 件、運賃が 25 件であった。
- 不満な理由ではないが、利用していないので満足度を回答できないとする意見が 32 件あった。
- 居住地構成をみると、属性における居住地構成比と概ね同様の構成比であった。

意見内容	件数	構成比
運行本数	58	23.6%
バス停の位置	9	3.7%
運賃	25	10.2%
運行ルート	17	6.9%
時刻表の設定	33	13.4%
所要時間	5	2.0%
鉄道との接続	19	7.7%
バス車両内設備	5	2.0%
停留所環境	11	4.5%
運転士の接客・運転	5	2.0%
総合的な評価	1	0.4%
利用していないのでわからない	32	13.0%
利用する機会がない、利用出来ない	14	5.7%
現在のバス運行に疑問、見直しの検討	9	3.7%
その他	3	1.2%
合計	246	100.0%

参考：回答者の居住地

地区名	件数	構成比	参考居住地構成比
安戸	69	28.3%	26.5%
御堂	39	16.0%	18.4%
奥沢	16	6.6%	7.4%
大内沢	23	9.4%	13.8%
坂本	48	19.7%	18.9%
皆谷	36	14.8%	10.5%
白石	13	5.3%	3.1%
合計	244	100.0%	-

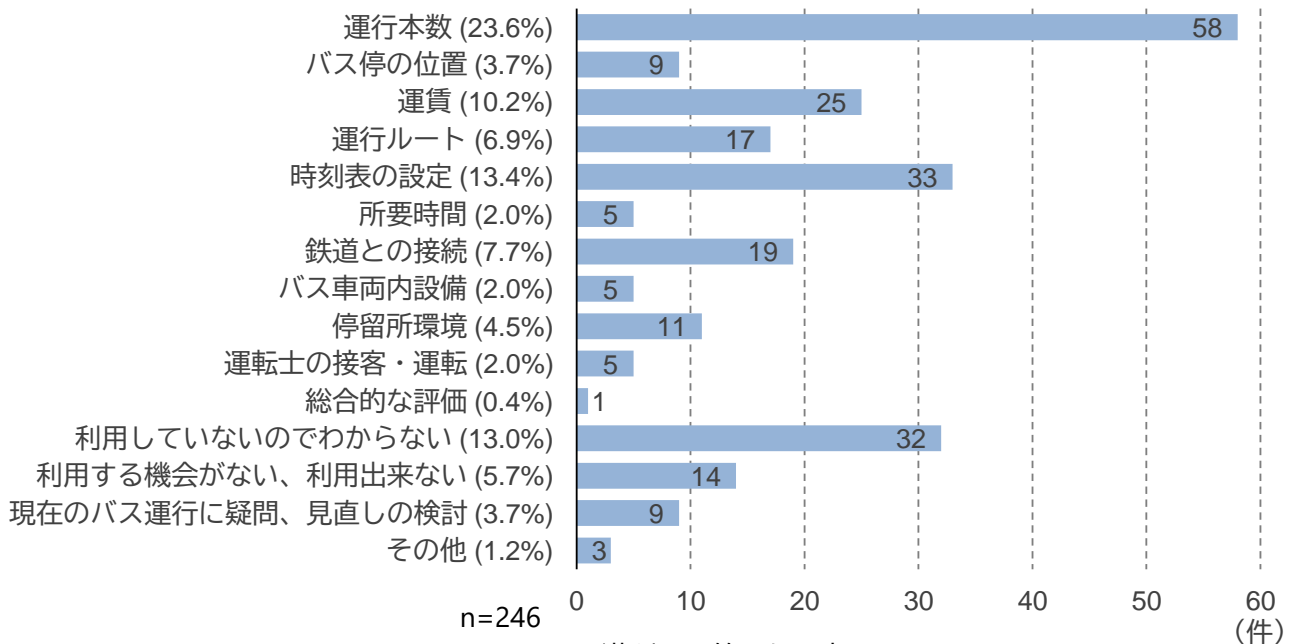


図 3-22 不満だと回答した理由

【不満な理由 意見詳細】

※括弧内は回答者の居住地区

※複数の項目に該当する意見の場合、同一の文章を複数の項目に掲載している。

■運行本数に関連する意見

- ・和紙の里から白石又は皆谷までの本数が少ない。(坂本)
- ・和紙センターより白石(皆谷)方面行きが少ない。(坂本)
- ・本数少ない。(白石)
- ・運行本数が少ない。(安戸)
- ・運行本数が少なく利用する時間に乗車できない。(安戸)
- ・運行本数が少ない。雪が降った日など利用する際に不便である。(皆谷)
- ・バスの本数が少ないと年寄りの人は利用(色々と)出来ないので困ります。(御堂)
- ・本数の少なさ。(坂本)
- ・利用者が少ない為とは思いますが、本数が少なくて料金が高い。本数が増え、安くなったとしてもすぐに使用するとは思いません。今後、運転に自信が無くなった時には、使用する可能性はありません。(安戸)
- ・運行本数がすごく少ないこと。(皆谷)
- ・和紙の里から白石車庫までの運行本数が少ない。(坂本)
- ・本数が少ない。(皆谷)
- ・自宅近くを通るバスの運行回数が減ったため。(奥沢)
- ・1日の運行本数が少ない。(安戸)
- ・白石まで全車、回数を増やすこと。(奥沢)
- ・運行本数が少なすぎると思います。(皆谷)
- ・運行本数が少ない。(坂本)
- ・現実的に利用したいと思える本数がない。(御堂)
- ・皆谷に行く本数が少ない。(坂本)
- ・本数が少なすぎる。和紙の里発着だと上の住民は困る。せめて1時間に1本は走ってほしい。(坂本)
- ・本数の少なさを利用できる時間に運行していない等、利便性に欠けている。(皆谷)
- ・白石行きが少ない。(御堂)
- ・運行本数が少ない為、利用も少ないのでは。(坂本)
- ・皆谷に住んでいるが、本数が1日5~6本しかなく、全く不便である。(皆谷)
- ・本数が少なく、病院に行くと言っている人が多い。通学も大変。(坂本)
- ・寄居線の本数が少なく不便。(大内沢)
- ・本数が少ない為、家族が駅まで送迎の方が効率が良い。(安戸)
- ・朝、晩の運行本数が少ない。(安戸)
- ・運行本数が少ない事が第一で、次に運賃が高く利用しづらいです。(坂本)
- ・仕事、塾、習い事の時間に合わない為、本数が少なすぎる為、自由に行動出来ない。(御堂)
- ・運行本数について1時間に2本欲しい(朝小川町駅へ、夕方小川町駅から和紙の里、白石車庫行き)。(安戸)

- ・本数をなくし運賃が高い。(安戸)
- ・和紙の里→皆谷・白石方面への運行本数。(坂本)
- ・運行本数、鉄道との接続について、特に高校生が一番利用したい時間帯の本数、時間設定がまったく噛み合わない。その時間の和紙の里発着は旧西地区の利用者にとっては意味をなさない。(白石)
- ・運賃が高く運行本数が少ないと利用しづらい。(坂本)
- ・運行本数が少なすぎる。料金と運行時間が住民の側に立っていないと思う。(皆谷)
- ・利用しづらい。運行本数が少ない為利用しない。(大内沢)
- ・運行回数が少ない。(安戸)
- ・和紙センターより上への本数が少ない。(御堂)
- ・運行本数が少なく夜に帰る事が出来ない。(坂本)
- ・運行本数が少ない。(大内沢)
- ・運行本数が少ないので増やして欲しい。(安戸)
- ・1日のバスの本数が少ない。(皆谷)
- ・バスの運行本数が少なすぎて、利用するメリットがない。駅から帰るのに余裕で1時間かかる。(御堂)
- ・本数が少なく時間帯も合わないため、ほとんど利用できない。また利用するとしても運賃が高い。(白石)
- ・運行本数が少ない。(大内沢)
- ・運行本数が少ない。(奥沢)
- ・回数が少ない。(坂本)
- ・今は使わずに済んでいるが、いずれ利用するとしても本数が少ない。子供達のテスト週間中など結局家族が送り迎えしているようです。(大内沢)
- ・圧倒的に運賃が高いのと、運行本数が少ない。特に、和紙の里から白石方面。(奥沢)
- ・利用している人の話によると、寄居～和紙の里間は本数が少なくなって大変困っているという話ですが、増便は出来ないか。(大内沢)
- ・運賃はもう少し安くして、本数も増やしてほしい。利用しやすいと思う。(大内沢)
- ・白石方面が少ない。(坂本)
- ・バスの本数が少ない。大不満。(皆谷)
- ・バスの本数が少ない。(安戸)
- ・一度も乗った事が無いので良くわかりませんが、本数が少ないと思うし、あれば使用したいと思う。もう少し早い時間帯が無いから。(大内沢)
- ・本数(坂本)
- ・運行本数が少ない。(大内沢)

■バス停の位置に関連する意見

- ・バスを利用していない。バス停までが遠くて高齢者は利用できない。(皆谷)
- ・バス停まで遠いので利用できない。(坂本)
- ・停留所の位置がカーブで横断が危険である。(坂本)
- ・バス停がじゃま、不要、村道の川側にした方が良い。(坂本)
- ・「かやの湯」は無くなっているのに、又、乗り降りする人も居ないので停留所はいらない！(大内沢)
- ・バス停がもっと近ければいいと思う。(安戸)
- ・バスにのりたいたって、バス停まで歩いて行けないので利用する事ができない。(皆谷)
- ・バス停までが遠い。(皆谷)
- ・バス運行のバス停が遠いし、和紙の里にターミナルが有る事が意味がない。(御堂)

■運賃に関連する意見

- ・高い。子どもがいる家は大変だと思う。(白石)
- ・利用者が少ない為とは思いますが、本数が少なくて料金が安い。本数が増え、安くなったとしてもすぐに使用するとは思いません。今後、運転に自信が無くなった時には、使用する可能性はあります。(安戸)
- ・運賃体系が変わって、安戸地区の運賃が上昇した。御堂地区との差がなくなってしまった。(安戸)
- ・運賃が高い。(坂本)
- ・高いと思います。(安戸)
- ・以前より運賃が高くなった。(安戸)
- ・もう少し安くできないのかな？(安戸)
- ・運賃が高い。(安戸)
- ・高額のような気がします(年金生活者なので)。(安戸)
- ・運賃の学割をしてくれるのはとても助かる。元の金額に対しては2だが、後は5である。(安戸)
- ・ゾーン運賃にして、不平等感がある。(安戸)
- ・運行本数が少ない事が第一で、次に運賃が高く利用しづらいです。(坂本)
- ・運賃が高い。(安戸)
- ・本数をなくし運賃が高い。(安戸)
- ・運賃について、学生定期は非常にありがたいが、一般の方が通常料金で利用するには高すぎる。(白石)
- ・運賃が高い。運賃設定をもう少しこまかく。村民のためにバス運行するのか、観光客を呼ぶためか、わからない。(安戸)
- ・運賃が高く運行本数が少ないと利用しづらい。(坂本)
- ・運賃が高い。(安戸)
- ・運賃が高いので安くして欲しい。(安戸)
- ・運賃は仕方ないとは思いますが、小川町と東秩父村で別れる前は260円だったのが360円になり、100円も高いのは少し上がりすぎかなと思いました。(安戸)
- ・本数が少なく時間帯も合わないため、ほとんど利用できない。また利用するとしても運賃が高い。(白石)

- ・圧倒的に運賃が高いのと、運行本数が少ない。特に、和紙の里から白石方面。(奥沢)
- ・運賃体系。(安戸)
- ・運賃はもう少し安くして、本数も増やしてほしい。利用しやすいと思う。(大内沢)
- ・運賃がやや高い。(安戸)

■運行ルートに関連する意見

- ・小川町まで出るのに和紙の里乗り換えがあるから。(皆谷)
- ・和紙の里発や和紙の里止など、不便な事が多々有る。(皆谷)
- ・数年バス利用がないので回答ができないのですが、利用客をみると、小川→白石方面に行く人が和紙の里までのバスのように、バスを降りたあとは、白石・皆谷方面に行く人が歩いて奥沢方面に向かう人をよくみかけるが、そのへんの対策は？費用対効果を考える時期と思うが。(御堂)
- ・元気な内は良いですが、体にある程度の支障が出てくると、バス停から離れたお宅は運行ルートを検討していただくと利用しやすくなると考えます。(皆谷)
- ・村内全体を考えた場合、運行ルート、時刻表の設定にすごく不満というより怒りを感じる。学校の児童に合った時刻表がないなんて公共交通の価値がない。行事で登下校する際にバスがなく、タクシー、行政バスを利用するなんて考えられない。イーグルバス会社、ほんきに考えて欲しい！(安戸)
- ・通勤時最寄りバス停が使用出来ない。時間が間に合わない。和紙の里まで行かなくてはならない。(奥沢)
- ・小川町駅から和紙センターまでは本数があるが、皆谷に来るには不便で、今の運行ルートは全くなっていない。よけいにバスに乗らなくなり悪循環である。(皆谷)
- ・不便。役場まで直通便がないことが信じられない。(御堂)
- ・小川町直通がなく不便。(大内沢)
- ・和紙の里から白石・皆谷方面に直に運行しないルートがあり、早く帰宅したいのに待ち時間があり困ってしまうことがある。又、他県から訪れる人も日帰りするのに困ってしまう人もあると聞きます。(坂本)
- ・和紙の里止まりに乗り、大変だった。(皆谷)
- ・小川町～白石行き直行便がほしい。(皆谷)
- ・小川町駅まででなく日赤までの延長を。(安戸)
- ・運行は和紙の里行きまでが多く、役場や保健センターに決まった時間しか行けないのが不便だと思いました。(安戸)
- ・小川町～白石まで全部運行(途中寄り可)。(坂本)
- ・和紙の里で止まってしまうと高校生とかが時間によっては困る事があるから。(坂本)
- ・前の様にバス運行を戻した方が良い。(御堂)

■時刻表の設定に関連する意見

- ・寄居駅からの最終便が早すぎる。(大内沢)
- ・バスで医者に行ったり、買い物へ行っても朝も午後も半日帰って来るバスが無い。子どもが出かけるのにも、朝一、昼、夕方しかバスが無い為、中途半端な時間に送迎をしないといけない事がある。(大内沢)
- ・小川町駅→皆谷、白石行き最終時間が早すぎる。(皆谷)
- ・運行本数は現状のままでも良い。高校生が使用するとき、時刻が合わない。(安戸)
- ・来客のバス利用で本数の少なさに不満。とくに夕方以降もう少しあるとお客様にとってはありがたい。(坂本)
- ・最終バスが早すぎる。(坂本)
- ・本数の少なさと利用できる時間に運行していない等、利便性に欠けている。(皆谷)
- ・村内全体を考えた場合、運行ルート、時刻表の設定にすごく不満というより怒りを感じる。学校の児童に合った時刻表がないなんて公共交通の価値がない。行事で登下校する際にバスがなく、タクシー、行政バスを利用するなんて考えられない。イーグルバス会社、ほんきに考えて欲しい!(安戸)
- ・通勤時最寄りバス停が使用出来ない。時間が間に合わない。和紙の里まで行かなくてはならない。(奥沢)
- ・最終が早い。(安戸)
- ・必要な時間(夜間)に運行されていない為、バスを使用することが無い。(御堂)
- ・利用したい時間帯をアンケートで調べてその時間帯に運行を集中させたい。(安戸)
- ・最終バス、時間が早い(土、日曜日)。(大内沢)
- ・人口が少なく需要がないため、運行本数が少なくなってしまうのはやむを得ないと思うが、通学時間帯や帰宅時間帯、終電前だけ運行してほしい。日中の来客が無い時間帯は運行停止して、その時間帯だけ運行してほしい。(皆谷)
- ・運行本数、鉄道との接続について、特に高校生が一番利用したい時間帯の本数、時間設定がまったく噛み合わない。その時間の和紙の里発着は旧西地区の利用者にとっては意味をなさない。(白石)
- ・高校に通学できる時間帯にバスが無い。(御堂)
- ・小川町から和紙の里までなら運賃以外は満足しているが、和紙の里から皆谷までの本数が少なく、日曜日は夕方早く便がなくなってしまう。(御堂)
- ・午前6時、7時台に2本あるとよい。(安戸)
- ・通勤(帰り用)として使用出来ない!(大内沢)
- ・最終便の時刻がせめて22時位まで運行してほしい。(御堂)
- ・高校生が利用するのが難しい。始発でも間に合わない。親の仕事が朝早い場合、駅まで送れない。(奥沢)
- ・朝の通学時間、高校生などは学校に間に合う時間に運行がないので困る。(坂本)
- ・外出の際に適した時刻(9~11時台)がない。(大内沢)
- ・住居が坂本なので、夕方になると行きも帰りも運行してないのでバスを利用できる機会がほぼありません。(坂本)
- ・平日夜の終バスの時刻が早すぎる。(皆谷)

- ・回りの方に聞いての感じ方ですが、和紙センターから西地区方面の運行数が極端に少ないとの意見から、ただ、利用者数が少ない状況から考えるとあまり一方的過ぎてもダメかと思われます。(皆谷)
- ・本数が少なく時間帯も合わないため、ほとんど利用できない。また利用するとしても運賃が高い。(白石)
- ・朝と夜の時間帯をもっと増やしてほしい。(奥沢)
- ・通常バスは利用しないが、利用するとしたら時間帯不可。(白石)
- ・運行本数が1時間に1本ではなく、通勤・通学時本数が多ければ、朝の一番の通過時間が遅い。もう少し早い時間をお願い出来れば。(御堂)
- ・最終バスが早い。(安戸)
- ・一度も乗った事が無いので良くわかりませんが、本数が少ないと思うし、あれば使用したいと思う。もう少し早い時間帯が無いから。(大内沢)
- ・時刻表の設定を見直した方が良いと思います。朝、夕の時間を増やした方が良いと思いました。利用している人で、朝の今の時間だと通学や通勤に利用出来ないとの事。(奥沢)

■所要時間の設定に関連する意見

- ・和紙の里から白石・皆谷方面に直に運行しないルートがあり、早く帰宅したいのに待ち時間があり困ってしまうことがある。又、他県から訪れる人も日帰りするのに困ってしまう人もあると聞きます。(坂本)
- ・バスステーション(和紙の里)～白石方面の接続が悪い(本数の増加の要望が多い)。(奥沢)
- ・和紙の里ターミナルからの接続が悪い。(坂本)
- ・寄居方面と小川町方面のバスの乗り継ぎがもっとスムーズにできた方がよいと思う。和紙の里で1分くらい両方面が乗り継げるような余裕があるとよい(特に朝)。(皆谷)
- ・小川町まで行き、帰りのバスまで待ち時間長い。(坂本)

■鉄道との接続に関連する意見

- ・駅の連絡があまり良くない。(安戸)
- ・東上線と合っていない時間がある。(御堂)
- ・小川駅でバスと鉄道との接続で長い間待った経験がある。(大内沢)
- ・東上線の発着時刻とバスの発着時刻がずれている。(安戸)
- ・東上線の急行と接続しています。快速に乗る方がいるので、要望を拾い上げてほしい。寄居線は過去に平日12往復、休日7往復、現在はほぼ(安戸)
- ・電車と時間が合わない。(安戸)
- ・小川町駅で降車してから電車とのアクセスが悪い。(安戸)
- ・運行本数、鉄道との接続について、特に高校生が一番利用したい時間帯の本数、時間設定がまったく噛み合わない。その時間の和紙の里発着は旧西地区の利用者にとっては意味をなさない。(白石)
- ・電車とバスの接続が悪い。(御堂)
- ・電車との接続(調整の必要性を感じている)。(奥沢)

- ・小川町駅→和紙の里行き時刻が特に八高線との連絡が殆ど合わない。(御堂)
- ・小川駅へ電車が入ると、すでにバスは発車している。電車の時間に合わせるように。(安戸)
- ・電車小川着～東秩父行き連絡が悪い。(安戸)
- ・鉄道との接続を考えず運行し、他の路線と比較しても配慮されていない。(安戸)
- ・乗りたい鉄道に余裕を持った時刻表を設定してもらいたい。鉄道に乗り遅れることが多々ある。(大内沢)
- ・東上線の電車に乗り換えるちょうどいい時間に着くようにしてほしい。(安戸)
- ・基本的には鉄道との接続も考えられていると思うが、下り電車が遅れてほんの1分でも乗れず1時間待たなければならない。(安戸)
- ・池袋からの電車が到着するのを待たずに2~3分前に発車してしまう為(自分が高校生の子供の迎えで小川町駅のロータリーで待っている時、今発車しちゃうの!?!という事が度々あった)。(白石)
- ・電車との接続がうまくいかない所がある。(安戸)

■バス車両内設備に関連する意見

- ・バスでお金を支払う時、ICカードが使える方が良い。(御堂)
- ・ICカードが使えない。(安戸)
- ・時間帯によって車両の大きさを変えてほしい。乗客の安全、お年寄りに配慮したノンステップバスにしてほしい。(安戸)
- ・ノンステップバスにしてもらいたい。足が不自由です。(御堂)
- ・手足が不自由の場合、乗り降りが大変です。記入できません。(御堂)

■停留所環境に関連する意見

- ・停留所としてバスを待つのにベンチ等がなく、雨等をしのぐ物がない。(大内沢)
- ・停留所の位置が、待っているスペースが他の人の畑のスキで、よその土地にふみこみそうになる。雨の時に感じる。(御堂)
- ・停留所は雨をしのげる位はした方が良い。(坂本)
- ・バス停の周囲環境がとても不潔に感じる。(安戸)
- ・バス停の近くの木やイスの管理ができていない。(安戸)
- ・バス停の待合場所(特に小川町駅行き)に余裕がなく、特に雨天の場合行き交う車のハネが服に着く。(御堂)
- ・ベンチがない。(御堂)
- ・停留所が暗くて危ないのと、停留所がわかりづらい。(坂本)
- ・これは駅周辺の問題でもあるが、待合室もないため冬は死にそうに寒い(朝だったため時間をつぶせる所も開いておらず)。そもそも利用者が少ないので、資本主義であると仕方ない事ではあるのかもしれないが、本数が少ないのであれば他のバス会社や鉄道会社と協力していただいて、風よけのある待合室を全部のバス停とは言わないので、せめて駅(小川町駅)の外に作っていただけたらと思います。(安戸)
- ・子供が危ない。ベンチがない。(皆谷)

- ・雨天の場合が困る。屋根が無い為。(安戸)

■運転士の接客・運転に関連する意見

- ・お客様から運転士のあいそが悪く、バス利用に不安をおぼえたとの声があった。(坂本)
- ・両方の言い分を聞いてみないとなんとも言えないが、和紙の里でまごまごしていたらここはバス専用なので入ってきちゃだめだ！とどなられたとか？聞いた事有りました。でも私の知人は「今日の運転士さんはおつりまでちゃんと用意してありました、ありがたかったです」こう言う人もいましたよ！(白石)
- ・乗務員の運転態度に NG 有り。(御堂)
- ・自分はあまり路線バスを利用する機会はないのですが、料金支払いの際、もう少し優しく分かりやすく話してほしいです。(御堂)
- ・回送バスがスピード出し過ぎているように感じます (特に夜、最終？後の回送バス)。(奥沢)

■総合的な評価に関連する意見

- ・全体的に。(坂本)

■利用していないのでわからないに関連する意見

- ・5年以上(子供の高校の頃利用)バスを利用していないので、良くわかりません。(御堂)
- ・通常利用していないので回答できない。(安戸)
- ・評価出来ない。(御堂)
- ・路線バスは一度も利用した事がないので回答は出来ません。(御堂)
- ・乗らないからわからない。(御堂)
- ・利用していないのでわからない。(坂本)
- ・利用しないのでわからない。老人なので時間のかかることはできない。一人では外出できない。(御堂)
- ・この数年路線バス利用していないのでわからない。(安戸)
- ・バスを利用しないので不明です。(皆谷)
- ・バス利用していないので不明。(御堂)
- ・利用しないのでわからない。(安戸)
- ・利用したことがないので分かりません。(御堂)
- ・設問に問題あり。1年を通して絶対にのらない人には分からない。興味ないし答えようが無い。(坂本)
- ・近年乗車の機会もなく、バスの基礎知識もありませんので回答が出来ません。(安戸)
- ・利用できないので記載なし。(坂本)
- ・使わないので評価できない。(坂本)
- ・路線バスを全く利用していないのでわかりません。(坂本)
- ・基本的に使わないので、答えられない。(安戸)

- ・利用する機会がない為、よくわからない。(大内沢)
- ・最近乗車していないので良くわかりません。(安戸)
- ・路線バスは利用していないので、内容がわかっていません。(皆谷)
- ・利用していないのでわからない。(奥沢)
- ・利用していないためわからない。(安戸)
- ・利用していないのでどちらでもないに回答しました。(奥沢)
- ・全く利用していないので評価できない。(御堂)
- ・乗っていないためわかりません。(御堂)
- ・バスをほとんど利用していないので、わかりません。(坂本)
- ・利用したことがないのでわからない。(御堂)
- ・バスを利用していないので評価できません。(安戸)
- ・10年以上バス利用なしで(?)。(皆谷)
- ・上記すべてどちらでもないを選択したが、殆どバスを利用しないので満足度も分からないため。(白石)
- ・今の所、バスにのらないので良くわかりません。(皆谷)

■利用する機会がない、利用出来ないに関連する意見

- ・バスを利用していない。バス停までが遠くて高齢者は利用できない。(皆谷)
- ・バス停まで遠いので利用できない。(坂本)
- ・退職後7年間利用していない。(坂本)
- ・村外在住。(地区無回答)
- ・特に利用しないので。(安戸)
- ・利用していません(不可能)。(御堂)
- ・利用できない。(安戸)
- ・バスにのりたいたって、バス停まで歩いて行けないので利用する事ができない。(皆谷)
- ・利用しづらい。運行本数が少ない為利用しない。(大内沢)
- ・ほとんど利用できない。(安戸)
- ・住居が坂本なので、夕方になると行きも帰りも運行してないのでバスを利用できる機会がほぼありません。(坂本)
- ・路線バスは利用した事ありません。(皆谷)
- ・バスを利用した事がない。(皆谷)
- ・利用なし。(皆谷)

■現在のバス運行に疑問、見直しの検討に関連する意見

- ・空のバスを多く確認する。(御堂)
- ・昼間、夜もバスの利用している人がほとんどいない。空気を運んでいる為、いかがなものか?(安戸)
- ・バスの必要性を感じない。(御堂)
- ・各自治体の皆さんと村の将来について良く話し合っ決めていくことを希望する。(奥沢)
- ・ほとんど乗る人はいないです。出来たら、ハイエースみたいな10人乗りを3~4台で村内をくまなく回るほうが助かります。1日も早く切り替えてほしいです。(安戸)
- ・交通手段が利用できない住民のために、もっと利便性を充実してほしい。(坂本)
- ・村が直営して、住民本位の巡回式運行を望む。(皆谷)
- ・バスが空気を運んでいます。(坂本)
- ・このアンケートを作成する費用で、もっと村民の民益となることができないものかと思う。無記名となっているが、最初のページを記入することでおおよそ個人が特定されてしまう。バスや車ではなく鉄道を誘致すべきだ。(地区無回答)

■その他に関連する意見

- ・バスの経営も大変だと思います。路線バスの乗客を見て、バカげたことは言えません。(皆谷)
- ・バスはいらない。(坂本)
- ・当然の事ながら、車社会の今日、何処の家にもかならず車、バイクを所有しているのであるから、公共の車利用が少なくなっているが、万一、利益関係の理由で廃止になるなら、「?」である。(安戸)

⑤ 「和紙の里」ハブ化構想（2016年10月の路線再編及び「和紙の里」施設整備）への評価

- 路線再編及びハブ化構想への評価は、「評価する・やや評価する」が40%、「評価しない・やや評価しない」が20%となっており、一定の評価を得られている。
- 一方で、「どちらでもない」と「よく分からない」の意見が合わせて40%あり、普段バスを利用していないため評価ができないという方が多かった。
- 地区別構成では、評価する意見は大きな変化はみられないものの、御堂地区と大内沢地区で「評価しない・やや評価しない」が少なくなっている。

項目	件数	構成比
評価する	98	16.3%
やや評価する	144	24.0%
どちらでもない	124	20.7%
やや評価しない	42	7.0%
評価しない	78	13.0%
よく分からない	114	19.0%
合計	600	100.0%

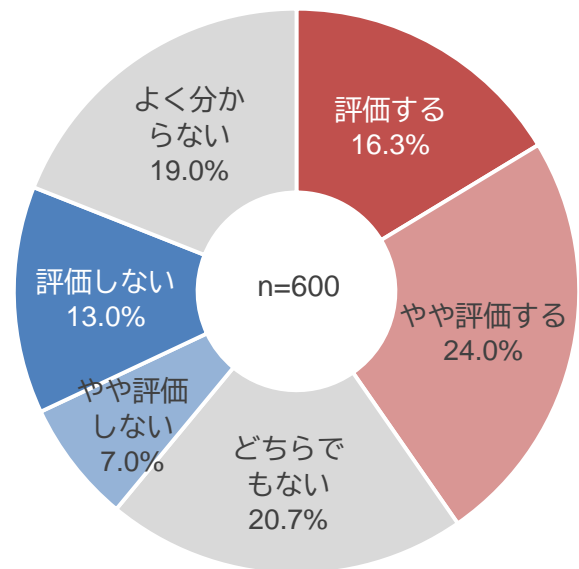


図 3-23 路線再編・ハブ化構想への評価

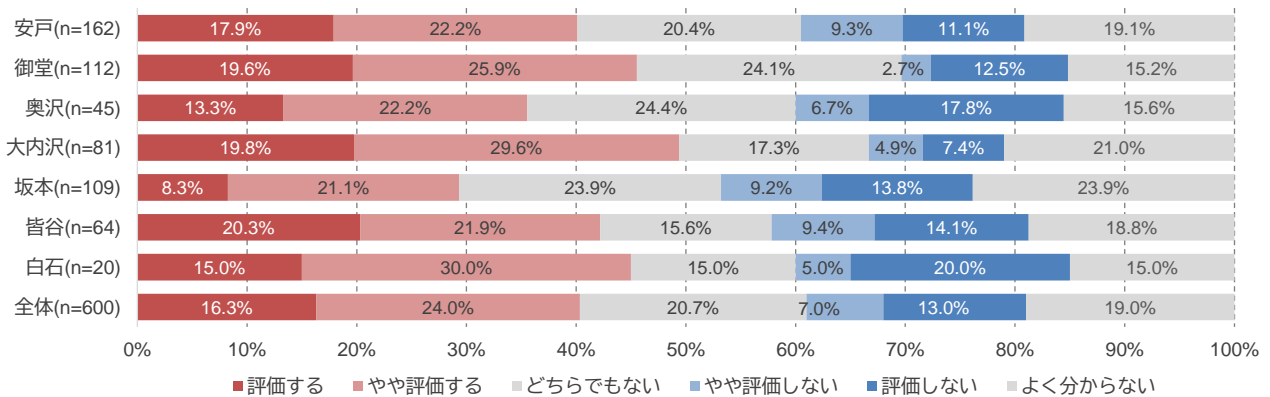


図 3-24 地区別構成(路線再編・ハブ化構想への評価)

⑥ 再編に対する評価の具体的な理由

- 「評価する・やや評価する」とした理由として最も多いのは地域活性化に対する評価で、次いで主要施設・商業施設としての評価、交通結節点としての評価となっている。
- 「評価しない・やや評価しない」とした理由として最も多いのは交通結節点としての評価と施設整備・立地に関する評価で、次いで運行本数と接続・待ち時間に関する評価となっている。

意見内容	評価							合計
	評価する	やや評価する	どちらでもない	やや評価しない	評価しない	よく分からない	無回答	
ハブ化による交通結節点としての評価	14	12	1	4	11	0	1	43
村の主要施設、商業施設としての評価	15	13	0	0	1	0	0	29
「和紙の里」施設整備、立地に対する評価	0	5	1	9	6	0	1	22
施設内ソフト、従業員の教育についての評価	0	1	0	1	0	0	0	2
観光施設としての地域活性化に対する評価	27	22	0	0	0	0	0	49
公共交通再編による効果についての評価	0	1	0	0	4	2	0	7
バス運行本数についての評価	2	0	2	5	7	0	0	16
バス停の位置についての評価	0	1	0	0	1	0	0	2
バス運賃についての評価	0	0	0	2	2	0	0	4
バス運行ルートについての評価	1	2	0	0	1	1	1	6
バス時刻の設定に対する評価	0	0	0	1	2	0	1	4
バス接続、待ち合わせ時間についての評価	0	2	6	7	5	0	0	20
バス車両内設備、運転士への評価	0	1	0	0	0	0	0	1
地区の公平性に対する評価	1	0	0	0	2	0	1	4
費用（経費・人件費）に対する評価	0	3	1	1	4	0	0	9
公共交通維持のための行動力評価	0	3	0	0	0	0	0	3
利用する機会がない、わからない	0	0	21	0	1	34	1	57
その他	0	3	0	1	2	0	0	6
合計	60	69	32	31	49	37	6	284

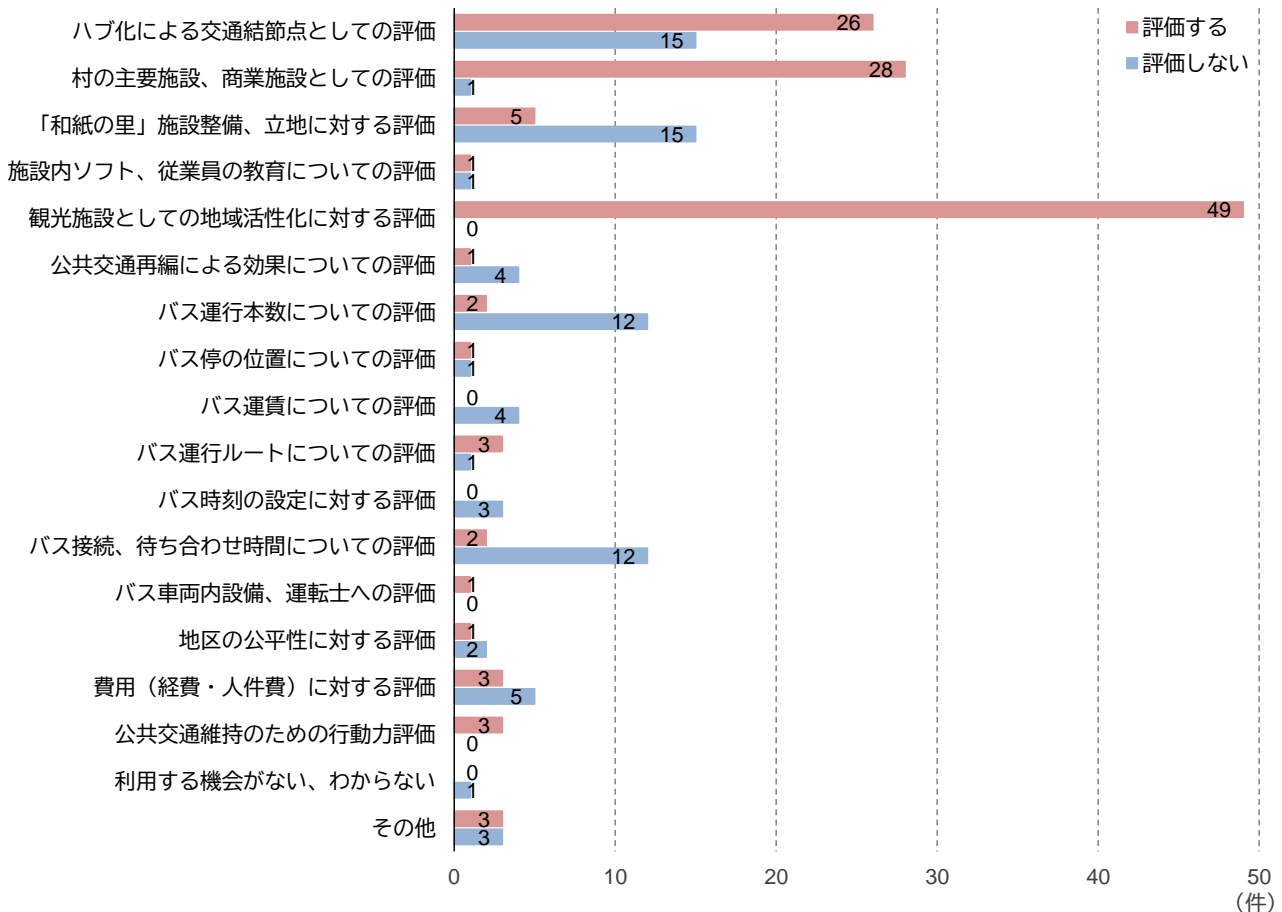


図 3-25 「評価する・やや評価する」と「評価しない・やや評価しない」の意見内訳

【再編に対する評価の理由 意見詳細】

※括弧内は回答者の居住地区

※複数の項目に該当する意見の場合、同一の文章を複数の項目に掲載している。

■ハブ化による交通結節点としての評価

〈評価する・やや評価する〉

- ・機能を集約したところ。(安戸)
- ・和紙の里まではバスの運行状況が長いため。(皆谷)
- ・便利になったと思う。(安戸)
- ・和紙の里がハブとしての機能に貢献している。(安戸)
- ・バスターミナル化。村営バスの廃止、民間バスへの統合。本数の増加。(御堂)
- ・村ではやむを得ず和紙の里を中心とした路線の再編は評価致します。(御堂)
- ・利用者の数を考慮すると和紙の里をハブとした運行が経済的と思ったから。(御堂)
- ・交通機構を集約したことで、和紙の里での利用が多くなっている。(坂本)
- ・道の駅を経由しハブ化したことで、住民・観光客の利便性が良くなったこと。(御堂)
- ・ハブ化構想をよしとする。(大内沢)
- ・利用者にとっては便利になったと思う。(安戸)
- ・小学生が乗りやすい。(白石)
- ・村の中心に位置する道の駅「和紙の里」にバスターミナルを整備したことは良いと思う。(白石)
- ・乗り換えしやすくなったと思う(来客者)。(御堂)
- ・利用者の動線にややマッチしている。(安戸)
- ・各バス、鉄道との接続設定の問題。(坂本)
- ・利用者数を考慮した再編だと思う。(安戸)
- ・今現在、バスには乗らないので良くわかりませんが、下の説明を見ると良いような気がします。(安戸)
- ・車の免許を所持しない人には便利だと思う。(皆谷)
- ・寄居行きが有る為。(皆谷)
- ・小学生がバスターミナルで待てるようになったのは良かったと思う。(大内沢)
- ・今現在、バスを利用したことがなかったので実際に利用してみないと分からなかったため、「やや評価する」にしました。結節点が村の真ん中にあるのはよいと思う！実際に和紙の里は観光客が増えているし、プラスにつながっている！(安戸)
- ・寄居町への便ができた。(皆谷)
- ・始発場所が村内である事が良いと思います。(御堂)
- ・何もしないよりは良いかと思う。ただしハブ化の効果がどの位あったのか示してもらいたい。バス利用者、和紙の里来場者が増えたのか知りたい。(白石)
- ・和紙の里を交通結節点とした事で利便性が向上した。(大内沢)

〈評価しない・やや評価しない〉

- ・観光客の増加により村に利益があったのかわからないが、ハブ化構想の推進により便利になったと感じることは少ない気がする。(皆谷)
- ・現在、和紙の里を見ているとほとんど自家用車で来ていると思う。バス利用者は村内の人となると考えた方がいいと思う。(安戸)
- ・利用する皆様から、不便の声を聞きました。(御堂)
- ・不便になった。(大内沢)
- ・メリットを感じられない。(御堂)
- ・「和紙の里」ハブ化構想・・・増加は感じられない。(奥沢)
- ・ハブ化により、和紙の里より先（白石、寄居方面）は不便になった。(御堂)
- ・わかりにくいし特に良くなったようにも思えない。(地区無回答)
- ・ハブ化したことで利用率は上がりましたか？収益は増えましたか？(安戸)
- ・村外から来られる方を対象とした運行（小川町～和紙の里間）で村民の利便性は低い。しかも村外の人々の多くは和紙の里を目的地にマイカー利用者。(安戸)
- ・役場を中心にするべきである。高齢者にはやさしくない。(御堂)
- ・ハブ化されていない。従来通りの路線になったままで何の意味もない。住民のためにはなっておらず、和紙の里、販売所への集客。(皆谷)
- ・乗客が少ないのにハブ化しても意味ないと思います。(安戸)
- ・再編前の方が便利だった。(奥沢)
- ・村人には利用価値がない。(御堂)

〈どちらでもない・よく分からない・評価無回答〉

- ・和紙の里のにぎわいは道の駅ができた事と農産物販売が開設できた事で、バスハブ化の影響は少ないと思う。(安戸)
- ・大変良いと思います。(御堂)

■村の主要施設、商業施設としての評価

〈評価する・やや評価する〉

- ・和紙の里及び農産物直売所を利用するのに都合が良い。(皆谷)
- ・中に入ってみるとスペース広くゆったりと待つことが出来る。小さい子供をつれて見に行くと、子供達は満足していた。(御堂)
- ・たまに買い物に行く。(安戸)
- ・大変よかったと思う。(坂本)
- ・村の中心位置で良いと思う。(安戸)
- ・村では店が少なく、買い物をする場所に村営バスが行く為（和紙の里にコンビニにあるような商品を置く事も考えてほしい（村のスーパー的な事にする））。(大内沢)
- ・住民に気を使って下さっている。(御堂)
- ・和紙の里が中心地になった感じがして、人が集まるようになったのではないのでしょうか。(皆谷)
- ・全て良い。(奥沢)

- ・スッキリしわかりやすい。綺麗。(安戸)
- ・利用しやすくなったと思います。(坂本)
- ・村内での買い物ができる。(御堂)
- ・村を代表する所なので、地形、場所、共に最適、そこを中心に動く事は村の未来につながると思う。(御堂)
- ・買い物がしやすい。(白石)
- ・農産物直売所が併設されているから。(皆谷)
- ・和紙の里停留所を利用する子供たちにとって、広くきれいになりバスを待つ環境が良くなったと思う。(大内沢)
- ・思ったより利用度が多く、よかった。(坂本)
- ・村の中心でよいと思います。(安戸)
- ・道の駅にあるから。(安戸)
- ・ハブ化構想自体は評価しますが、施設の外観がやや魅力に欠けるように感じます。(奥沢)
- ・村内に商店等が少ないのでコンビニの誘致等も考えて欲しかった。(皆谷)
- ・現在、行える施設整備として妥当だと思う。今後この整備が正しかったか否かは別として。(大内沢)
- ・買い物ができ、待合室も広く、良い。(大内沢)
- ・利用数に比し小型化。(御堂)
- ・統一された外観。(奥沢)
- ・和紙を使用し、すてきな外観になったので。(坂本)
- ・和紙の里の利用がし易くなった。和紙の里での乗り換えがうまくできていない。(地区無回答)
- ・きれいになったから。(大内沢)

〈評価しない・やや評価しない〉

- ・道の駅を併設しない方が良かった。(安戸)

〈どちらでもない・よく分からない・評価無回答〉

～意見なし～

■「和紙の里」施設整備、立地に対する評価

〈評価する・やや評価する〉

- ・直売所の立地による。(皆谷)
- ・そこしか場所がないから。(坂本)
- ・バスの再編と施設等の整備は良いと思います。しかし、和紙の里の活かされていない建造物が多い。(安戸)
- ・ハブ化構想自体は評価しますが、施設の外観がやや魅力に欠けるように感じます。(奥沢)
- ・待合室はガラス張りでなくてもよかったと思う。(安戸)

〈評価しない・やや評価しない〉

- ・狭い。(皆谷)
- ・施設整備は評価するが、建築物（バスターミナル）に一体感が無い（デザインが悪い）。個人の感覚だが。(坂本)
- ・ハブ化は良かったが、ターミナルが大きすぎて和紙の里の駐車場が狭くなってしまっている。村道を挟んで向かいの駐車場の位置にターミナルがあればよかった。またせっかく作ったターミナルなのにバスがいつもいないのでターミナルに見えない。出発時間直前までふれあい広場で待機していないで、早くターミナルに来て待機してくれないと普通のバス停と同じになってしまう。(御堂)
- ・駐車場が狭い。大型が利用出来ないのが残念。(皆谷)
- ・農産物販売所（安戸バイパス）の跡地利用が出来ていない。(安戸)
- ・以前、太陽光パネルをのせたあずま屋を壊してしまった事はもったいなかった。バスの待ち合い場所にもなっただろうし、フードコートも屋根がなく雪が降れば除雪もしづらい。トータルサポートセンター開放感が欲しい。入り辛いし何か良く分からない。(安戸)
- ・拙速な事業であった印象が強い。設計自体も稚拙。フードコートの悪臭。いいものができた感じがしない。(白石)
- ・農産物が遠くなった為。(安戸)
- ・あまりバスもないのに、あんなにきちんとしたバスターミナルを作る必要があったのか。(安戸)
- ・ハブ化構想実現としての立地がふさわしくない。虎山近辺の方がふさわしいし、観光拠点の整備としてもそちらの方が有効性が高かったのではと思うから。(坂本)
- ・バス停の場所が悪い。村道の川側の方が良い。(坂本)
- ・和紙の里の待合所は豪華すぎる。(御堂)
- ・利用しづらい。(大内沢)
- ・バスの駐車場の位置が悪い。反対側に駐車すれば良い。イーグルバスの持ち物ではありません。観光客は、ほとんど自家用車で来る。(坂本)
- ・あんな立派なバス停はいらない。(坂本)

〈どちらでもない・よく分からない・評価無回答〉

- ・和紙の里のバス停は大きすぎて、利用している人はいない。もう少し、質素で温かみのあるバス停にして欲しい（欲しかった!）と思います。(御堂)
- ・人の見た目には良いが、村民利用者的には不便である。(奥沢)

■施設内ソフト、従業員の教育についての評価

〈評価する・やや評価する〉

- ・トータルサポートセンターの人の勉強不足（プレゼン能力）、資料館の利用不足。（御堂）

〈評価しない・やや評価しない〉

- ・駐車場係が全然見ている。歩道が無いから人が飛び出す。車のマナーが悪すぎて近所の人は迷惑している。（御堂）

〈どちらでもない・よく分からない・評価無回答〉

～意見なし～

■観光施設としての地域活性化に対する評価

〈評価する・やや評価する〉

- ・和紙の里に人がたくさん来るようになった。（安戸）
- ・観光客の集客に役立っている。（安戸）
- ・利用運行、観光者来村者のデータに基づく所での運行再構築であったと思う。良い方向にハブスポーク化が進んでいると思います。今後は道路から離れた人達のデマンド運用を考えて欲しい。（奥沢）
- ・「道の駅」設置で利用者が増加していると思う。（皆谷）
- ・お客さんが増えた。（皆谷）
- ・東秩父の環境の良い地域を村外にPRして、村内の新しい発見をしてもらい、さらに活発化してもらいたい。（皆谷）
- ・農産物直売所など活気があり、村の発展に寄与。（安戸）
- ・村民が一体となって村の発展に努力していると感じる姿になっているから。（安戸）
- ・和紙の里が発展した。（安戸）
- ・和紙の里の施設整備をした事で来場者が増加し、東秩父村の知名度もアップした。（大内沢）
- ・集客が増大した。村の民族や文化、そしてお店が一元化され観光に寄与されている。（大内沢）
- ・村外から人を呼び込む事が出来ると思う。（安戸）
- ・コロナの前のことですけど、地方から来る車を見て、東秩父も良かったと思った。（御堂）
- ・村外からの人が多数来てくれるようになったので村の収益にもつながる。（安戸）
- ・観光に良い。（坂本）
- ・人が来る様になった。（御堂）
- ・お客（村外の人達）も来やすいし、年寄り子供も行きやすくなったため。（大内沢）
- ・村の中心地でもあり、観光施設としての来客数が多いと思いますので良いと思います。（安戸）
- ・来訪者が多くなり、活気が出た。（御堂）
- ・道の駅になったこと。（坂本）
- ・人の流れが多くなり、和紙の里、直売所がにぎわう。（大内沢）
- ・道の駅が増大したことで、村外からの利用者や観光客が増え、村の活性化が図れている。（御堂）

- ・直売所が和紙の里と一緒に、他の地域から来る方も利用しやすくなったと思います。建物もきれいです。(安戸)
- ・観光客増加になりました。(奥沢)
- ・村民利用者が増加した。観光客が増加した。(坂本)
- ・人が集まる様になり、良いと思う。(安戸)
- ・見学、直売所へ来られたお客様が直接寄居にも小川にも行くことができるのに大変良い。(安戸)
- ・人が増えたため。(御堂)
- ・村が賑やかになり個人的には無関係ながら喜ばしい事と考えております。東秩父村は好きです。(白石)
- ・来場者の増加(白石)
- ・観光客が増えた。(御堂)
- ・和紙の里への観光客の利便性の向上(安戸)
- ・学生や村を訪れる人には良いと思います。最近では、自動車で来る人が多いように思いますが？(御堂)
- ・和紙の里の活性化を望めるし、トイレも利用出来助かる。(坂本)
- ・休日などは村外からお客様がきてにぎわう様になった。(坂本)
- ・来場者の増加。(安戸)
- ・道の駅を利用される人が思いの他多かったので、良かったと思う。(坂本)
- ・和紙の里を「道の駅」にしたことと、農産物直売所にしたことにより、利用者が増え、活性化された。(安戸)
- ・観光化されて、にぎやかになった。(安戸)
- ・村内来客が増えた。道の駅にして良かった。(坂本)
- ・和紙の里整備で多くの人が訪れる様になった。しかしコロナウィルスに対する対処等に問題がある。(御堂)
- ・これからの更なる発展に期待を込めて。(坂本)
- ・和紙の里に観光客が増えたため。(坂本)
- ・村の発展の為には良い事だと思う。(御堂)
- ・道の駅になったことは有効的である。(大内沢)
- ・前より客は多くなってきた。(白石)
- ・今現在、バスを利用したことがなかったので実際に利用してみないと分からなかったため、「やや評価する」にしました。結節点が村の真ん中にあるのはよいと思う！実際に和紙の里は観光客が増えているし、プラスにつながっている！(安戸)
- ・村活性化の拠点。(安戸)
- ・和紙の里の整備で観光客の増加はとても良かったと思う。(坂本)

〈評価しない・やや評価しない〉 〈どちらでもない・よく分からない・評価無回答〉

～意見なし～

■公共交通再編による効果についての評価

〈評価する・やや評価する〉

- ・再編によりバスの利便性が向上した。(安戸)

〈評価しない・やや評価しない〉

- ・公共交通の再編内容と再編による効果・・・増加は感じられない。(奥沢)
- ・寄居線が減少し、ほとんど人が乗っていない状態である。将来的に廃止も検討すべき。(安戸)
- ・いつ見ても人がいない。コロナの時のみ県外ナンバーの車がいるだけでバスの利用はみられなかった。(御堂)
- ・乗り手がとても少ない為で無駄です。(安戸)
- ・村民の利便性はありましたか？結果がすべてでは。(坂本)
- ・利用していないが、約3年半の利用率とか月ごとの利用者の割合とかを数値で見ないとよくわかりません。これからは良い方向へ行くとおもいます。(奥沢)

〈どちらでもない・よく分からない・評価無回答〉

～意見なし～

■バス運行本数についての評価

〈評価する・やや評価する〉

- ・小川町～和紙の里行きの本数を増やした事。(御堂)
- ・バスの本数が増えたことが良い。(安戸)

〈評価しない・やや評価しない〉

- ・坂本、皆谷、白石の人は不便。(安戸)
- ・和紙の里から奥地までの本数が少なすぎます。(坂本)
- ・和紙の里～寄居駅間の運行本数減。(安戸)
- ・運行回数が増えていない。(安戸)
- ・バスの本数が少ないため利用できない。(大内沢)
- ・和紙の里までの本数ばかりが多く、西地区はとても不便である。(坂本)
- ・和紙の里から上地区は時間帯によって小型車でもよい運行本数を増やしてもらいたい。土日のハイヤー対応は臨時便対応したい。(安戸)
- ・寄居方面はほぼ利用できない(本数が少なすぎる)。和紙の里から先は減ってしまい役場へは和紙の里から歩く必要がある(本数が減ったため)。(安戸)
- ・和紙の里が発着になった事による役場どまり、皆谷止まりが無くなった為、わざわざ遠くまで送迎をしなくてはならなくなった。(白石)
- ・運行本数が減ってしまった。(坂本)
- ・これを機に、和紙の里以降のバス停の本数が著しく減ったので。(坂本)
- ・和紙の里に来る客がない。バスの数が多すぎる。1時間おきに皆谷行き、白石行き、1本ずつ増やす事。(皆谷)

〈どちらでもない・よく分からない・評価無回答〉

～意見なし～

■バス停の位置についての評価

〈評価する・やや評価する〉

- ・バス停が近くなった。(御堂)

〈評価しない・やや評価しない〉

- ・バス停の位置が悪い。(坂本)

〈どちらでもない・よく分からない・評価無回答〉

～意見なし～

■バス運賃についての評価

〈評価する・やや評価する〉

～意見なし～

〈評価しない・やや評価しない〉

- ・便利になりましたが、料金が分かりづらいです。パスモやスイカが使用できるようになったのも知りませんでした。(安戸)
- ・運賃が安くない。(安戸)
- ・運賃が倍になった。(安戸)
- ・安戸～小川町、運賃が高くなった。(安戸)

〈どちらでもない・よく分からない・評価無回答〉

～意見なし～

■バス運行ルートについての評価

〈評価する・やや評価する〉

- ・寄居方面へ行けるようになったのが良い。(安戸)
- ・駅まで白石間直通がほしい。(皆谷)
- ・村内全地区を回る運行をするようなバスがある方が良いと思います。(奥沢)

〈評価しない・やや評価しない〉

- ・「和紙の里」止まりで、白石方面の地域住民は全くの不便をこうむっている。運行ルートの再検討をお願いします。(皆谷)

〈どちらでもない・よく分からない・評価無回答〉

- ・寄居町へバスを往復する理由が不明です。大内沢で良い。白石へは「やまびこ」のバスにした方が良い。(安戸)

- ・白石、小川町駅直行が多くほしい。(坂本)

■バス時刻の設定に対する評価

〈評価する・やや評価する〉

- ・和紙の里が最終なのはちょっと困る。土日祝の村行きの小川町駅発が16時頃で、和紙の里止まりなのも困る。(坂本)
- ・西地区不便。病院へ行っても帰りのバスがないとの声。(皆谷)
- ・冬季に利用した時、20時頃に小川町から和紙の里に着いたが、その後の交通手段が無く、和紙の里から皆谷まで徒歩で帰ったことがある。(皆谷)

〈評価しない・やや評価しない〉

～意見なし～

〈どちらでもない・よく分からない・評価無回答〉

- ・皆谷、白石行きが少ない。特に夜間。(奥沢)

■バス接続、待ち合わせ時間についての評価

〈評価する・やや評価する〉

- ・路線バスで「白石～小川町駅間直通」本数が少なく、不便(待ち時間多い)。(安戸)
- ・和紙の里の利用がし易くなった。和紙の里での乗り換えがうまくできていない。(地区無回答)

〈評価しない・やや評価しない〉

- ・実際に利用していないが、乗り継ぎが良くないため以前より不便になったと良く聞く。(皆谷)
- ・槻川地区の利便性が増したかどうか疑問に感じる。(坂本)
- ・和紙の里までは良いとして、白石方面は不便に。(安戸)
- ・和紙の里～白石車庫間のバス停から集落までの距離があり利用しづらい。(安戸)
- ・電車との接続(調整の必要性を感じている)。バスステーション(和紙の里)～白石方面の接続が悪い(本数の増加の要望が多い)。(奥沢)
- ・乗り換えが不便。(安戸)
- ・和紙の里ターミナルからの接続が悪い。(坂本)
- ・役場まで行くのに不便なので、和紙の里から役場で折り返し和紙の里で停車したらいいのでは?(御堂)
- ・乗り継ぎが悪い。(御堂)
- ・寄居駅利用者のことはもともと考えていないと思うから。(大内沢)
- ・乗り換えが不便です。(大内沢)
- ・和紙の里での乗り換え時間がよくない。本数が少ない。(坂本)

〈どちらでもない・よく分からない・評価無回答〉

- ・白石、皆谷方面は以前より不便になった。(坂本)
- ・白石は不便になった。(白石)

- ・安戸方面からの利用→白石方面、役場・農協行き、不便になった。(安戸)
- ・施設整備は村民も他町や他市から来られる方には良い施設だと思いますが、公共交通とはマッチしていない（検討する必要がある）と考えるので「どちらでもない」にしました。(坂本)
- ・今現在、バスを利用して、寄居駅、小川町駅に行く事がほとんど無い為、不便をそれほど感じませんが、子供が高校に通学する様になったら、本数も少なく電車とのタイミングも悪いかと思えます。(坂本)
- ・和紙の里－小川町駅間のバスの運行は、なぜ寄居方面のように折り返し運転ではなく、ふれあい広場で1時間近く待機している時があるのか疑問に思うことがある。白石方面の本数が減ったのはかまわないが、時々始発が白石からならよいと思うことがある。小川⇄和紙の里⇄寄居の乗り継ぎが不便だと感じることもある。(皆谷)

■バス車両内設備、運転士への評価

〈評価する・やや評価する〉

- ・バス内設備。運転手さん対応がよい。(白石)

〈評価しない・やや評価しない〉〈どちらでもない・よく分からない・評価無回答〉

～意見なし～

■地区の公平性に対する評価

〈評価する・やや評価する〉

- ・評価はするが、他方へしわ寄せは困ると思う。(大内沢)

〈評価しない・やや評価しない〉

- ・村全体を検討・評価して欲しい。(大内沢)
- ・和紙の里だけを整備して他の場所は整備しなくていいのか？他も整備し、利用しやすくした方がいいと思う。(坂本)

〈どちらでもない・よく分からない・評価無回答〉

- ・和紙の里までの繁栄はよいと思う（その場所まで）。そこから奥は？(大内沢)

■費用（経費・人件費）に対する評価

〈評価する・やや評価する〉

- ・経費の削減、運転者不足。(御堂)
- ・人員削減。(御堂)
- ・経費削減とあるが、バス会社への負担金が多額なのではないか。(白石)

〈評価しない・やや評価しない〉

- ・村営バスと民間バスの統合により、運行経費の削減や運転手不足を解消できた事は良かったと思う。(安戸)
- ・無駄遣い。(地区無回答)

- ・施設費が高すぎる。モニュメント的なつくりは必要ない。(坂本)
- ・使ったお金の割に良くない。(安戸)
- ・再編の動機が不純さを感じる。一部の者だけの利益がすけて見える。(安戸)

〈どちらでもない・よく分からない・評価無回答〉

- ・バスターミナルの整備に疑問あり(経費等)。(奥沢)

■公共交通維持のための行動力評価

〈評価する・やや評価する〉

- ・バスを維持するためには仕方がない事だと考えます。(白石)
- ・少ない利用客の中で、何とか存続させようと頑張っていること。(御堂)
- ・行動したことを評価する。(御堂)

〈評価しない・やや評価しない〉〈どちらでもない・よく分からない・評価無回答〉

～意見なし～

■利用する機会がない、わからない

〈評価する・やや評価する〉

～意見なし～

〈評価しない・やや評価しない〉

- ・利用していないので評価できない。(御堂)

〈どちらでもない・よく分からない・評価無回答〉

- ・知らなかった。(奥沢)
- ・ほとんど利用していない為。(奥沢)
- ・余り乗らないので実感がない。(奥沢)
- ・利用したことがないので良くわからない。(安戸)
- ・和紙の里の手前を降りてしまうので分からない。(安戸)
- ・縁がない。(安戸)
- ・今の時点ではバスの利用がほとんどないため良くわかりません。(坂本)
- ・前後で利用しておらず、変化が実感できない為。(安戸)
- ・バスを使用した事がない。(奥沢)
- ・利用機会あまりない為。(御堂)
- ・バスの利用がないため分からない。(奥沢)
- ・利用していないので分からない。(安戸)
- ・利用なしの為。(坂本)
- ・利用していないのでわかりません。(皆谷)
- ・バスを利用していない。(安戸)
- ・特になし(マイカーの為)。(御堂)

- ・利用していないから。(御堂)
- ・利用していないのでわかりません。(御堂)
- ・あまり利用していないので評価できない。(大内沢)
- ・バス利用はしていない。(大内沢)
- ・実感なし。(坂本)
- ・ほとんど利用しない。(御堂)
- ・安戸橋なので、わかりません。(安戸)
- ・バス停から小川方面、小川から安戸橋のみ利用の為、ハブ化の評価は良くわからない。(安戸)
- ・通常利用していないので。(安戸)
- ・今のところバスに乗らないので。(安戸)
- ・よく分からない。(奥沢)
- ・ほとんどバスを利用しないので。(皆谷)
- ・利用していないのでわからない。(安戸)
- ・バス利用や和紙の里を利用していないため。(安戸)
- ・日々の利用状況がわからない(私事だがほとんど利用していないため)。(安戸)
- ・今まで利用してないのでわからない。(坂本)
- ・以前(整備前)を知らない為。(御堂)
- ・バスに乗らないのでわからない。(安戸)
- ・利用していないのでよくわかりません。(安戸)
- ・バスを利用する事がないので。(安戸)
- ・バスの利用した事がない。(御堂)
- ・バスを使わないからわからない。(坂本)
- ・御堂に住んでいるので評価はするが、村全体のことを考えるとよく分からない。(御堂)
- ・自分ではバスを利用する考えは無い。使っている人に話を聞いた事もないので分からない。いづれにしても大金を投じて施設を建てたのだから維持しなくてはならないし、実行した者の責任は大きい。(坂本)
- ・近年乗車の機会もなく、バスの基礎知識もありませんので回答が出来ません。(安戸)
- ・バス利用しない。(御堂)
- ・路線バスを利用する機会がない。(大内沢)
- ・利用したことがないので。(白石)
- ・バスを利用していない為。(大内沢)
- ・利用しない。(安戸)
- ・家族内で誰もバスを利用していないから。和紙の里を利用する機会が無いから。(大内沢)
- ・今、つかっていない。(安戸)
- ・あまり利用しないため。(大内沢)
- ・利用頻度が少ないので評価できない。(安戸)
- ・バスに乗らないのでわからない。和紙の里の施設はよく利用するが。(奥沢)
- ・利用した事が無い。(坂本)
- ・利用したことがないのであまりわかりません。(坂本)
- ・平成28年10月以前には住んでいなかったため現在と比較できない。(安戸)

- ・利用していないのでわからない。(安戸)
- ・利用しないのでわからない。(坂本)

■その他

〈評価する・やや評価する〉

- ・車の運転が出来なくなった時バス利用の予定。(安戸)
- ・これということはない。(安戸)
- ・専門的な角度から見れば、「やや評価する」となる可能性が高いと思う。(御堂)

〈評価しない・やや評価しない〉

- ・28年10月以降、老人のバス利用が眼に見えて減り、老人の健康に関して、医師の居る小川町、他市へ出かけて相談がしづらくなった。老人の健康保持の方策を考えていただきたい。(坂本)
- ・不要。(御堂)
- ・直感。(皆谷)

〈どちらでもない・よく分からない・評価無回答〉

～意見なし～

(3) やまびこ会有償運送について

① やまびこ会有償運送の認知度

- やまびこ会有償運送の認知度は、「知っている」が82%と、ほとんどの方に認知されている。
- 地区別構成では、大内沢・坂本地区の認知度が他地区に比べて若干低くなっている。

項目	件数	構成比
知っている	509	81.7%
知らない	114	18.3%
合計	623	100.0%

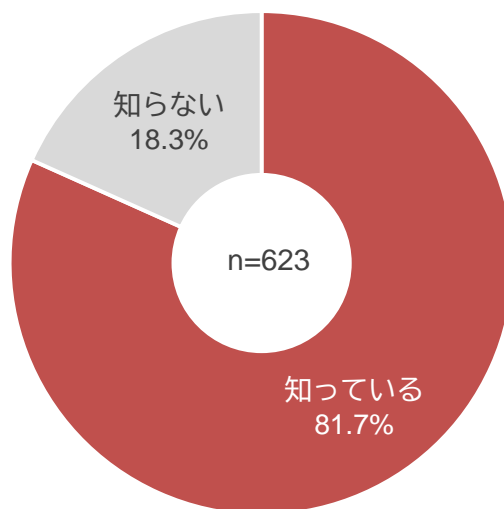


図 3-26 やまびこ会有償運送の認知度

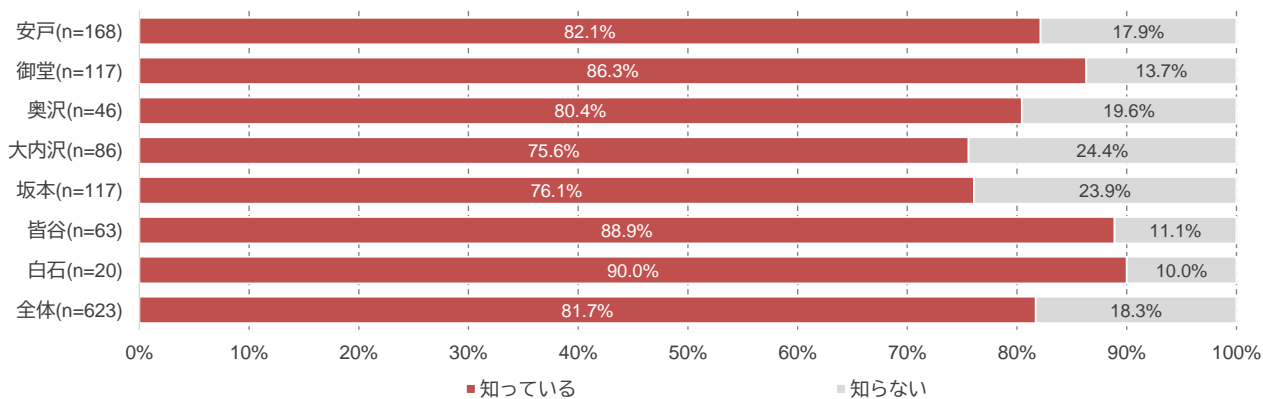


図 3-27 地区別構成(やまびこ会有償運送の認知度)

② やまびこ会有償運送を知った手段

- やまびこ会有償運送を知った手段は、「知人から聞いた」が45%で最も多く、次いで「広報配布時チラシ」が32%となっている。
- 地区別構成では、大内沢・白石地区で「知人から聞いた」が50%以上となっている。

項目	件数	構成比
広報配布時チラシ	158	31.7%
村のホームページ	24	4.8%
知人から聞いた	222	44.6%
その他	94	18.9%
合計	498	100.0%

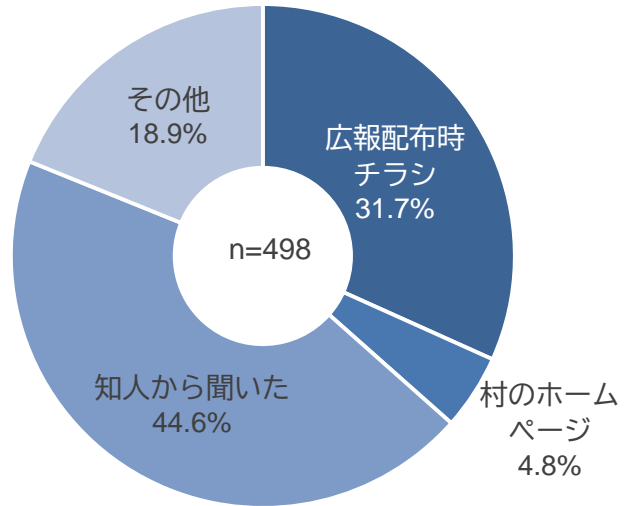


図 3-28 やまびこ会有償運送を知った手段

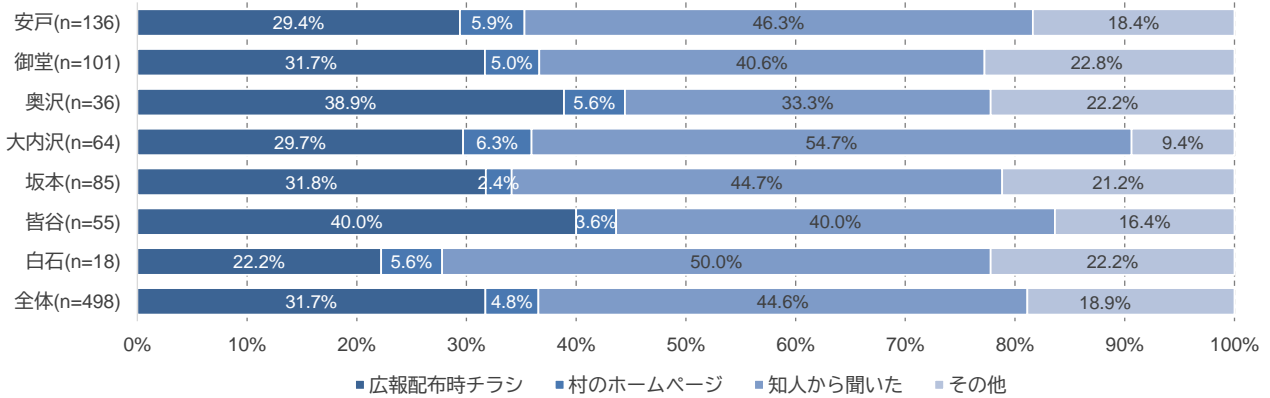


図 3-29 地区別構成(やまびこ会有償運送を知った手段)

③ 平成 30 年 4 月からやまびこ会有償運送の入会金・年会費が免除となったことの認知度

- やまびこ会有償運送の入会金・年会費が免除になったことの認知度は、「知っている」が 30%、「知らない」が 70% で認知度は低い状況となっている。
- 地区別構成では、奥沢地区の認知度が他地区に比べて若干低くなっている。

項目	件数	構成比
知っている	149	29.6%
知らない	354	70.4%
合計	503	100.0%

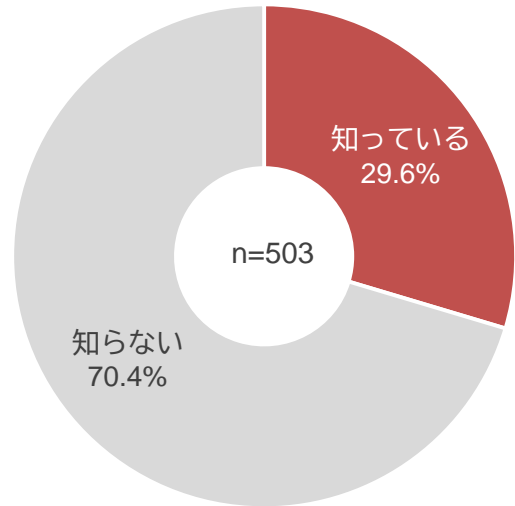


図 3-30 入会金・年会費が免除になったことの認知度

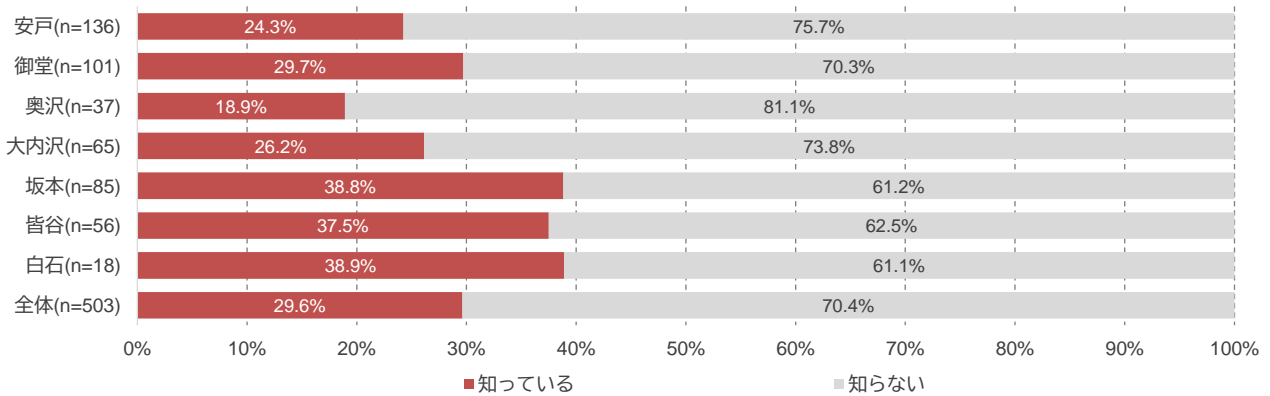


図 3-31 地区別構成(入会金・年会費が免除になったことの認知度)

④ どこを改善すればやまびこ会有償運送を利用しやすくなる・利用したいと思うか

- やまびこ会有償運送への要望では、「当日予約できる」が273件(32%)で最も多く、次いで「土日祝日にも利用できる」が207件(25%)、「自由な区間を利用できる」が130件(15%)となっている。
- 地区別構成では、白石地区で「当日予約できる」が47%と、他地区に比べて比率が高くなっている。

項目	件数	構成比
当日予約ができる	273	32.3%
利用料金を当日支払いできる	54	6.4%
自由な区間を利用できる	130	15.4%
スマホなどインターネットから予約できる	37	4.4%
土日祝日にも利用できる	207	24.5%
朝・夕の利用ができる	47	5.6%
定額乗り放題とする	55	6.5%
その他	41	4.9%
合計	844	100.0%

※2つまで回答可能

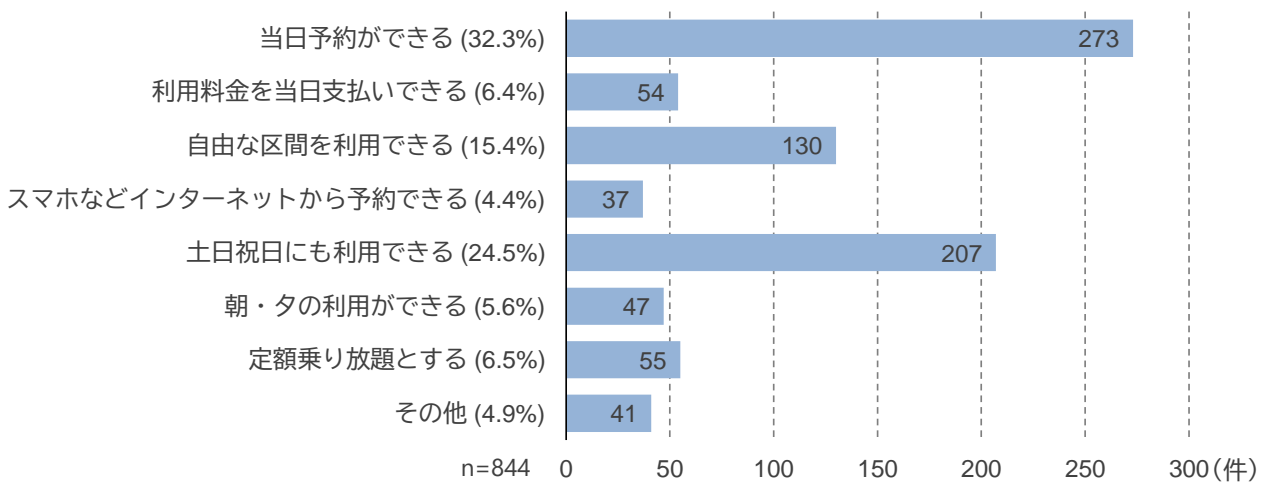


図 3-32 やまびこ会有償運送への要望

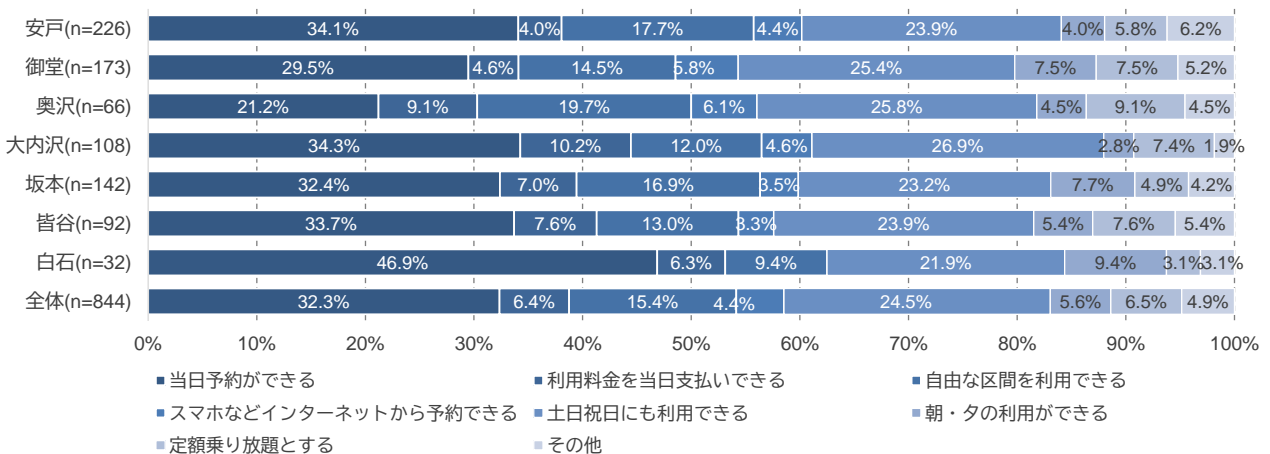


図 3-33 地区別構成(やまびこ会有償運送への要望)

⑤ やまびこ会有償運送の運転手を募集した場合に希望するか

- やまびこ会有償運送の運転手を募集した場合に希望するかは、「希望したい」が 5%、「条件に合えば希望したい」が 8.6%と、少数ではあるが運転手を希望するとの回答がある。
- 地区別構成では大きな差はみられない。

項目	件数	構成比
希望したい	29	4.9%
条件に合えば希望したい	51	8.6%
希望しない	511	86.5%
合計	591	100.0%

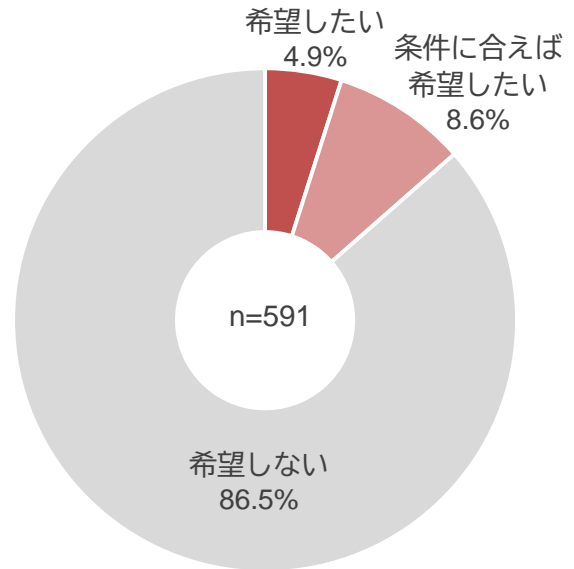


図 3-34 運転手を募集した場合に希望するか

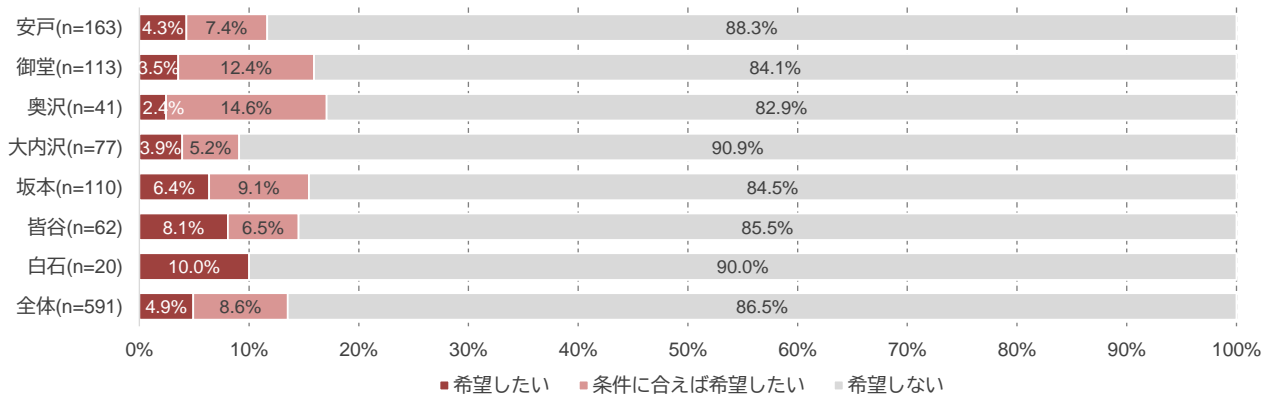


図 3-35 地区別構成(運転手を募集した場合に希望するか)

(4) 今後の公共交通のあり方や要望について

① 今後、主にどのような利用者・利用目的を重視し公共交通サービスを行うべきか

- 今後、公共交通が重視すべきサービス対象は、日常の通院が368件（34%）で最も多く、次いで日常の買い物が341件（31%）、通学が176件（16%）となっている。
- 地区別構成では、坂本・皆谷地区で通学の割合が他地区に比べて若干高くなっている。

項目	件数	構成比
通勤	46	4.2%
通学	176	16.2%
日常の通院	368	33.9%
日常の買い物	341	31.4%
趣味娯楽等の外出	28	2.6%
村を訪れる観光客	117	10.8%
その他	10	0.9%
合計	1,086	100.0%

※2つまで回答可能

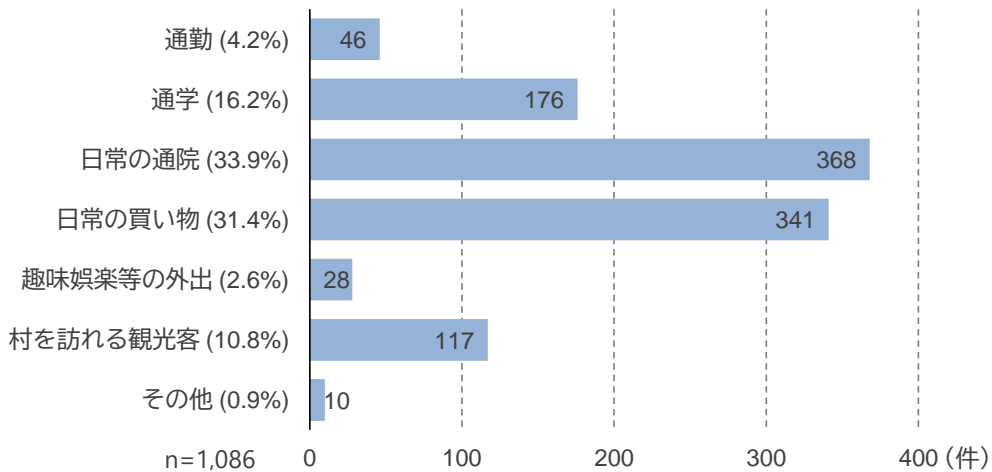


図 3-36 重視すべきサービス対象

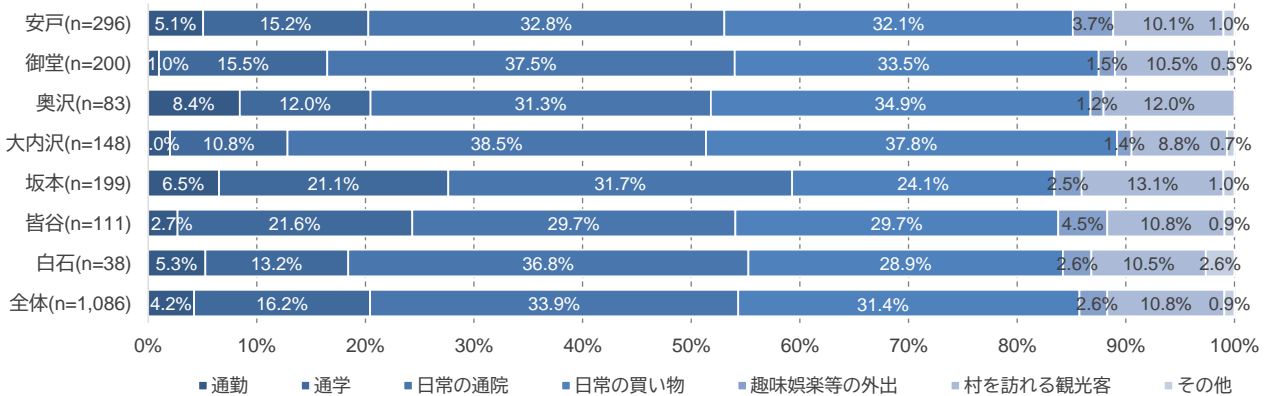


図 3-37 地区別構成(重視すべきサービス対象)

② どこを改善すれば村内路線バスの利用が増える・新たに利用したいと思うか

■路線バスの改善要望は、「増便してほしい」が178件（23%）で最も多く、次いで「運賃を安くしてほしい」が173件（22%）、「運行時間帯を改善してほしい」が148件（19%）であった。
 ■地区別構成では、大内沢・坂本・皆谷地区で「運行時間帯を改善してほしい」が他地区に比べて多くなっている。

項目	件数	構成比
増便してほしい	178	22.9%
運行時間帯を改善してほしい	148	19.1%
運行経路を変更してほしい	32	4.1%
乗り継ぎを改善してほしい	75	9.7%
運賃を安くしてほしい	173	22.3%
待合環境を改善してほしい	29	3.7%
車両を改善してほしい	19	2.4%
運転手のサービスを改善してほしい	6	0.8%
現状に満足している	76	9.8%
その他	40	5.2%
合計	776	100.0%

※2 つまで回答可能

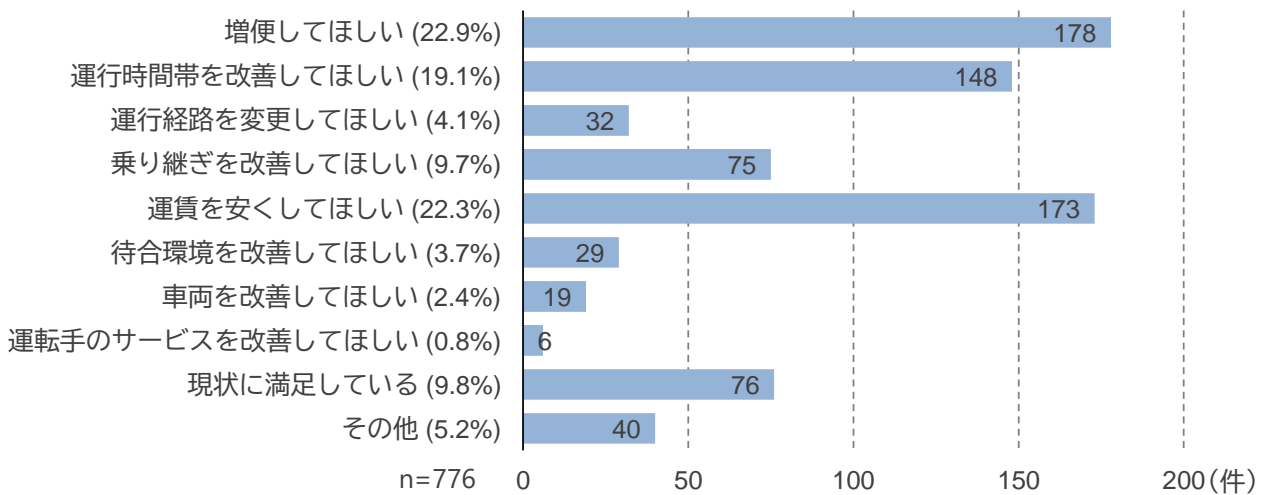


図 3-38 路線バスの改善要望

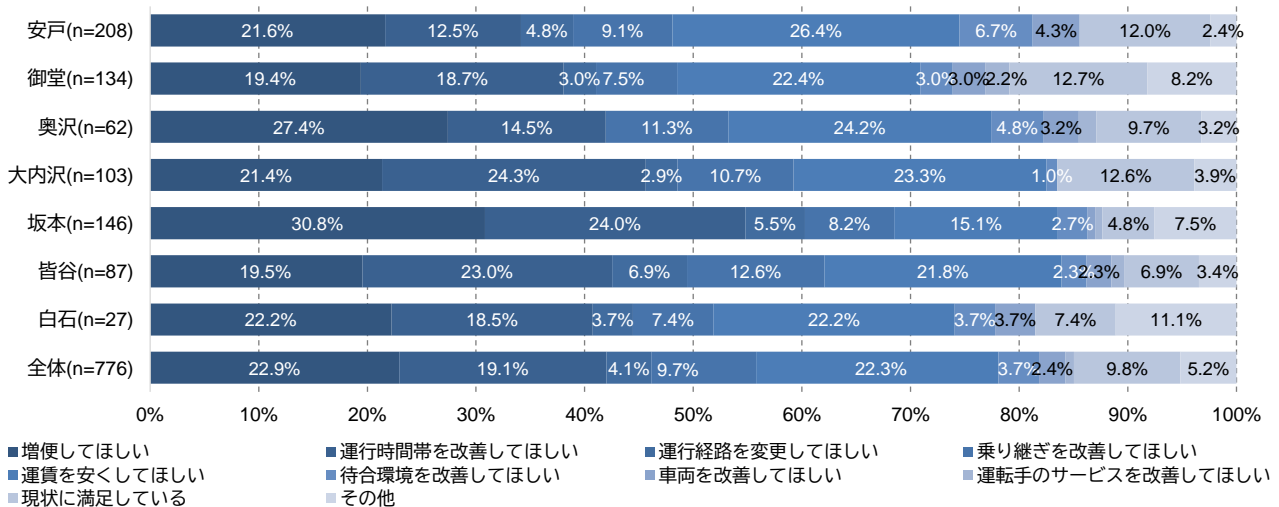


図 3-39 地区別構成（路線バスの改善要望）

【路線バスの改善要望 意見詳細】

※括弧内は回答者の居住地区

※複数の項目に該当する意見の場合、同一の文章を複数の項目に掲載している。

■「増便してほしい」の意見

- ・小川町～和紙センターで止まってしまいとても不便である。白石、皆谷方面を増やしてほしい。(坂本)
- ・車両をマイクロバス化し効率を図り増便し、手をあげればどこでも乗せて、運賃を一律にし、どこでも降車して良いようにしてほしい。(安戸)
- ・直接に小川町へ行く便数を増やす。(皆谷)
- ・もっと小型化して、増便、運転手はロボット化に。(御堂)
- ・小川町出発を 21 時頃まで増やしてほしい。(皆谷)
- ・運行本数が少なすぎる。(安戸)
- ・増便になればとても便利と思う。利用が自由にできるのではないか。(奥沢)
- ・観光アピール。増便と一緒に考える。(奥沢)
- ・小型の全自動運転バスを導入し、本数を増やす。理想は 15 分に 1 本、妥協して 20 分に 1 本、最悪 30 分に 1 本の頻度でバスが来ないと利用が現実的ではない。(御堂)
- ・今は車での交通手段がありますが、車がつかえなくなった場合、便数を増やし運賃を安くすることで利用しやすくなると思います。(皆谷)
- ・新たに利用を始めるには、さらに増便していただければよいかと思う。(坂本)
- ・小川町駅⇄白石車庫の本数を増やしてほしい。朝は 6 時台、夜は 21 時くらいまでであると、通勤・通学の利用者数が増えるのではないか。(坂本)
- ・自分では利用していないが、今後利用するためには増便と乗り継ぎ改善は必須。(皆谷)
- ・増便：和紙の里～寄居駅（駅がダメなら大内沢まで）、和紙の里～白石(安戸)
- ・小川町が生活の拠点になって、買い物、趣味が行われている現状では、やはり小川町駅までのバスの運行本数を増やすべきである。(皆谷)
- ・和紙の里から白石方向のバスの本数を増やしてほしい。(坂本)
- ・現在白石（皆谷）まで午前の便は、8:20 小川の次は 12:06 までしかなく、この間に白石まで行くバスがあると助かる。(坂本)
- ・増便・・・小川町駅まで。(安戸)
- ・朝、晩の本数を増やす。(安戸)
- ・小川町行きの便を増やしてほしいのと運賃を安くしてほしいです。(坂本)
- ・利用したい時にバスが運行されていれば利用できる。(坂本)
- ・今自分は利用していない。将来のことを考えると上のようになる（増便）。和紙の里の意見も入れて。(安戸)
- ・自家用車に乗れなくなった時、本数がある程度ないと不便だから。(御堂)
- ・和紙の里から寄居間を増やしてほしい。(御堂)
- ・白石・皆谷方面(坂本)
- ・小川町への往復に利用したいので増便してもらえると嬉しいです。(安戸)
- ・朝、夕の増便を希望。(御堂)

- ・バスの本数が少なく電車の時刻に合わないので、朝夕の通学に送迎しているので朝夕の便数を増やしてほしい。(御堂)
- ・寄居町へバスで行くので便数を増やしてほしい。(大内沢)
- ・バスは飲酒などもなう会の時によく使います。もう少し遅い便があれば、又、本数が出ていれば便利だと思います。(安戸)
- ・マイクロバスやデマンドバス的な小型車で、村内の停留所を増やし、運賃を下げ、本数を増やして欲しい。(坂本)
- ・運賃が安くて本数が増えれば利用者が増えると思う。(御堂)
- ・通学の時間帯の便数を増やして欲しい。(坂本)
- ・小川町へバスでよく行くので、小川町行き便数を増やしてほしい。(御堂)
- ・朝夕の時間帯に便を増やしてほしいです。(安戸)
- ・増便しないと利用しにくい。コスト面で難しいのならばバス以外の手段になると思われる。(大内沢)
- ・小川町へ通院の場合、帰りの待ち時間が長過ぎて困るので、便数を増やしてほしい。(皆谷)
- ・小川町行きが増えれば、バスを利用し易くなる。(御堂)
- ・通学で利用したいのに、今の運行状況だと利用できない。せめて1時間に1本はあるべきだと思う。(御堂)
- ・早朝及び帰りの時間帯(通学の為)、増便。(坂本)
- ・白石から小川町を、費用が増えないことで増便してほしい。和紙の里-小川便は小川町の人々の利用頻度、利便性が高いのみと感じる。(安戸)
- ・仕事や学校で小川町駅までバスを利用するので、本数を増やして安くしてほしい。(安戸)
- ・体が動かなくなったらバスを利用する様になると思う。この2点(増便してほしい、運賃を安くしてほしい)があればいいと思う。(安戸)

■「運行時間帯を改善してほしい」の意見

- ・通勤・通学に朝早くと夜を遅くして通勤・通学が出来ると思います。(坂本)
- ・バスの時間帯を多くして欲しい。(1時間に1本とか1時間おきでは不便です。)(御堂)
- ・皆谷発の早朝6時台が廃止されショックでした。40分かけて役場入口まで何回も歩いた。今は運行している?(坂本)
- ・小川町出発を21時頃まで増やしてほしい。(皆谷)
- ・正直、現状では運行していただいているだけでも人によっては助かっていると思うので、増便とまではいかないが……。小川町等で飲んだりする機会もあるので、代行やタクシーもよいのだが、週末だとかつまらなかったり。今現在、最終が8時位だったと思いますが、極端な話、10時、11時発の最終があってもよいかと思う。それで利用が増えるとは思えないが。(安戸)
- ・冬のと看雪の場合寄居駅最終便が早すぎる。(大内沢)
- ・小川町駅→皆谷、白石行きの最終時間が早すぎる。(皆谷)
- ・運行コストがかかることから、増便は難しいと考える。観光客用に両方面行きのバスが必要であれば、休日の白石方面のバスの増便を考える。(安戸)
- ・来客の方が多少遅い時間帯でも帰れるようにしてほしい。(坂本)

- ・小川町駅⇄白石車庫の本数を増やしてほしい。朝は6時台、夜は21時くらいまでであると、通勤・通学の利用者数が増えるのではないか。(坂本)
- ・早い時間帯と夜遅い時間帯を設定してほしい。(安戸)
- ・昼間の時間帯は買い物用としてお昼前後のみ。朝夕の便を増やして欲しい。(安戸)
- ・最終バスをもっと遅くまで運行。(安戸)
- ・現在白石(皆谷)まで午前の便は、8:20 小川の次は12:06 までしかなく、この間に白石まで行くバスがあると助かる。(坂本)
- ・問13にある、「1.通勤」と「2.通学」の便については平日の朝夕需要、「3.日常の通院」「4.日常の買い物」の便については主に平日の日中需要、「5.趣味娯楽等の外出」「6.村を訪れる観光客」に関しては主に休日の需要と明確に分けて、運行時間・ルートを選定。特に「3」「4」は毎日まばらに運行するより、例えば火曜・木曜のみ運行集中とする方が利用しやすくなると思います(他の曜日は他の方面を運行)。(奥沢)
- ・運行時間の改善・・・6、7時台の本数、18～21時頃の本数。(安戸)
- ・早朝～通勤通学時間帯と、夕方～22時頃までの時間帯のみを運行して、日中は運行停止しても良いと思う。日常生活の通院などは、やまびこ会有償運送を充実させて利用してもらおうようにする。(皆谷)
- ・小川町⇄バス停の時間(運行時間)を増やしてほしい。(坂本)
- ・休日白石行きが16時(小川発)なので、20時くらいまで増やしてほしい。(坂本)
- ・小学生の通学のイーグルバス利用は非常にありがたい。中学生・保育園でも活用できればいいと思う。(白石)
- ・運行時間の改善：高校生が部活をしても利用できるような、早朝・夜間の時間帯の運行をする。(御堂)
- ・朝、夕の増便を希望。(御堂)
- ・バスは飲酒などもなう会の時によく使います。もう少し遅い便があれば、又、本数が出ていれば便利だと思います。(安戸)
- ・小川町駅から和紙の里/皆谷行きの最終便をできれば22時頃運行して欲しい。(今年4月からタクシー料金が値上がりし、タクシーの利用は経済的に苦しい。)(御堂)
- ・遅い時間帯の寄居便があればよかった。(坂本)
- ・通学の時間帯の便数を増やして欲しい。(坂本)
- ・平日の朝、本数を1時間に1本。土日祝の最終を遅い時間まで。(安戸)
- ・寄居駅発(19～20時)の便を出してほしい。(大内沢)
- ・朝夕の時間帯に便を増やしてほしいです。(安戸)
- ・小川町行きが朝7:36では通勤、高校生は誰かに頼むしかないなので、時間を早くしてほしい。(坂本)
- ・朝のバスが良い時間がない。(安戸)
- ・通学に間に合う時間帯の運行をしてほしい(小川町発の早朝の電車)。(坂本)
- ・9～11時台が1本もないので、町へ行けないし、町から来る人もいない。(大内沢)
- ・住居が坂本なので、夕方になると行きも帰りも運行してないのでバスを利用できる機会がほぼありません。(坂本)

- ・何年か前に試験的に行った村内を回る車を利用した時のこと、行きは良かったが帰りの車が無く大変だった。(御堂)
- ・運行時間帯を広げて欲しい。(安戸)
- ・どうしても駅までの足がない人などは利用しますが、その際に帰宅時電車の遅延などでバスにのれなくなったり(最終の便)するかもしれないので、夜の便を増やせたらいいと思う。21時台は難しいのか?(安戸)
- ・小川町駅からの最終便を皆谷または白石まで延長して欲しい。(皆谷)
- ・小川町発の最終便がもう少し遅くまでであると嬉しい。(御堂)
- ・役場発をつくってほしい。朝の早い便がほしい(白石方面からの)。(奥沢)
- ・夜の便を遅くまで。皆谷のバス停までのばして欲しい。(皆谷)
- ・運行時間帯の改善:登校下校に利用し易い運行。(地区無回答)
- ・早朝及び帰りの時間帯(通学の為)、増便。(坂本)
- ・もう少し夜のおそい時間帯の便が欲しい。(安戸)
- ・夕方から夜の便を増やして欲しい。状況によっては1時間無いので、大変不便である。(御堂)
- ・朝、夕の時間帯を増やして欲しい。(奥沢)

■「運行経路を変更してほしい」の意見

- ・通院者を考慮して小川町内を循環してほしい。(坂本)
- ・小川日赤病院の乗り入れを検討してほしい。(安戸)
- ・官公庁、農協、郵便局に行きやすくしてほしい。(御堂)
- ・役場やJA東秩父支店に行く人が不便なので、小川町から和紙の里行きを役場経由和紙の里にしてほしい。(御堂)
- ・村内での経路を変更。村内循環バス、小型バスを運用する。小型バスは村内循環して小川町(日赤、医院、商業施設)直通する。(安戸)
- ・役場や保健センターに行きたい時があるので、そちら方面のルートの方がもう少しあると良いと思います。(安戸)
- ・免許の返納した時点で利用する機会が多くなると思うので、小川町駅とか、日赤行きとかを増やしてほしい。(御堂)
- ・日赤を経由するバスがあれば良いと思う。(安戸)

■「乗り継ぎを改善してほしい」の意見

- ・小川町~和紙センターで止まってしまいとても不便である。白石、皆谷方面を増やしてほしい。(坂本)
- ・小川町駅から電車に乗る(行き、帰り)ときの接続。(安戸)
- ・小川町駅との連絡を良くしてもらいたい。(安戸)
- ・ハブなのでスムーズに。(坂本)
- ・自分では利用していないが、今後利用するためには増便と乗り継ぎ改善は必須。(皆谷)
- ・小川町~バス終わりの時間が早い。電車を利用して通勤している人数の把握。(安戸)
- ・和紙の里から白石方向のバスの本数を増やしてほしい。(坂本)
- ・乗り降りが大変なので。(安戸)

- ・寄居駅⇔小川町区間の直通を導入して欲しい。(大内沢)
- ・白石⇔小川町駅直通。(安戸)
- ・小川町駅に着く時間を電車の発車時間に合わせてほしい。(安戸)
- ・和紙の里から寄居間を増やしてほしい。(御堂)
- ・白石・皆谷方面(坂本)
- ・始発、終バスを和紙の里～小川間ではなく、白石車庫～小川間にしてほしい。無理ならせめて皆谷～小川で。(白石)
- ・バスの本数が少なく電車の時刻に合わないので、朝夕の通学に送迎しているので朝夕の便数を増やしてほしい。(御堂)
- ・夜、和紙の里止まり～徒歩で帰宅。(奥沢)
- ・和紙の里の乗り継ぎはやめてほしい。(奥沢)
- ・現在利用していないので良く分からないが、小川～和紙の里～西地区への接続がスムーズになっているのか？(御堂)
- ・東上線の乗り継ぎが悪い。(安戸)
- ・東武鉄道(小川町駅、寄居町駅)(大内沢)
- ・通学にバスを利用したいと思っていたが、朝の発着時刻が小川町駅の電車の時刻と合わず、バスが着くのと入れ違いで電車が出てしまう。夜も、電車で帰って来る時間帯のバスは、和紙の里までしかきておらず、利用しづらい。(皆谷)
- ・夜遅くなって和紙の里から歩くのが大変。せめて皆谷ぐらいまで行ってほしい。(御堂)
- ・乗り継ぎ改善：和紙の里での乗り継ぎ。(地区無回答)
- ・小川町駅から和紙の里行きのバスに乗り、和紙の里で白石行きを待ちましたが、なかなか出発してもらえず、具合が悪いので早く帰りたいと寄居行きのバスに。落合で降りて家まで歩いた事があります。病気やケガで通院等の折りに乗り継ぎや時間等の改善を希望します。(坂本)
- ・白石まで行けるようお願いします。(白石)

■「運賃を安くしてほしい」の意見

- ・車両を小型化し、運賃を安くして欲しい。(御堂)
- ・今は車での交通手段がありますが、車がつかえなくなった場合、便数を増やし運賃を安くすることで利用しやすくなると思います。(皆谷)
- ・今は自分で運転できるけど、年をとったら必要なので安く乗りたいです。(坂本)
- ・運賃を安く：小川町～村内どこまでも100円(安戸)
- ・エリア型運賃を距離型運賃にしてほしい。(安戸)
- ・村民は安く利用出来るや、車が運転出来ない高齢者に対して金額を考えてほしい。(坂本)
- ・現在は車を利用し行動しています。「運賃を安くしてほしい」以外にないと思います。(安戸)
- ・ゾーンが少なく割高。例えば安戸橋→切通しが370円は高い。小川町駅→大河小学校(小川Aゾーン)、大河小学校→切通し(小川Bゾーン)、切通し→都沢入口(安戸ゾーン)、都沢入口→和紙の里(御堂ゾーン)、和紙の里→落合(奥沢ゾーン)、落合→皆谷(坂本ゾーン)、皆谷→白石車庫(白石ゾーン)、寄居→寄居運動公園(寄居Aゾーン)、寄居運動公園→かやの湯前(寄居Bゾーン)、かやの湯前→落合(大内沢ゾーン)にして、料金体系を分けてほしい。以前の料金(再編前)より金

額が大幅に上昇した。片道 100 円くらい、2つのゾーンは初乗り、それ以降きざみを 70 円にすれば運賃が急に上がらない。(安戸)

- ・小川町行きの便を増やしてほしいのと運賃を安くしてほしいです。(坂本)
- ・運賃：高校大学各種専修学校の学生定期は無償化する。(御堂)
- ・車両を小型化し運賃を安く出来ないか。(御堂)
- ・バス代は意外と高いので利用せず、送り迎えをする人が多いのではないのでしょうか。(皆谷)
- ・駅から乗っても町はずれから乗っても料金が変わらないので距離で変えてほしい。(安戸)
- ・マイクロバスやデマンドバス的な小型車で、村内の停留所を増やし、運賃を下げ、本数を増やして欲しい。(坂本)
- ・料金が為に、駅まで自家用車で迎えに行く。(大内沢)
- ・運賃が安くて本数が増えれば利用者が増えると思う。(御堂)
- ・往復で 700 円以上もかかるのは高すぎると思う。(御堂)
- ・体が動かなくなったらバスを利用する様になると思う。この 2 点（増便してほしい、運賃を安くしてほしい）があればいいと思う。(安戸)

■「待合環境を改善してほしい」の意見

- ・バス停まで遠いので利用できない。(坂本)
- ・バスはたまにしか利用しませんが、現状のバス停のイスはだいぶ古くなっている所以更新を希望します。(奥沢)
- ・近くにバス停がないので、利用できない。(御堂)
- ・屋根とイスのあるバス停。(安戸)
- ・バス停→夏は暑い(中に入ると)。(奥沢)
- ・家からバス停までが遠いので利用しない。(御堂)
- ・待合環境：ベンチなどの設置。(御堂)
- ・バス停場所の安全、美化など含めた再整備。(白石)
- ・マイクロバスやデマンドバス的な小型車で、村内の停留所を増やし、運賃を下げ、本数を増やして欲しい。(坂本)
- ・雨天時の事もあるので屋根がほしい。(安戸)
- ・買い物後の待ち時間。(安戸)
- ・今のところ、殆ど利用していないので想像で話していますが、自宅からバス停が遠いことが最もネックになると考えます。やはり、やまびこ車を利用することになると考えます。(皆谷)
- ・待ち合いに時計があると良い。(坂本)
- ・今はバスを利用していないのでわからない。運転ができなくなったら、今の場所には住めないと思う。バス停が遠すぎて歩いて行けない。(白石)

■「車両を改善してほしい」の意見

- ・車両をマイクロバス化し効率を図り増便し、手をあげればどこでも乗せて、運賃を一律にし、どこでも降車して良いようにしてほしい。(安戸)
- ・車両を小型化し、運賃を安くして欲しい。(御堂)
- ・もっと小型化して、増便、運転手はロボット化に。(御堂)
- ・平日の利用者数を見ると今の車両より小型(マイクロバス)くらいでも良いと思う。(安戸)
- ・バスを見ていると空車が目立つ。小型バスにしてはどうか。(御堂)
- ・観光客は別として小さいバスに。(坂本)
- ・小型の全自動運転バスを導入し、本数を増やす。(御堂)
- ・乗り降りの段が高すぎて、年をとっての乗り降りは出来ない。(皆谷)
- ・車両を小型化し運賃を安く出来ないか。(御堂)
- ・村内での経路を変更。村内循環バス、小型バスを運用する。小型バスは村内循環して小川町(日赤、医院、商業施設)直通する。(安戸)
- ・マイクロバスやデマンドバス的な小型車で、村内の停留所を増やし、運賃を下げ、本数を増やして欲しい。(坂本)
- ・人が少ないのでもう少し小さなバスにしたらどうですか?(白石)
- ・車を小型にする。(安戸)
- ・車両を小型化し、経費節減を計る。(奥沢)

■「現状に満足している」の意見

- ・増便してほしいが、現状の利用ではバス会社への村の補助も大変だと思うので、利用者を増やすしか方法がないので外出する時は多く利用するように心掛ける。(安戸)
- ・現状の便数は、最低維持してもらいたい。(大内沢)

■その他の意見

〈運賃割引サービスを取り入れてほしい〉

- ・敬老会対象者に、敬老会の中止を機会にICカードのような敬老乗車証を交付してほしい。(大内沢)
- ・村民に回数券の配布。(奥沢)
- ・回数券も学割があればいいと思います。(安戸)

〈利用者要望を把握してほしい〉

- ・家の車を使用している人が多数だと思うが、車に乗れない人、乗れなくなった人の要望を細かく聞いてほしい。(白石)
- ・自分で車の運転が出来る人が多くなってきたため、バス利用者は限られた人の利用になりつつある。通学を何か方法を考えるとして、それ以外は、将来は住民のためにやまびこを充実し、村で補助金を出してはどうか。とにかく現状を見て、今後どうするか考えてみてはいかがでしょう。(御堂)
- ・イーグルバス利用者にアンケートをお願いし、ニーズを聴くことも必要である。(安戸)
- ・活用(アンケート、利便性)に応じた運行(時間帯や車両)を検討する。(安戸)

- ・高齢化が進むので、日常の買い物、通院に便利のようにしてほしい。(大内沢)
- ・私も一度小川町駅より和紙の里までバスに乗車しました。私もあまり乗車しないで感想を書くのも失礼だが、バス停より家までが大変。東秩父村役場財政課の皆様も通勤の足として一か月間「バスにて通勤してみてください」。そうすれば改善してほしい所がわかります。バスにて通勤したことありますか?(坂本)
- ・今後、車に乗れない高齢者が増える事が予想されますので、重要課題として力を入れてもらいたい。(大内沢)

〈観光に力を入れてほしい〉

- ・観光アピール。増便と一緒に考える。(奥沢)
- ・バス停とハイキングルートをリンクするようにし、初心者から上級者までのコースを設定し、わかりやすいルートマップを作成する。バスの時間もリンクするようにし、和紙の里がスタート又はゴールとなるような形とする。村内にお金を落としてもらえらる仕掛け作りをたくさん考える必要がある。(坂本)
- ・桜や桃の季節の花へ行く臨時バスがあると良い。(御堂)

〈やまびこ会有償運送の充実〉

- ・自分で車の運転が出来る人が多くなってきたため、バス利用者は限られた人の利用になりつつある。通学を何か方法を考えるとして、それ以外は、将来は住民のためにやまびこを充実し、村で補助金を出してはどうか。とにかく現状を見て、今後どうするか考えてみてはいかがでしょう。(御堂)
- ・やまびこ会なら入口まで行ける。(御堂)
- ・早朝～通勤通学時間帯と、夕方～22時頃までの時間帯のみを運行して、日中は運行停止しても良いと思う。日常生活の通院などは、やまびこ会有償運送を充実させて利用してもらうようにする。(皆谷)
- ・やまびこ会またはタクシー会社と連携し山間部集落への運行。(安戸)

〈新しい乗降方式を取り入れてほしい〉

- ・車両をマイクロバス化し効率を図り増便し、手をあげればどこでも乗せて、運賃を一律にし、どこでも降車して良いようにしてほしい。(安戸)
- ・どこでも乗り降りができるると便利。(御堂)
- ・呼び出しに応じて、小人数(例えば2~3人)でも、近隣町村に往復出来るような、柔軟性のある送迎システム。(白石)
- ・バス停以外の場所での手を挙げれば乗れるバスタクシー的なものにする。(大内沢)
- ・村内循環をするコミュニティ的バスの運行。必要に応じ、区間の小川町まで運行する。(安戸)
- ・朝夕は通学、昼の時間帯はバスからワンボックス車に変え、予約を取り各家までのサービスを行う。(理由、高齢者が多いのでバス停まで来られない)(坂本)
- ・デマンド化にしてほしい。(安戸)

〈利用の増加は望めない〉

- ・利用が増えるとは思えない！（大内沢）
- ・1～8について全て改善されるとしても、バス会社の経営維持が困難となり、村の負担も更に増える。その結果、大幅な運賃の値上げが予想される。したがって利用者の増加は望めない。（奥沢）
- ・観光客と小学生しか利用していないので、他の人がそもそも利用を望んではいないのではないだろうか。（大内沢）

〈路線を廃止すべきだ〉

- ・バスに対する費用と利用者数が少ないのであれば、路線を消しても良いと思う。住民のバスに対する不満はかなり多いと思う。（御堂）

〈わからない・利用したことがない〉

- ・現在利用していないので、わからない。（皆谷）
- ・利用した事がないのでわかりません。（皆谷）
- ・公共交通バスの利用はしていない為回答できません。（御堂）
- ・現状自分で外出出来るので（車両にて）あまり実感がわかりません。歩行困難になればバスの乗り降りは難しいです。（白石）
- ・身体不自由で利用出来ません。（御堂）
- ・バス利用なし、不明。（御堂）
- ・利用した事がないのでわからない。（白石）
- ・バス利用していないのでわからない。（安戸）
- ・車を使用しているのでわかりません。（奥沢）
- ・現状でしかたないと思っている。具体的な方策も思い浮かばない。（坂本）
- ・乗る予定が無いので、路線がどうだとか時間がどうだとか全く分からないし、関心もない。ただハイキングの人達がバス停に行くのに道を教えるのがせめての協力だ。（坂本）
- ・近年乗車の機会もなく、バスの基礎知識もありませんので回答が出来ません。（安戸）
- ・いままでなし。（大内沢）
- ・利用していないのでわからない。（御堂）
- ・現在利用していないので良くわからない。（坂本）
- ・現在利用していないのでわかりません。（皆谷）
- ・利用したことがないのでわからない。（御堂）
- ・年齢的に利用しないので改善点はありません。（奥沢）
- ・利用していないのでわかりません。（御堂）
- ・マイカーで普段バス利用をしていないので、質問がわかりません。（坂本）
- ・まだ車を運転しているので、よくわからない。（皆谷）
- ・今現在利用していないのでわからない。（坂本）
- ・現状は利用していない。（安戸）
- ・現在殆どバスを利用していないので分かりません。（白石）
- ・現在のところ利用しないので特にありません。（皆谷）

〈その他〉

- ・何年かたつと、運転しなくなるので利用が多くなる。(安戸)
- ・ほしい。(奥沢)
- ・難しい質問です。ゆっくり考えたい。免許返納したらお世話になりたい。(御堂)

③ 「和紙の里～小川赤十字病院」のバス路線があったら利用したいと思うか

- 「和紙の里～小川赤十字病院」のバス路線があったら利用したいと思うかでは、「利用する」が47%、「利用しない」が53%で、「利用しない」が若干上回っていた。
- 地区別構成では、大内沢・坂本地区で「利用しない」が他地区に比べて多くなっている。

項目	件数	構成比
利用する	270	47.3%
利用しない	301	52.7%
合計	571	100.0%

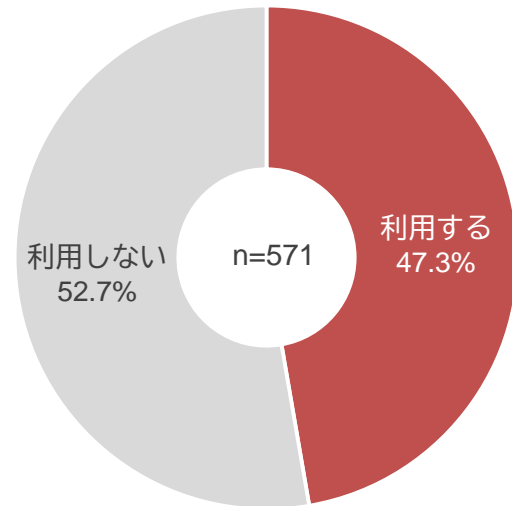


図 3-40 赤十字病院経由の路線を利用したいか

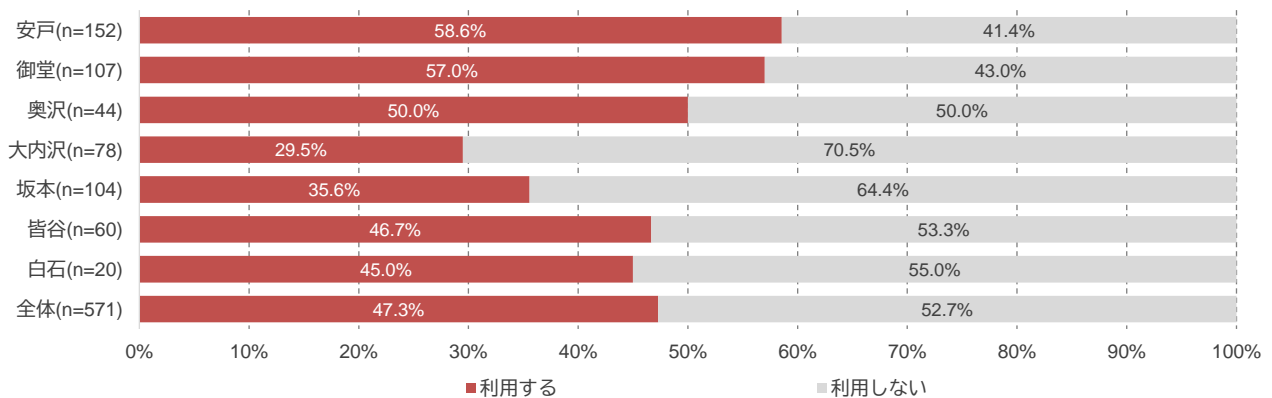


図 3-41 地区別構成(赤十字病院経由の路線を利用したいか)

④ 既存の路線を小川赤十字病院まで延伸した場合にどの程度利用すると思うか

■既存の路線を小川赤十字病院まで延伸した場合にどの程度利用すると思うかでは、「年に数日」が46%と半数近くを占めており、次いで「月に数日」が37%となっている。
 ■地区別構成では、坂本地区が他地区に比べて比較的高頻度で利用するとの回答が多くなっている。

項目	件数	構成比
ほぼ毎日	8	3.2%
週に3～5日	11	4.4%
週に1～2日	25	10.0%
月に数日	92	36.7%
年に数日	115	45.8%
合計	251	100.0%

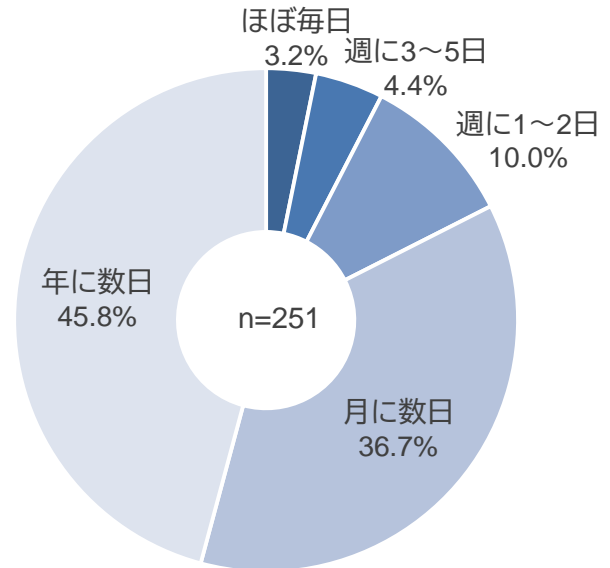


図 3-42 赤十字病院経由の路線をどの程度利用するか

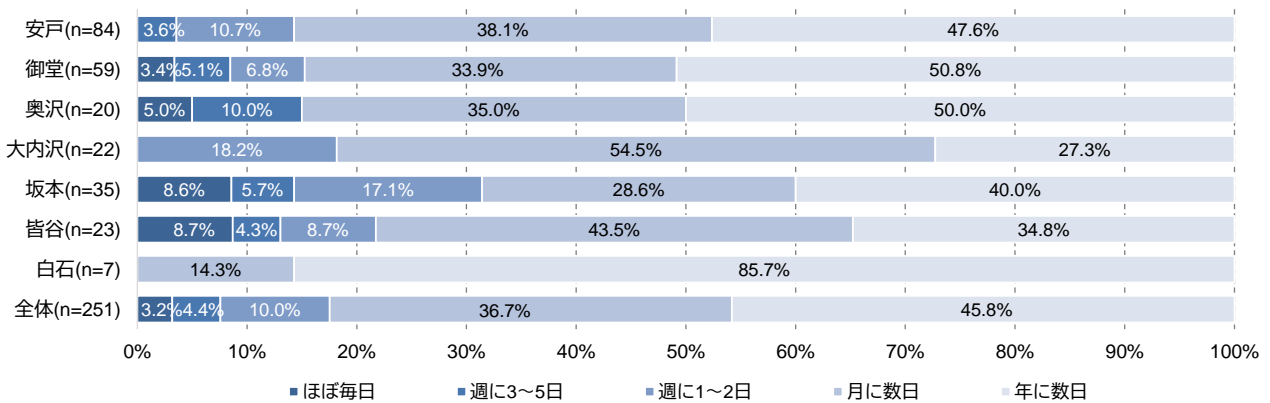


図 3-43 地区別構成(赤十字病院経由の路線をどの程度利用するか)

⑤ 「和紙の里～寄居駅」のバス路線について今後どうしていくべきだと思うか

- 「和紙の里～寄居駅」のバス路線について今後どうしていくべきと思うかでは、「別の運行方式の導入等を検討した方が良い」が 33%で最も多く、次いで「現在のまま存続したほうが良い」が 32%となっている。
- 「減便や路線廃止を検討したほうが良い」も 16%となっている。
- 地当該路線が通過する大内沢地区では、「現在のまま存続した方が良い」が 41%と、全体の回答よりも 10 ポイントほど多くなっている。

項目	件数	構成比
利用する方が少しでもいるならば、現在のまま存続したほうが良い	179	31.6%
利用者数が少ないのであれば、減便や路線廃止を検討したほうが良い	91	16.1%
利用者数が少ないのであれば、別の運行方式の導入等を検討したほうが良い	188	33.2%
よく分からない	86	15.2%
その他	22	3.9%
合計	566	100.0%

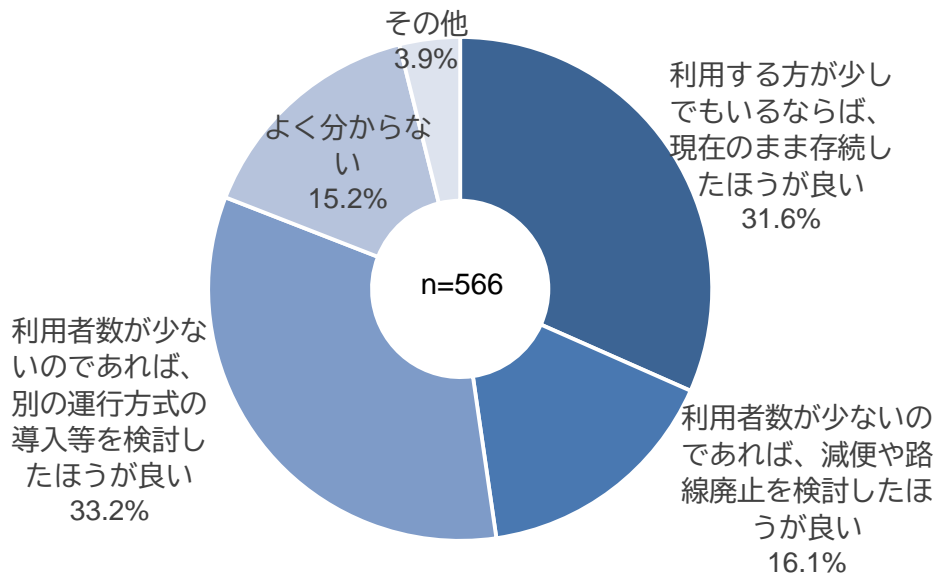


図 3-44 寄居駅行き路線を今後どうしていくべきか

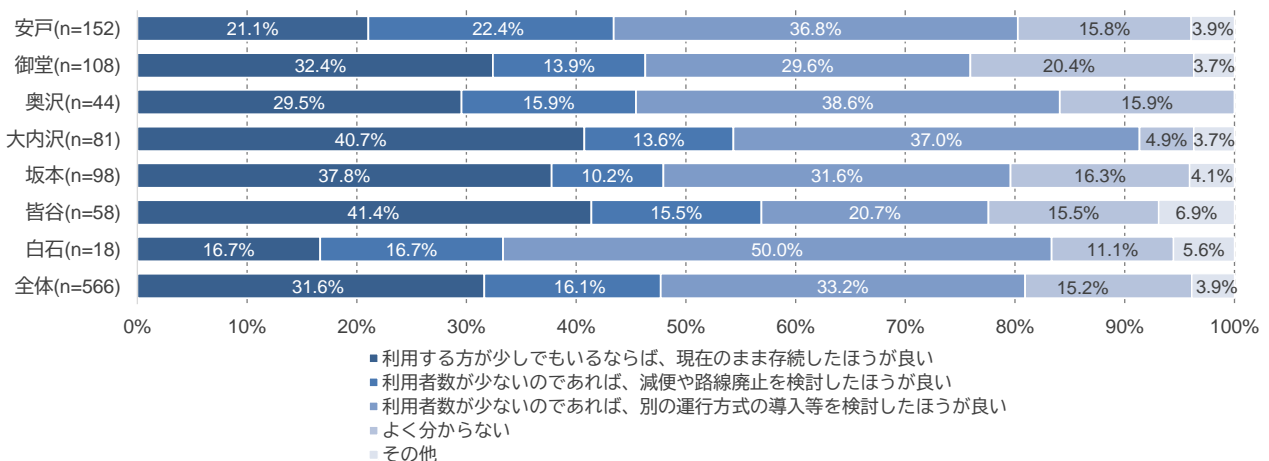


図 3-45 地区別構成(寄居駅行き路線を今後どうしていくべきか)

⑥ 公共交通に関する意見・要望（自由記述）

■公共交通に関する意見・要望では、村内路線バスに関する意見以外にも、やまびこ会に関する意見も 33 件（24%）と比較的多く、その他に公共交通全体に関する意見も寄せられた。

意見内容	件数
公共交通に関する意見	7
村内バス路線に関する意見	79
やまびこ会有償運送に関する意見	33
質問	2
感想	8
アンケートに関する意見	3
わからない	3
その他	2
合計	137

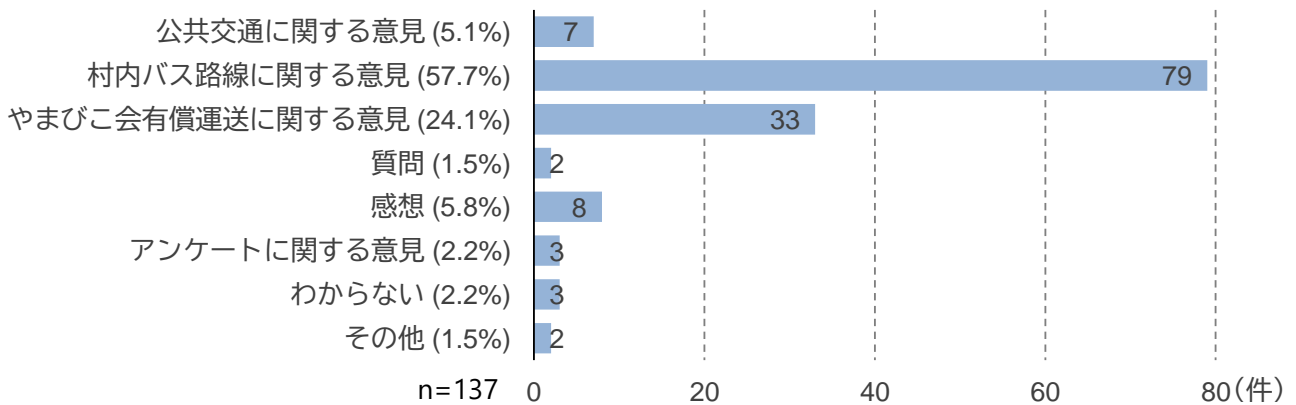


図 3-46 公共交通に関する意見・要望

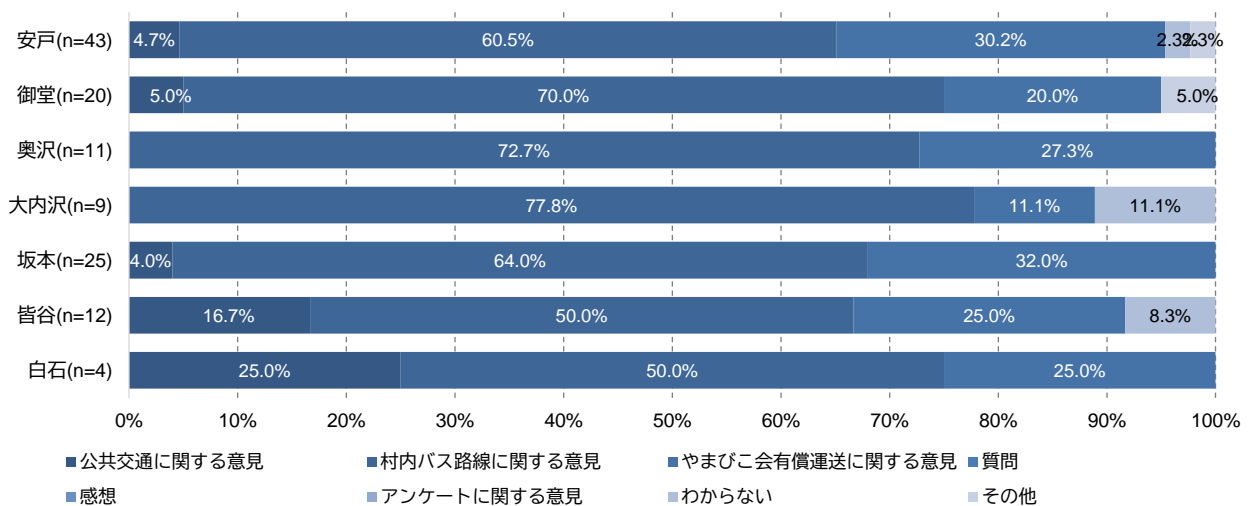


図 3-47 地区別構成(公共交通に関する意見・要望)

【公共交通に関する意見・要望（自由記述） 意見詳細】

※括弧内は回答者の居住地区

※複数の項目に該当する意見の場合、同一の文章を複数の項目に掲載している。

■公共交通全体に関する意見

- ・社会的弱者のためになる公共交通は必要と考えます。（皆谷）
- ・できるだけ地域住民のためにサービスにつとめてほしい。（白石）
- ・役場を中心として各公共交通の見識者に呼びかけ、いかに利用者に満足できるか話し合ったらよい。（皆谷）
- ・公共交通の利用率を広報に入れて下さい。わかる範囲で昔～今まで。（安戸）
- ・公共交通の重要性は増すと思われますので良い方法を見出す事をお願いします。（安戸）
- ・乗り手は少なくとも公共交通があることによって活性化につながると思う。（御堂）
- ・公共交通は利用客と時間が合わない。（坂本）

■バス路線に関する意見

〈運行便数について〉

- ・バスは小型化して費用を安くしその分増便。（皆谷）
- ・小川町白石行きが本数を増便してほしい。（御堂）
- ・バスは小型化できるならそれで増便してほしい。（安戸）
- ・ふれあい広場に待機しているイーグルバスが多すぎる？休み時間があるなら増便を！（安戸）
- ・やまびこ会をもっと利用しやすくしたら良いのではないのでしょうか？バスの本数が少なくなると、ますます外から人が来なくなるのでは？ハイキングや観光客のためにも本数を増やした方がいい。（坂本）
- ・運賃の改善、増便（白石方面からの）。（奥沢）

〈運行時間帯について〉

- ・和紙の里～寄居間、最終時刻が早い。夜8時頃まで。和紙の里～寄居間の年間経費？（大内沢）
- ・通院、買い物とかを曜日化し、時間帯を決めて利用してもらおう。（奥沢）
- ・午後7時過ぎに小川町駅で電車より下車すると、何と暗い事か。典型的なシャッター街であり、さらにタクシーの数が極端に少ない。当然ながら駅前のロータリー等の広場が満車である。従って東秩父専用路線があれば good。（安戸）

〈運行経路について〉

- ・村内バス（小川駅発⇔半場⇔役場⇔和紙の里）路線一部変更希望。（安戸）
- ・ぜひバスやまびこ等は、小川日赤経由に必ずして下さい。（奥沢）
- ・小川町駅～和紙の里～寄居町折原地区～ホンダ埼玉工場～小川町竹沢地区～小川町駅と循環する路線を検討してほしい。寄居町折原地区から小川町駅へ利用する方、ホンダ埼玉工場から小川町駅へ利用する方、小川町竹沢地区から小川町駅へ利用する方がいるのではないかと思う。（皆谷）

- ・父が高齢のため免許返納を勧めています。返納後にバスややまびこ会を気軽に使えるようになればいいのですが。日赤まで行く便はとても助かるので本数は少なくてもあるとありがたいです。(安戸)
- ・2022年にふかや花園プレミアムアウトレットが開業するので、それにあわせて和紙の里からアウトレット(ふかや花園駅)までの路線を作ってもらいたい。(御堂)
- ・バス会社とやまびこ会で協力して全域まで運行してほしい(バス停まで遠い地区もある)。(奥沢)

〈乗り継ぎについて〉

- ・小川町→和紙の里→寄居への乗り継ぎがほぼできない。本庄方面への高校に通う人もいることから、そのニーズを調査してみたら良いのでは？(安戸)
- ・和紙の里までの運行本数が多すぎる。便利だが皆谷までの間の人の事も考えてもらいたい。(御堂)
- ・通勤・通学の時間帯の見直し(乗り換え等)(奥沢)
- ・朝夕の時間帯と和紙の里～白石行きの乗り継ぎを考えて下さい。(坂本)
- ・鉄道とのアクセス時間に合わせた運行。また、和紙の里だけではなく学生の事も考えた運行。(坂本)
- ・運行本数は少なくても乗る人が少ないのしょうがないです。白石まで行けるようにして下さい。(白石)

〈運賃について〉

- ・免許を返納したとき、バスが必要になると思う。しかし、往復で740円かかる状態では、利用を増やすことはないと思う。定期券を安く購入できる、シルバーパス(全区間、3ヶ月、同額)のようなものを発行したら良いのではないか。(安戸)
- ・高齢者への優遇(村内バス)。(安戸)
- ・運賃の改善、増便(白石方面からの)。(奥沢)

〈待合環境について〉

- ・和紙の里まで行くのが徒歩で行けないのでバスはどんなに便利になっても(増便や時間帯を変更しても)利用できないと思う。家の近くに停留所ができれば利用したいが・・・。(御堂)
- ・県道に出るまでけっこう時間がかかる人が多いと思います。やまびこ会を充実させた方が良いのでは。(坂本)
- ・バスターミナルの移転。和紙の里、直売所の駐車場の方が良い。(坂本)
- ・バスターミナル(箱物)整備に膨大な投資(慎重に)をしたにも拘らず成果が得られず。見直し、バスターミナルとはっきり解る様再整備すべきである。(安戸)
- ・バスはバス停までの歩行距離が長いと利用しにくい、やまびこ会運送の方が便利。(大内沢)

〈車両について〉

- ・大型バスはムダ、10人乗りで十分。(安戸)
- ・村内路線バス→ワゴン車で増便してほしい。(皆谷)
- ・車のデザイン等、楽しくなるような明るいデザインにしてはどうか。(安戸)
- ・バスは小型化して費用を安くしその分増便。(皆谷)
- ・バスは小型化できるならそれで増便してほしい。(安戸)
- ・足腰が悪いので、バスも乗り降りの高さが問題で、低ければバス利用もすると思う。(皆谷)
- ・通勤通学の時、朝の時は大型バスで、時間帯によって小型バスでもよいのか、お金がかかるので改善してほしい。(安戸)
- ・バスをマイクロバス化(ワゴン化)し、回数を増やす。(奥沢)
- ・利用者が少ないのか、上下線とも空便をよく見かけます。大型、中型バスを小型便にしたらどうですか(観光時にはこの限りではない)。(安戸)
- ・以前土日の朝に乗っていたバス(駅→村行き)で、山へ行かれる人が一番乗る時間なのに、小型バスでぎゅうぎゅうな事が何度もあり、なぜその時間にそれより大型を配車しないのか疑問だった。乗れないと次のバスにして下さいと言われて、いや、1時間は待てないということで無理無理乗せてもらったことがあった。普段は気にすることもないが、山の観光客のシーズンは少し考慮が必要と思った。(安戸)

〈運転手のサービスについて〉

- ・ごくまれにしか、バスを利用する事がないのですが、たまに乗った時、運転手の方がいつも感じが良くて、村の人間として嬉しく思ってます。(坂本)

〈利用動向の把握等について〉

- ・一度に村内路線が、村民全員の利便性向上につながることはないと言ってよい。何度も手入れをし意見を聞いて、村民の健康につながる様、考慮・計画してほしい。(坂本)
- ・高齢者や免許がない人が不便に感じないようにすべき。そうでないと高齢者は免許の返納ができず、車を運転する事になってしまう。(御堂)
- ・東秩父村には買い物をする施設が限られており、買い物する際は隣町まで自家用車を利用します。交通機関が整えばバスなどを利用したいと思います。(坂本)
- ・子どもだけで利用できるようにしてほしい。(御堂)
- ・移動手段としてバスややまびこを利用される方は、自動車免許を持っていない方が多いと思います。車の運転が事情があってできない方、年齢層とすれば幼児・小学生・中学生・高校生・お年寄り(免許返納者他)にターゲットをしぼり、今後のあり方を考えていかねばならないと思います。自分も車に乗れなくなった時はやまびこやバスを利用するしかなくなるので、今後の事も考えます。7ページ以降のアンケート調査により実態把握ができれば今後のあり方の方向性がみえてくるのではないかと思います。(坂本)

〈利用案内の配布や PR について〉

- ・時刻表、料金表等、利用案内を各戸に配布してほしい。(坂本)
- ・村という環境の中で、持ち車で通勤、通学、外出している人が殆どと思えるが、高齢の方や車を持たない人にとっては、とても助かる移動手段の一つと思える。以前、廃止という話もあったが、存続してもらい、ありがたいと思う。週末、ハイキング等の利用者も増え、道の駅と重なった事で電車を利用しバスで村内に来られる方も多く見られる。村内バスは、多少なりとも意味あるものと感じる。和紙～寄居駅等もそうだが、村内バスを使って〇〇へ・・・みたいな具体的使い方を示すことも村民へのアピールにつながるだろうか？「小川や寄居にのみに行くなら村内バスで！！飲酒運転はダメ、バスならおサイフにもやさしいよ」みたいなのはどうかと・・・。決してふざけている訳ではないですが、使い道としてこんな風に村民の皆さんも利用して下さい、してみては？という働きかけもありかと思いました。(安戸)
- ・小川町駅前、寄居駅前に東秩父和紙の里行きのPRを掲げ、来村者をもっと増やすようにしては。(御堂)

〈新たな交通システムについて〉

- ・タブレットで予約システムを構築し、「必要な量」を「必要な時」に「必要な分」で運行する。データを蓄積した後、改善を計れる仕組みづくりにする。(御堂)
- ・和紙の里サポートセンターにワゴン車を用意して、サポートセンターに連絡すれば最寄のバス停まで来る様にする。買い物をした時は家近くまで送ってもらう(バス停から買い物袋を持って帰れない)。(大内沢)
- ・地元住民の利用が少ない。65歳以上にシルバーパスを販売する。例えば、東秩父路線全区間を半年間で1万円にする。また、ときがわ路線の小川赤十字行きを乗り継げるようにする。別に赤十字行きは別の路線がある。イーグルバスで安く行けるようにする。乗り継ぎの時は100円にする等、実現は難しいが、土日午前1便のみ車掌的な方を配置し、観光案内、山の状況について説明する。車掌的な方に年間パスを給付する。(安戸)
- ・バス利用者が少ない現状では、有償によるドア to ドア方式による有償利用ができる体制の充実を希望します。いつでもどこでも村内で利用できるシステムの構築が必要かと考えます。(坂本)
- ・公共、民間の垣根を低くして、利用者本位のメニューの多い運行形態を創り出してほしい。(白石)
- ・デマンド化にすることで利用者が使いやすいバスにしてほしい。(安戸)
- ・病気等で、本人が自分で運転できない時、タクシーでは高額な運賃になってしまう為、通院に個人で利用できれば助かる。高齢者の場合、送迎と病院の付き添いがセットになっている福祉サービスが利用したい。(坂本)

〈存続を希望する〉

- ・ぜひ継続を！（御堂）
- ・高齢者が多い東秩父で、運転免許の認知症テストで合格しない方が増加するとバス利用の増加も考えられ、今後なくなると困ると思います。したがって、経費削減を考えて継続してほしい。（御堂）
- ・村内バスは村民にとっての最後の交通手段である。是非残して欲しいし、今まで以上の利用を考えたい。（皆谷）
- ・現在路線バスは利用していないが、今後利用せざるを得ない場合がくると思うので、廃止しないで継続してほしい。別の運行方式でもよい。（大内沢）
- ・現在は自家用車を利用しての活動が可能ですが、近い将来免許証の返納で運転できなくなった時の足として公共交通を利用せざるを得なくなる。その時に利用できる公共交通が有るかどうか心配している。又、会合や冠婚葬祭等で飲酒する場合、公共交通を利用せざるを得ないので、無くなっては困る。（御堂）
- ・今は車の運転が出来るが、この先車が乗れなくなって、バスがなくなるのはこまるので残してほしい。（安戸）
- ・利用する方は、少なくとも先の事を考えると、利用する機会も増えてくると思います。（御堂）
- ・バスは生活に必要なので、いつも走って下さってありがたいと思っています。現在はコロナの流行などもあり、以前よりバスに乗る用事を控えています、また利用できる日を待っています。（安戸）
- ・存続を希望します（近い将来、利用することになる）。（安戸）

〈財政負担について〉

- ・現在利用者が少ないので、村の負担が多くなる。考える必要があると思う。（安戸）
- ・人によっては年齢から車やバイクの免許を持ってない人もいる。そのような人は公共交通が無い場合は困るだろう。かと言って赤字の公共交通を維持する事は許せない。自転車と言う手もある。イーグル観光が赤字になったら村が損失を補充する事になっているなんて事を言う人がいるが本当か？（坂本）
- ・公共交通、路線バスの収支、黒字であれば良いが赤字であれば路線廃止。寄居バス路線は赤字と思うが継続する理由がわからない。路線を廃止した場合やまびこ有償運送を活用すれば良いと思う。赤字額が不明であるが、村の補助金（負担）をゼロにするのではなく、使う予算の有効利用、見直しを求む。（安戸）
- ・「和紙の里-寄居駅」利用者数が少ないのであれば経費削減のため、やまびこ会など別の運行方式を検討したほうが良いと思います。（大内沢）
- ・多額なお金を村内バス路線に支払っているなら廃止してほしい。そのかわり、やまびこ会有償運送に村より助成金を出し、又、だれでも安く簡単に乗れるように改善。タクシーに乗車したなら村で7割程度補助していただければ、家の近くまで来られる。多額のお金を出しているイーグルバスに対し、やまびこ、タクシー補助したお金と比較してほしい。安いほうを取るべき。（坂本）
- ・イーグルバスはほとんど乗客なしの運行がみられ、縮小費用削減が望ましいと思う。（安戸）

- ・車を運転できない高齢者も多いので、バスややまびこがあるのはとても有難いです。小川赤十字病院まで直通されるのはもっと有難いです。(安戸)

〈廃止の検討等について〉

- ・今後も高齢者が多くなることが想定されることから、やまびこ会有償運送の充実及びデマンドバスの運行（村内路線バスの廃止）(坂本)
- ・この先超高速化時代を迎える村を考えるならば、村内バス路線維持は捨て、やまびこ会を主体とし、必要な者が必要とする時に利用できるしくみを考え、バス維持に要した経費をその利用者へ補助することで、利用者の負担は減り住民は恩恵を受けると思われる。小学生の送迎も少人数になることから、この方法で更に良くなる。(奥沢)
- ・村内バスは廃止でもやむをえないと思います（利用者が少ないのであれば）。バスに代わるやまびこは、サービス等を考えて利用者が多くなることを考える必要があると思います。村内バスを廃止した場合は、やまびこを利用者が多い時間帯を運行する（朝、夕）を定期便による（車の変更が必要、ワンボックス車）。(大内沢)
- ・利用者が少ないのであれば事業の縮小・廃止をし、通勤・通学者に少しでも補助金を出す等にした方が良くと思います。(大内沢)
- ・多額なお金を村内バス路線に支払っているなら廃止してほしい。そのかわり、やまびこ会有償運送に村より助成金を出し、又、だれでも安く簡単に乗れるように改善。タクシーに乗車したなら村で7割程度補助していただければ、家の近くまで来られる。多額のお金を出しているイーグルバスに対し、やまびこ、タクシー補助したお金と比較してほしい。安いほうを取るべき。(坂本)
- ・和紙の里～寄居駅のバス路線を廃止し、やまびこ会を利用すると良いと思う。(御堂)

〈その他意見〉

- ・イーグルバスバス停（御堂）1/22 小川町行き 9:00、15分過ぎても来ない。通院予約で9:30までに行かなくては。予定時刻までに運行出来ない場合は素早く公共的に放送してほしいです。(御堂)
- ・村内バス（イーグルバス）は、利用者が0人に近い時間が平日は多い。(安戸)

■やまびこ会有償運送に関する意見

〈運行便数について〉

- ・やまびこ会（通院のため土曜日の運行を希望）（安戸）
- ・やまびこ会も日曜日にも使えるとありがたいです。（坂本）
- ・今後更に高齢化が進み、ふれあいやまびこ会の需要が増えると思います。ふれあいやまびこ会の機能強化（土、日、祝日を含む体制の整備）が必要ではないかと思う。（安戸）
- ・やまびこ会の車両数を増やして、あまり待ち時間が短くて済むよう希望します。（御堂）
- ・やまびこは土日祝日も運行してほしい。（坂本）

〈運行時間帯について〉

- ・村内バスは廃止でもやむをえないと思います（利用者が少ないのであれば）。バスに代わるやまびこは、サービス等を考えて利用者が多くなることを考える必要があると思います。村内バスを廃止した場合は、やまびこを利用者が多い時間帯を運行する（朝、夕）を定期便による（車の変更が必要、ワンボックス車）。（大内沢）
- ・やまびこ会は更に充実させ、早朝や夜 10 時頃まで利用可能にできれば。（安戸）

〈運行経路について〉

- ・ぜひバスやまびこ等は、小川日赤経由に必ずして下さい。（奥沢）
- ・父が高齢のため免許返納を勧めています。返納後にバスややまびこ会を気軽に使えるようになればいいのですが。日赤まで行く便はとても助かるので本数は少なくともあるとありがたいです。（安戸）
- ・車を運転できない高齢者も多いので、バスややまびこがあるのはとても有難いです。小川赤十字病院まで直通されるのはもっと有難いです。（安戸）

〈車両について〉

- ・やまびこ会で使用している車両が会所有の車か、運転手個人の車か分かりませんが、日常点検、法定点検等をされていないと思われる車両が時々見受けられます。事故防止の為、管理者は車両管理を確実に行われる様願います。（安戸）
- ・やはりやまびこ車を利用することになると思っています。出来る限りタクシー並みのキレイな車両に乗りたいと思いますので、車の改善もお願いしたいと思います。（皆谷）

〈運転手のサービスについて〉

- ・やまびこ会の運転手さんがとても親切にして下さり、病気の時等はほんとに助かり、頭が下がります。（坂本）
- ・当初、やまびこ会有償運送の男の運転士さんは身体の悪い利用者に対して不親切だったと聞きました。今はどうだろうか？（安戸）

〈利用動向の把握等について〉

- ・今後も高齢者が多くなることが想定されることから、やまびこ会有償運送の充実及びデマンドバスの運行（村内路線バスの廃止）（坂本）
- ・県道に出るまでけっこう時間がかかる人が多いと思います。やまびこ会を充実させた方が良いのでは。（坂本）
- ・やまびこ会をもっと利用しやすくしたら良いのではないのでしょうか？バスの本数が少なくなると、ますます外から人が来なくなるのでは？ハイキングや観光客のためにも本数を増やした方がいい。（坂本）
- ・やまびこ会をもっと有効に使える様にした方が村民のためになる。（御堂）
- ・今後やまびこ会有償運送が便利になれば利用が増えると思われる。（御堂）
- ・よく村内は「無医村だ」と言われますが、やまびこ会運送がもっと便利になり玄関から目的地まで行ける様になれば、医者はいらないと思う。診療所を開設しなくてもその費用を当てれば、可能ではないでしょうか。（安戸）
- ・やまびこ会などのドア to ドアの交通に力を入れるべきです。（安戸）

〈利用案内の配布や PR について〉

- ・やまびこ会有償運送について、もっとアピールして村民に理解度向上させてほしい。（坂本）
- ・やまびこはもっとPRを。（安戸）
- ・やまびこ会有償運送の利用状況を広報等で村民に知らせた方がよい。まだまだ活用したいけどどのように活用したらよいか知らない、わからない方々が大勢いると思います。高齢者の運転免許返納により、今後の活用の増加が見込まれます。（安戸）
- ・やまびこ会有償運送ですが、利用するのが難しい。予約したり色々面倒くさい。（御堂）
- ・やまびこ会は手続きが面倒な様子である。（安戸）
- ・やまびこ会有償運送の存在は知っているが、利用に関する内容はほとんど知らないので、コメントできません。（皆谷）
- ・「やまびこ」を頼んだ、という話は前からよく聞きましたが、どれくらいの人が利用しているのかな？と思います。小川町のデマンドタクシーの様に若い人でも利用できる様なものがあるといいと思います。実際、「やまびこ」の利用方法を知りません。どうすれば利用できるか！？（白石）

〈存続を希望する〉

- ・今現在は公共交通を利用するのは年に数回しかありませんが、今後は利用することが考えられるので、やまびこ会の運転手確保宜しく願います。（奥沢）
- ・あと3~4年で車に乗らなくなると、外出時は「やまびこ」にお世話になると思うので、是非、やまびこを存続しておいてほしいです。（皆谷）
- ・今現在は必要ないが、10年後には必要になるかもしれない。やまびこ会の運行には続けて行ってほしい。（坂本）
- ・やまびこ会有償運送は料金が安いので利用し易いので今後利用して行きたいと思っています。（安戸）

〈財政負担について〉

- ・この先超高齢化時代を迎える村を考えるならば、村内バス路線維持は捨て、やまびこ会を主体とし、必要な者が必要とする時に利用できるしくみを考え、バス維持に要した経費をその利用者へ補助することで、利用者の負担は減り住民は恩恵を受けられると思われる。小学生の送迎も少人数になることから、この方法で更に良くなる。(奥沢)

■質問

- ・今はICカードが使用可能になりましたか？(坂本)
- ・通学する児童(バス通学者)のことを安全第一に考えるのであれば、秩父小児童は「商工会前」で乗降すべきと思います。教員の負担軽減にもなります。もし無理であれば、下校時だけでも「商工会前」としたらいかがですか。現状和紙の里発着でなければダメな理由は何ですか。(児童の安全第一に考えたのですが)(御堂)

■感想

- ・今は運転するので・・・？。運転出来なくなった時に考えてしまうでしょうね。いずれ以上の質問が身にせまると思う・・・？ひとつではないと思う。(御堂)
- ・これからは運転が大変になるので、利用することが多くなると思います。(安戸)
- ・私は現在イーグルバスを利用させてもらっています。住居が大内沢のため本当に有難く思います。大変とは存じますが、是非存続をお願い申し上げます。(大内沢)
- ・やまびこは利用するが、バスは利用していない。(御堂)
- ・このまましばらくやって下さい。(皆谷)
- ・今は小川赤十字病院に車で行っていますが、運転出来なくなったらバスを利用すると思います。(大内沢)
- ・今は自分で運転できますが、自分で運転できなくなれば、どこにも行けなくなります。今後の事を考えますと深刻です。(御堂)
- ・可。(大内沢)

■アンケートに関する意見

- ・アンケートについて住民からの要望：地区名・家族構成等記入欄があり、記入者が限定されてしまう。(アンケート調査回収率の低下の原因となる。)(坂本)
- ・村民の声が届く、この様なアンケートはとても良いと思いますが・・・面倒だという人も居ると思います。その方々の意見もうまく聞ければと思います。それから、年配の方も多くなってきています。対面調査も必要かも知れません。(奥沢)
- ・設問の最初に「バスを利用しているかどうか」をもってきて欲しいです。(白石)

■公共交通について分からない

- ・問 15～18 について、現在利用していないのでわかりません。(皆谷)
- ・公共交通に関わることが日常殆どないので、今何が課題となっているのかが全くわかりません。またそれらについての情報が入ってこないなので、喫緊の村課題となっているのかどうかもわかりません。(自分から情報を入手するような努力をすればよいのかもしれませんが、今の生活に対して(公共交通)が大きなウェイトを占めていないので関心がないのかもしれませんが。関係者は大きな問題としてとらえ(解決のために)、努力してくださっていると思いますが、私がこの程度しか考えていなくてすみません。(安戸)
- ・現在、マイカー利用している為、特に村内バス、やまびこ会利用については考えた事はありませんでした。現状利用した事がないのでよくわかりません。(大内沢)

■その他

- ・道をたくさん作ってほしい。(御堂)
- ・別件ですが、現在進められている住宅建設ですが、将来を考える時莫大な負の資産となる可能性(想定)があるので、再検討し、今からでも遅くないので中止とすべきだと考えます。よろしく。(安戸)

(5) 65歳以上の方の平日（月～金）のバス利用状況について

① バス利用頻度

■65歳以上の方の平日のバス利用頻度は、「ほとんど利用しない」が77%と大半を占めており、次いで「年に数日」が16%となっている。

■安戸・御堂・奥沢地区で「ほとんど利用しない」が他地区と比べて若干少なくなっている。

項目	件数	構成比
ほぼ毎日	1	0.2%
週に3～5日	2	0.4%
週に1～2日	9	1.9%
月に数日	23	5.0%
年に数日	72	15.6%
ほとんど利用しない	356	76.9%
合計	463	100.0%

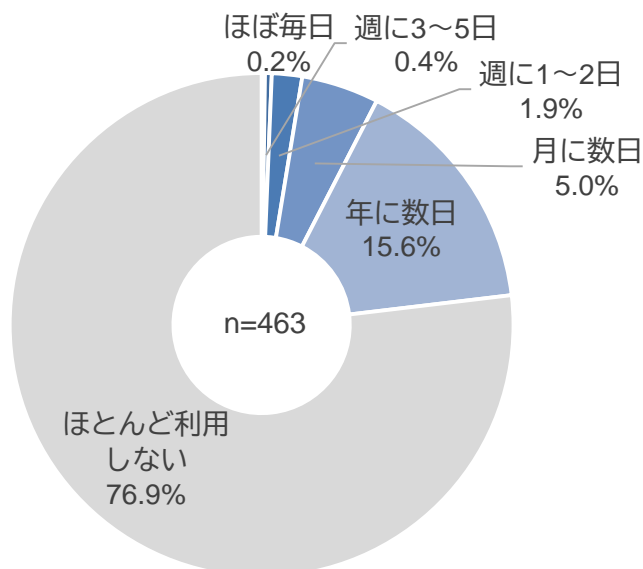


図 3-48 65歳以上の方のバス利用頻度(平日)

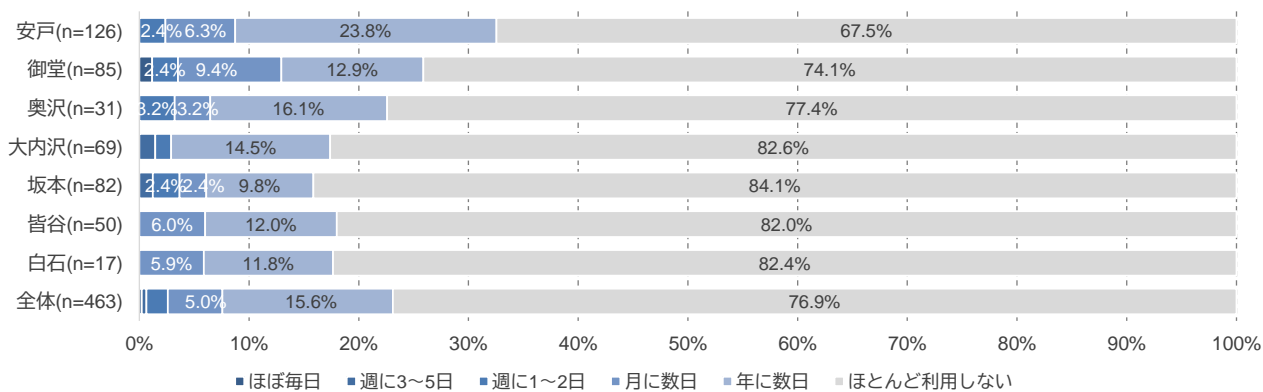


図 3-49 地区別構成(65歳以上の方のバス利用頻度(平日))

② 路線バスを利用するとしたらどの方向への利用を希望するか

- 路線バスを利用するとしたらどの方向への利用を希望するかでは、「小川町駅」が87%で大半を占めている。
- 「村内」という回答は1%未満でほとんどない。
- 寄居駅への路線が通る大内沢地区では、他地区と異なり「寄居駅」が80%を占め、「小川町駅」を上回っている。

項目	件数	構成比
小川町駅	367	86.6%
寄居駅	56	13.2%
村内	1	0.2%
合計	424	100.0%

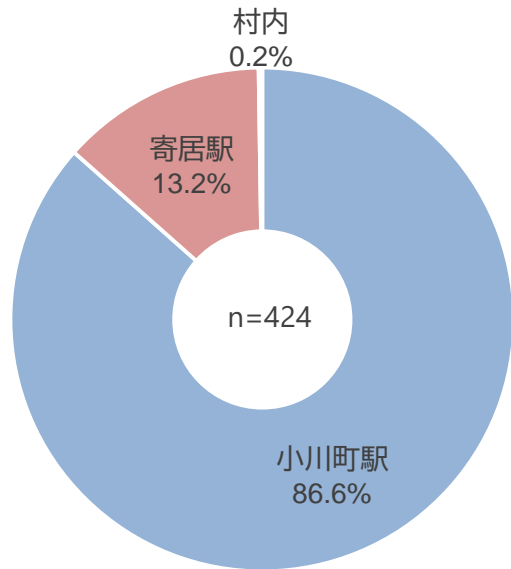


図 3-50 路線バスでどの方向への利用を希望するか

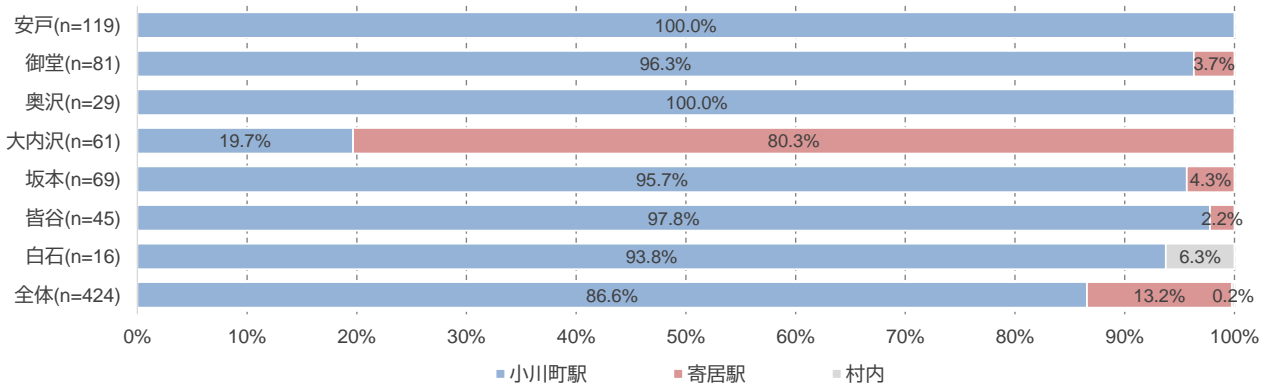


図 3-51 地区別構成(路線バスでどの方向への利用を希望するか)

③ 前項質問の駅などへの理想の到着・出発時刻

(ア) 理想の到着時刻

■前項質問の駅などへの理想の到着時刻では、10時台が62件（32%）で最も多く、次いで9時台が51件（26%）、8時台が30件（15%）となっている。

■10時台以前に回答が集中しており、11時台以降の回答は非常に少ない。

項目	件数	構成比
6:00前	4	2.1%
6:00～7:00	6	3.1%
7:00～8:00	19	9.7%
8:00～9:00	30	15.4%
9:00～10:00	51	26.2%
10:00～11:00	62	31.8%
11:00～12:00	3	1.5%
12:00～13:00	3	1.5%
13:00～14:00	3	1.5%
14:00～15:00	0	0.0%
15:00～16:00	2	1.0%
16:00～17:00	4	2.1%
17:00～18:00	1	0.5%
18:00～19:00	1	0.5%
19:00～20:00	1	0.5%
20:00～21:00	3	1.5%
21:00～22:00	2	1.0%
22:00～23:00	0	0.0%
23:00～24:00	0	0.0%
合計	195	100.0%

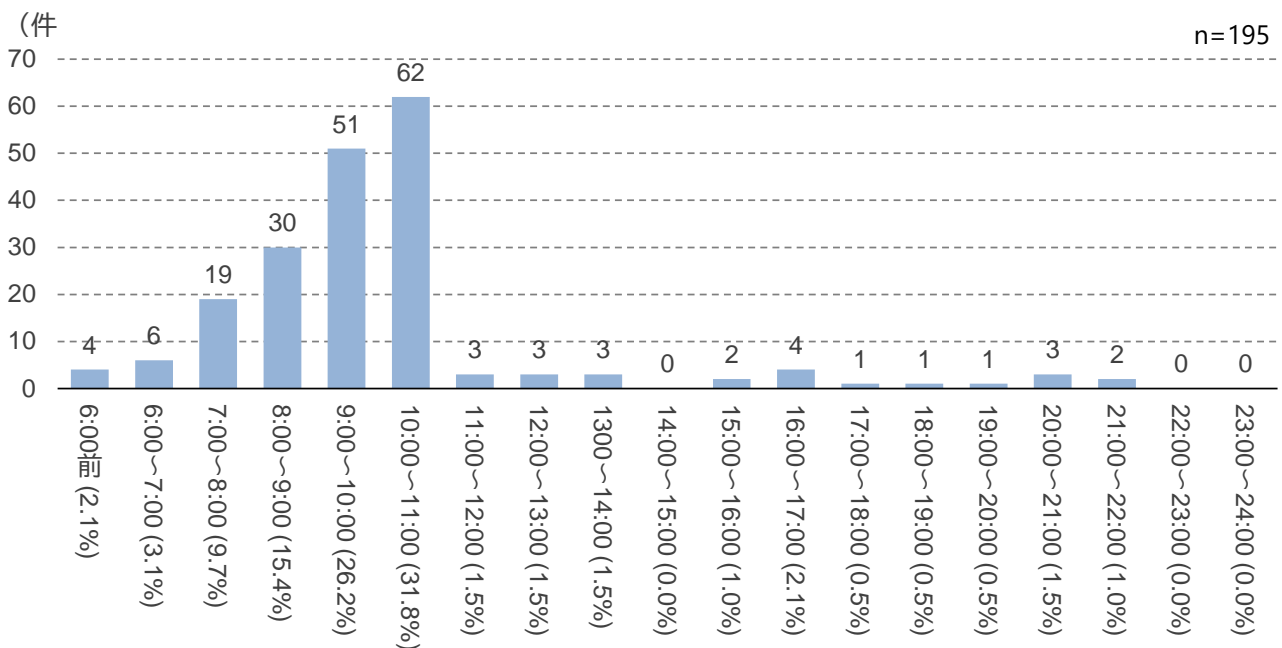


図 3-52 駅などへの理想の到着時刻

(イ) 理想の出発時刻

- 前項質問の駅などからの理想の出発時刻では、15時台が27件（18%）で最も多く、次いで11時台・12時台・15時台が16件（10%）となっている。
- 22時台まである程度の回答があり、到着時刻と比較して回答が分散している。

項目	件数	構成比
6:00以前	1	0.6%
6:00～7:00	0	0.0%
7:00～8:00	0	0.0%
8:00～9:00	1	0.6%
9:00～10:00	2	1.3%
10:00～11:00	1	0.6%
11:00～12:00	16	10.4%
12:00～13:00	16	10.4%
13:00～14:00	6	3.9%
14:00～15:00	12	7.8%
15:00～16:00	27	17.5%
16:00～17:00	9	5.8%
17:00～18:00	16	10.4%
18:00～19:00	10	6.5%
19:00～20:00	6	3.9%
20:00～21:00	12	7.8%
21:00～22:00	11	7.1%
22:00～23:00	6	3.9%
23:00～24:00	2	1.3%
合計	154	100.0%

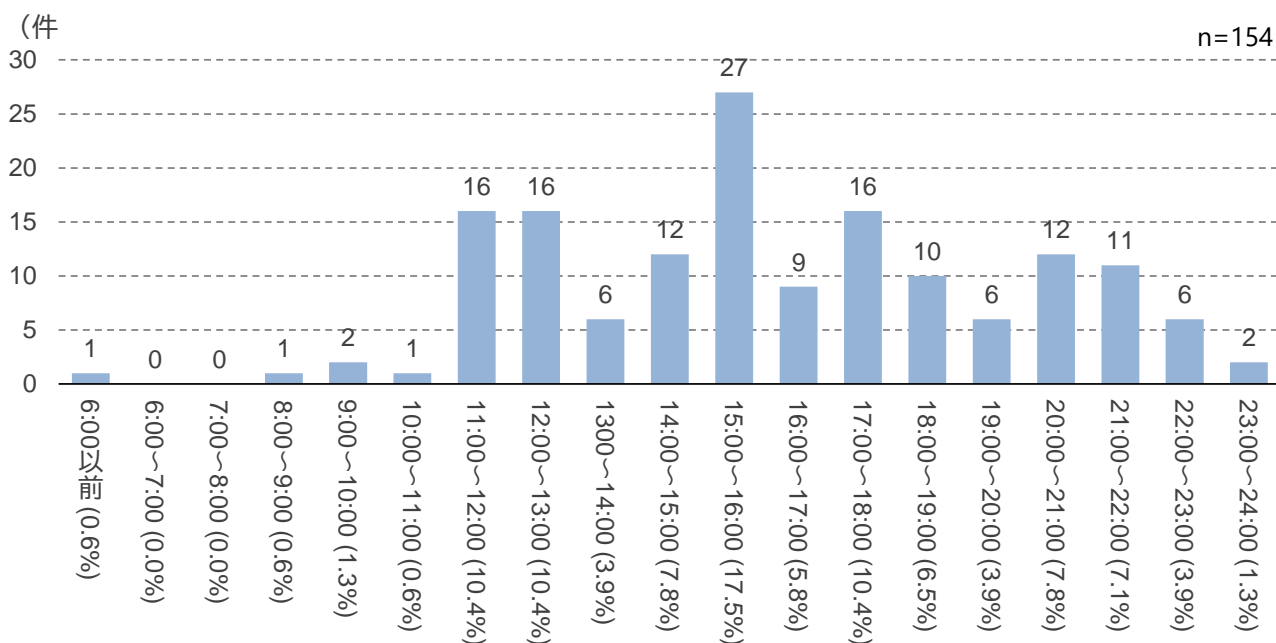


図 3-53 駅などからの理想の出発時刻

④ 前項質問の場所へ訪れる目的

- 前項質問の場所へ訪れる目的では、「買い物」が39%で最も多く、次いで「通院」が33%、「レジャー・娯楽」が16%となっている。
- 安戸地区では「買い物」が27%と、其他地区と比較して少なくなっている。

項目	件数	構成比
買い物	143	39.0%
通院	121	33.0%
レジャー・娯楽	59	16.1%
銀行・郵便局等	16	4.4%
その他	28	7.6%
合計	367	100.0%

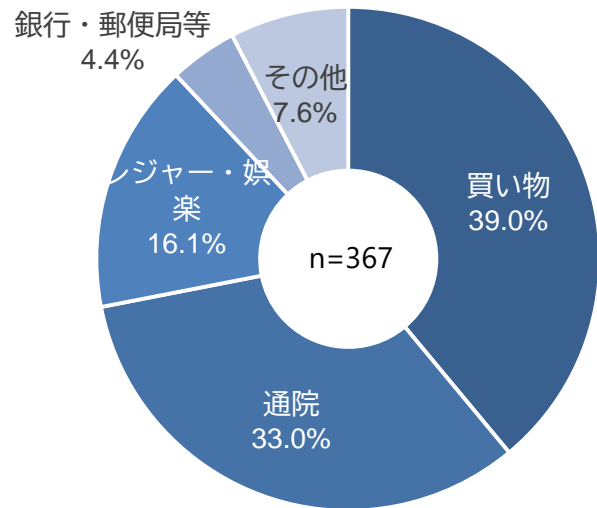


図 3-54 利用目的

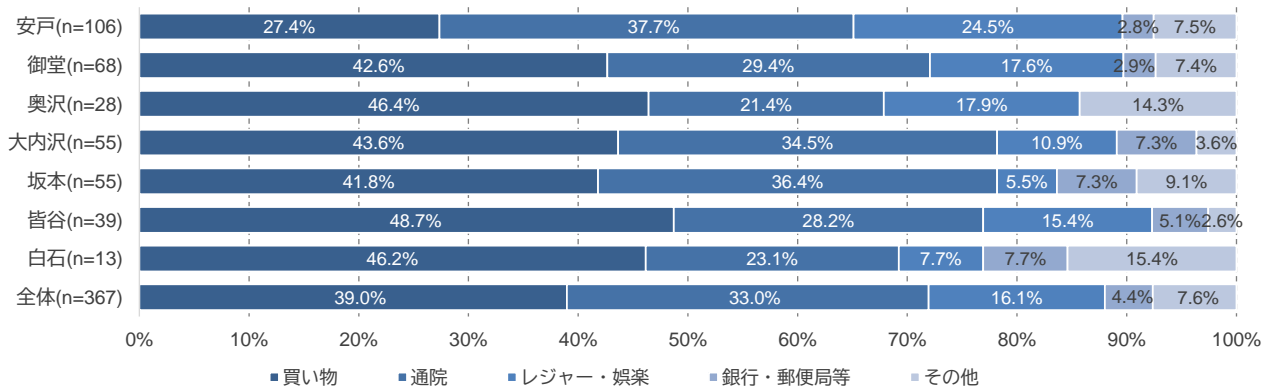


図 3-55 地区別構成(利用目的)

⑤ 前項質問のバスが運行された場合にどの程度利用すると思うか

- 前項質問のバスが運行された場合にどの程度利用すると思うかでは、「ほとんど利用しない」が35%で最も多く、次いで「年に数日」が28%、「月に数日」が20%となっている。
- 大内沢地区では、「月に数日」以上利用するとの回答が他地区に比べて多くなっている。

項目	件数	構成比
ほぼ毎日	2	0.5%
週に3～5日	12	2.9%
週に1～2日	56	13.3%
月に数日	85	20.2%
年に数日	118	28.1%
ほとんど利用しない	147	35.0%
合計	420	100.0%

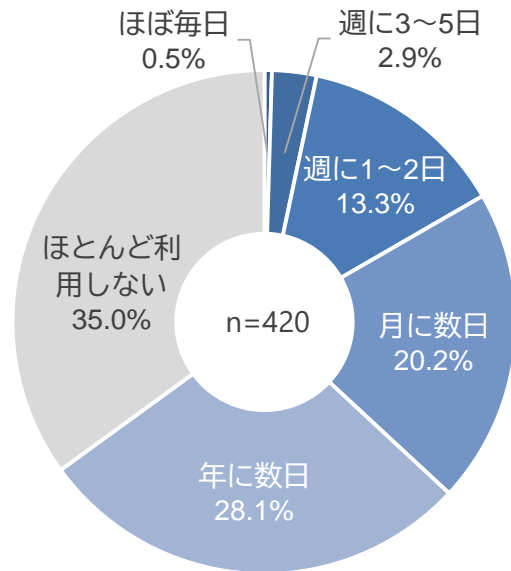


図 3-56 どの程度利用するか

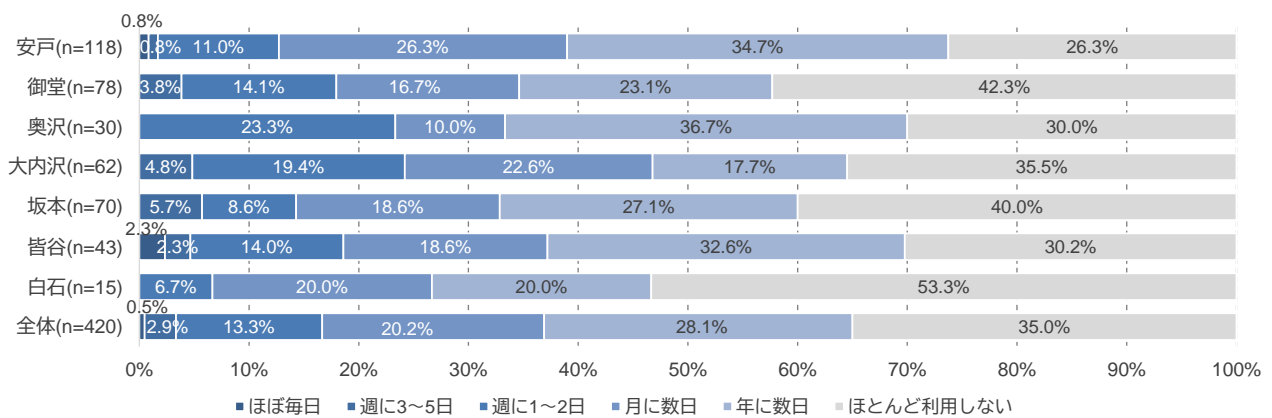


図 3-57 地区別構成(どの程度利用するか)

(6) 65歳以上の方の休日(土日・祝日)のバス利用状況について

① バスの利用頻度

- 65歳以上の方の土日・祝日のバス利用頻度は、「ほとんど利用しない」が79%と大半を占めており、次いで「年に数日」が15%となっている。
- 安戸・御堂地区で「ほとんど利用しない」が他地区と比べて若干少なくなっている。

項目	件数	構成比
ほぼ毎日	2	0.5%
週に3~5日	6	1.4%
週に1~2日	14	3.3%
月に数日	7	1.6%
年に数日	62	14.5%
ほとんど利用しない	336	78.7%
合計	427	100.0%

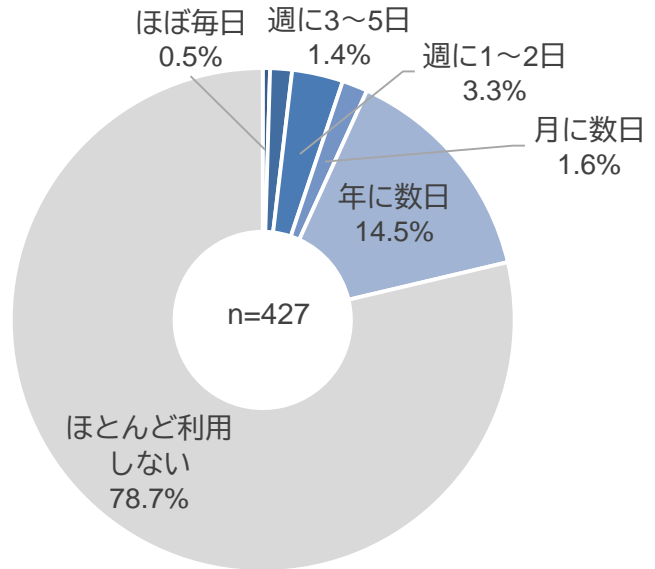


図 3-58 65歳以上の方のバス利用頻度(土日・祝日)

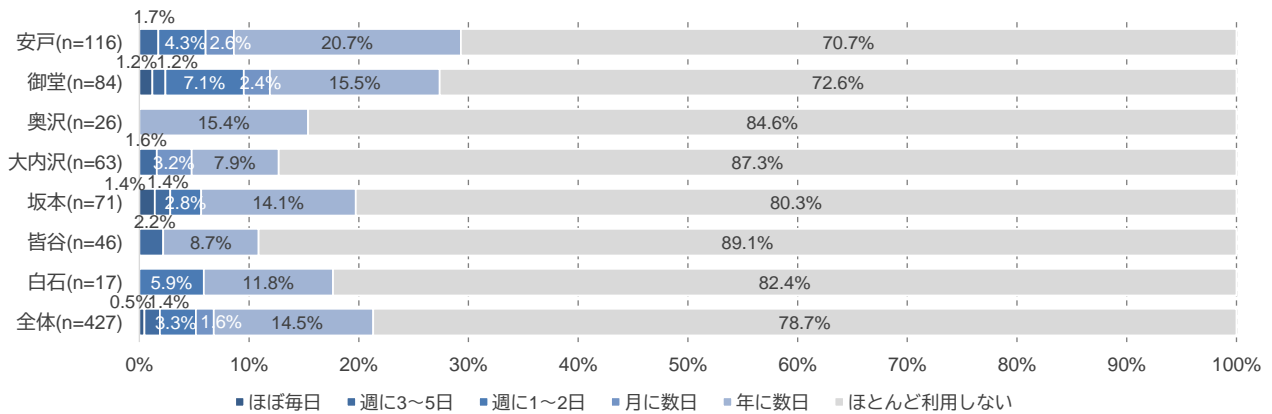


図 3-59 地区別構成(65歳以上の方のバス利用頻度(土日・祝日))

② 路線バスを利用するとしたらどの方向への利用を希望するか

- 路線バスを利用するとしたらどの方向への利用を希望するかでは、「小川町駅」が86%で大半を占めている。
- 「村内」という回答は1%未満でほとんどない。
- 寄居駅への路線が通る大内沢地区では、他地区と異なり「寄居駅」が82%を占め、「小川町駅」を上回っている。

項目	件数	構成比
小川町駅	325	86.0%
寄居駅	51	13.5%
村内	2	0.5%
合計	378	100.0%

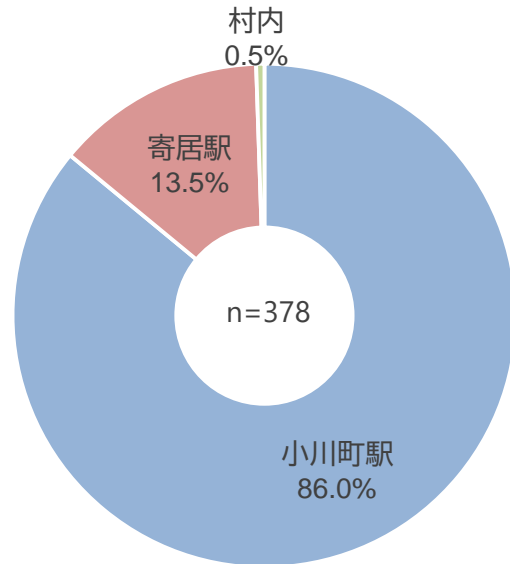


図 3-60 路線バスでどの方向への利用を希望するか

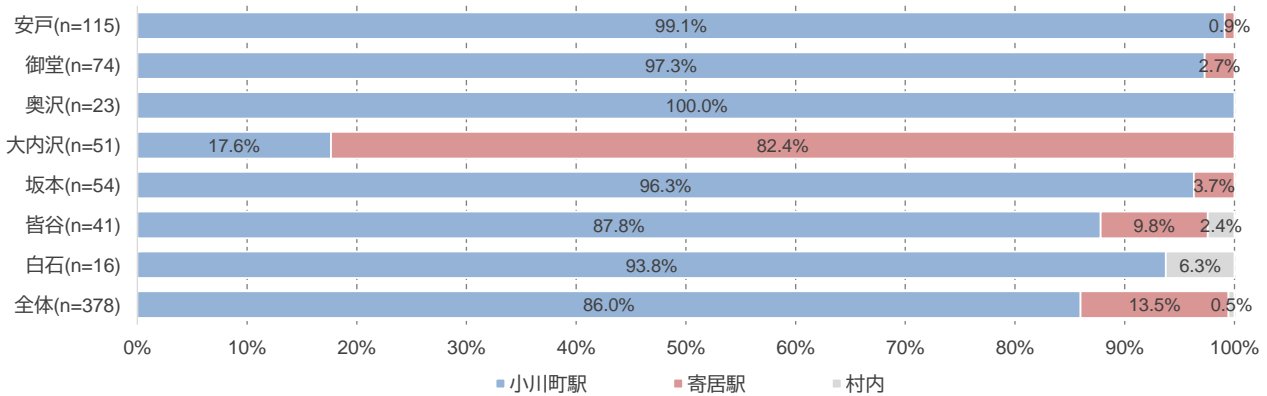


図 3-61 地区別構成(路線バスでどの方向への利用を希望するか)

③ 前項質問の駅などへの理想の到着・出発時刻

(ア) 理想の到着時刻

■前項質問の駅などへの理想の到着時刻では、10時台が56件（33%）で最も多く、次いで9時台が43件（25%）、8時台が21件（12%）となっている。

■10時台以前に回答が集中しており、11時台以降の回答は非常に少ない。

項目	件数	構成比
6:00前	8	4.7%
6:00～7:00	5	2.9%
7:00～8:00	12	7.0%
8:00～9:00	21	12.3%
9:00～10:00	43	25.1%
10:00～11:00	56	32.7%
11:00～12:00	7	4.1%
12:00～13:00	2	1.2%
13:00～14:00	2	1.2%
14:00～15:00	0	0.0%
15:00～16:00	2	1.2%
16:00～17:00	3	1.8%
17:00～18:00	3	1.8%
18:00～19:00	3	1.8%
19:00～20:00	1	0.6%
20:00～21:00	1	0.6%
21:00～22:00	2	1.2%
22:00～23:00	0	0.0%
23:00～24:00	0	0.0%
合計	171	100.0%

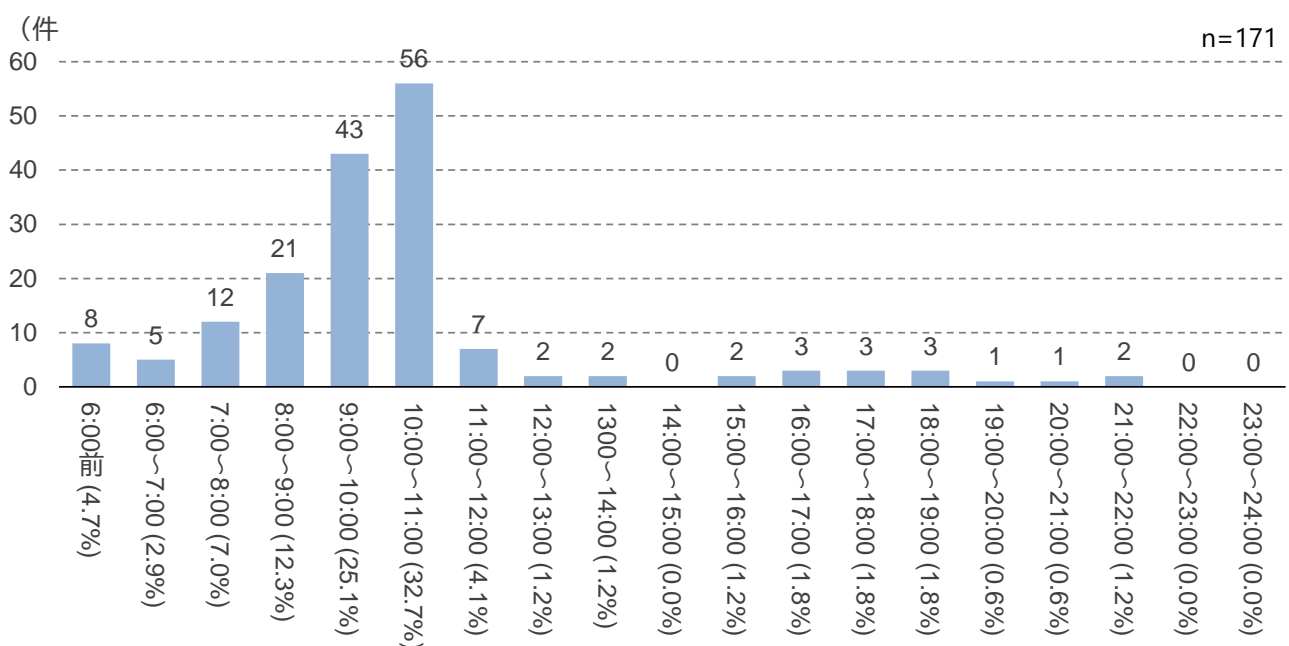


図 3-62 駅などへの理想の到着時刻

(イ) 理想の出発時刻

■前項質問の駅などからの理想の出発時刻では、17時台が21件（14%）で最も多く、次いで15時台が20件（14%）、11時台が17件（12%）となっている。

■21時台まである程度の回答があり、到着時刻と比較して回答が分散している。

項目	件数	構成比
6:00以前	1	0.7%
6:00～7:00	0	0.0%
7:00～8:00	1	0.7%
8:00～9:00	2	1.4%
9:00～10:00	4	2.7%
10:00～11:00	1	0.7%
11:00～12:00	17	11.6%
12:00～13:00	8	5.5%
13:00～14:00	5	3.4%
14:00～15:00	5	3.4%
15:00～16:00	20	13.7%
16:00～17:00	12	8.2%
17:00～18:00	21	14.4%
18:00～19:00	16	11.0%
19:00～20:00	5	3.4%
20:00～21:00	12	8.2%
21:00～22:00	9	6.2%
22:00～23:00	3	2.1%
23:00～24:00	4	2.7%
合計	146	100.0%

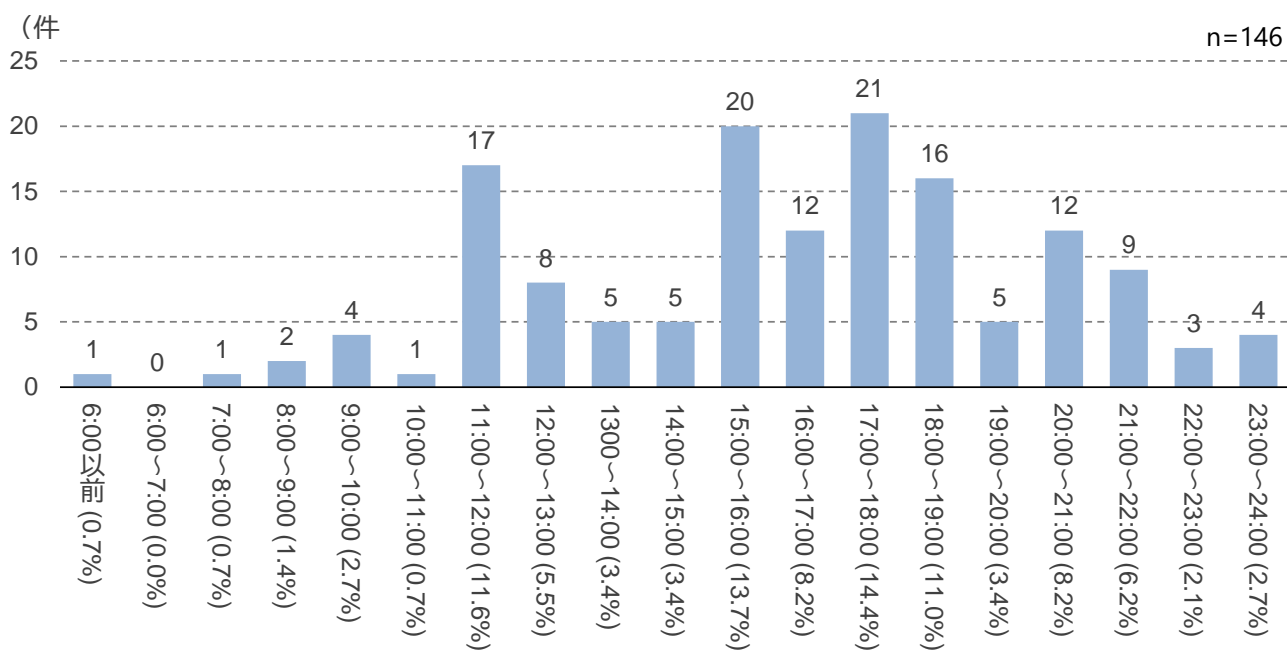


図 3-63 駅などからの理想の出発時刻

④ 前項質問の場所へ訪れる目的

- 前項質問の場所へ訪れる目的では、「買い物」が49%と概ね半数を占めており、次いで「レジャー・娯楽」が22%、「通院」が18%となっている。
- 坂本地区では「レジャー・娯楽」が7%と、其他地区と比較して少なくなっている。

項目	件数	構成比
買い物	163	49.4%
通院	58	17.6%
レジャー・娯楽	74	22.4%
銀行・郵便局等	8	2.4%
その他	27	8.2%
合計	330	100.0%

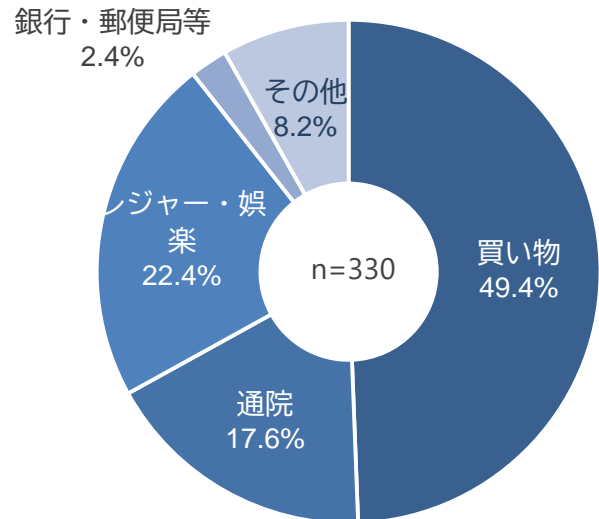


図 3-64 利用目的

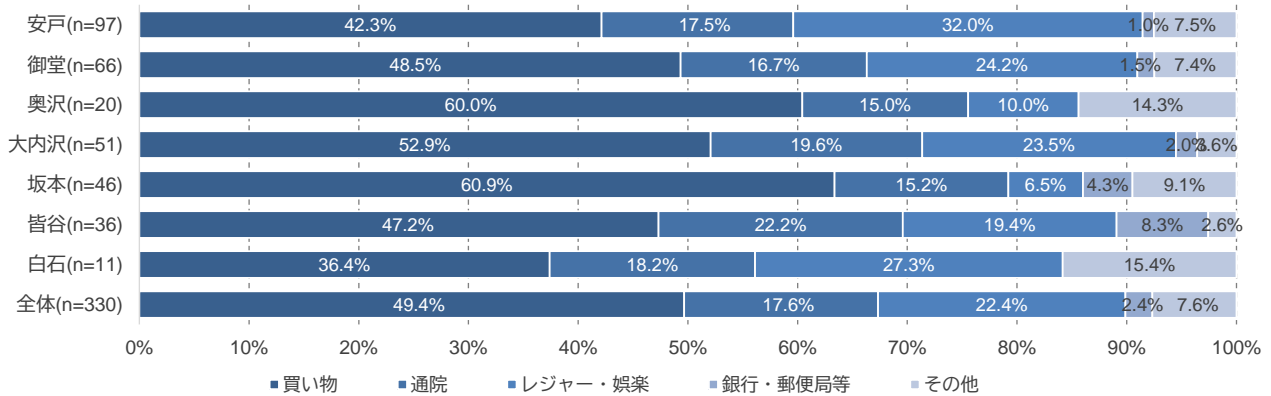


図 3-65 地区別構成(利用目的)

⑤ 前項質問のバスが運行された場合にどの程度利用すると思うか

- 前項質問のバスが運行された場合にどの程度利用すると思うかでは、「ほとんど利用しない」が34%で最も多く、次いで「年に数日」が25%、「月に2回程度」が11%となっている。
- 大内沢地区では「月に1回」以上利用するとの回答が他地区に比べて多くなっている。
- 白石地区では「ほとんど利用しない」が他地区に比べて非常に多くなっている。

項目	件数	構成比
月に8回程度	9	2.1%
月に4回程度	29	6.8%
月に2回程度	45	10.5%
月に1回程度	30	7.0%
年に数日	108	25.3%
ほとんど利用しない	146	34.2%
合計	367	85.9%

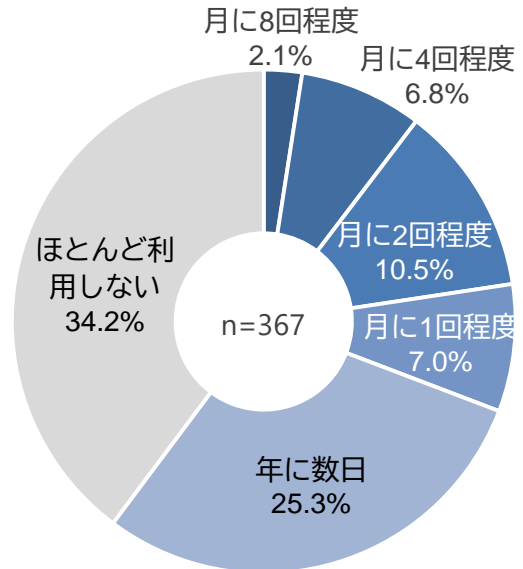


図 3-66 どの程度利用するか

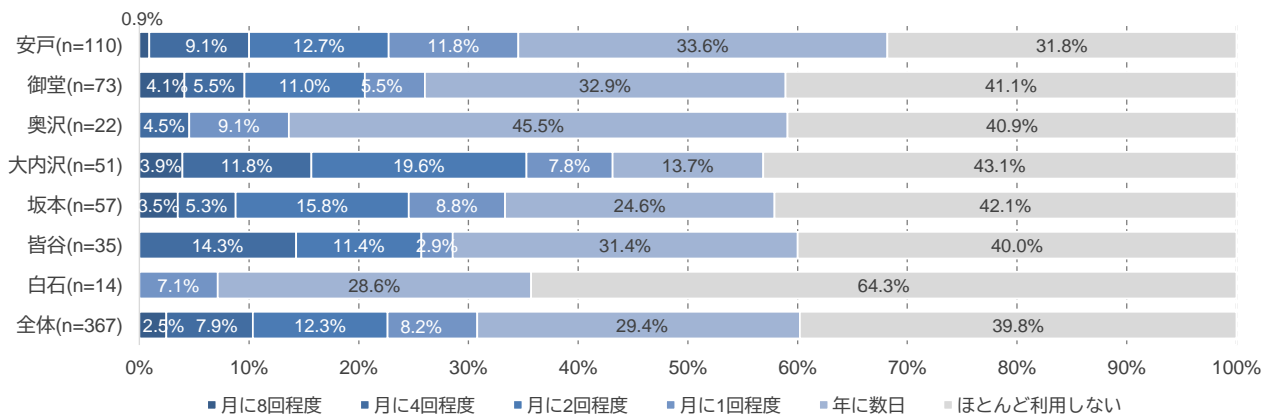


図 3-67 地区別構成(どの程度利用するか)

(7) 65歳以上の方の免許返納意向などについて

① 運転免許の返納予定

- 運転免許の返納予定では、「しばらく返納予定はない」が56%で半数以上を占めており、次いで「5～10年」が14%、「既に返納済み」が12%となっている。
- 白石地区では「既に返納済み」が29%であり、他地区に比べて非常に多くなっている。
- 前回調査と比較して、「しばらく返納予定はない」が約30ポイント減少し、免許返納に関する意識の変化が伺える。(=いずれは免許を返納しようと考えている方が増えている)

項目	件数	構成比
既に返納済み	44	11.5%
1年位	11	2.9%
1～3年	21	5.5%
3～5年	37	9.7%
5～10年	54	14.1%
しばらく返納予定はない	215	56.3%
合計	382	100.0%

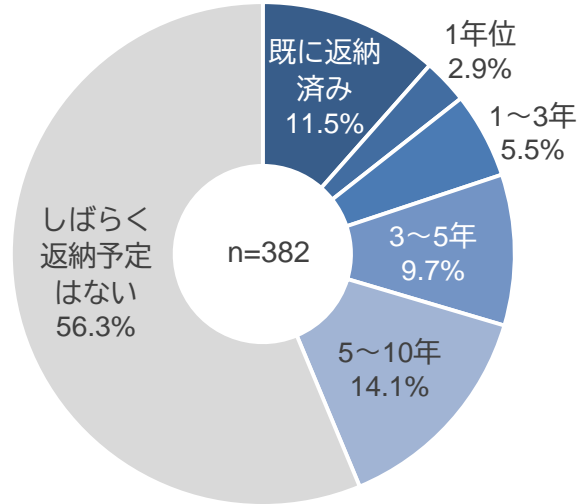


図 3-68 運転免許の返納予定

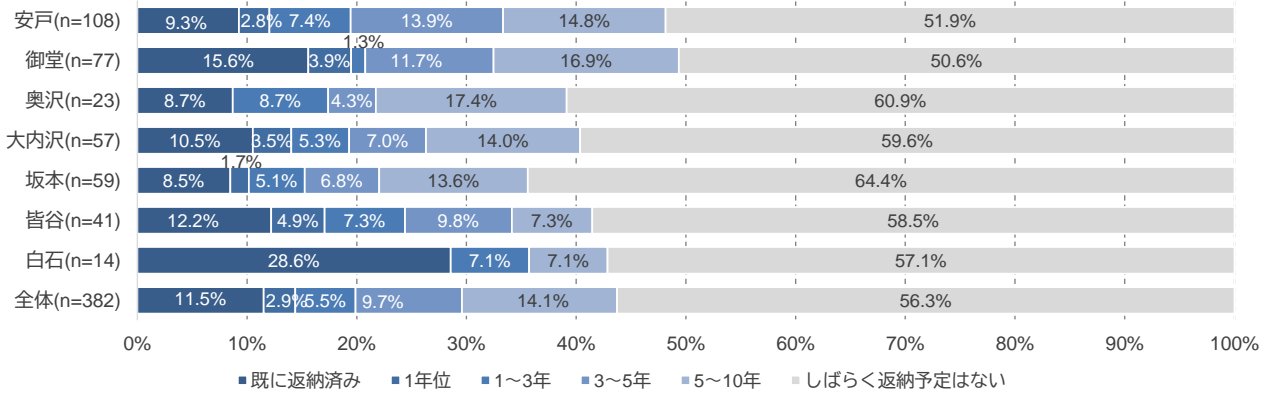


図 3-69 地区別構成(運転免許の返納予定)

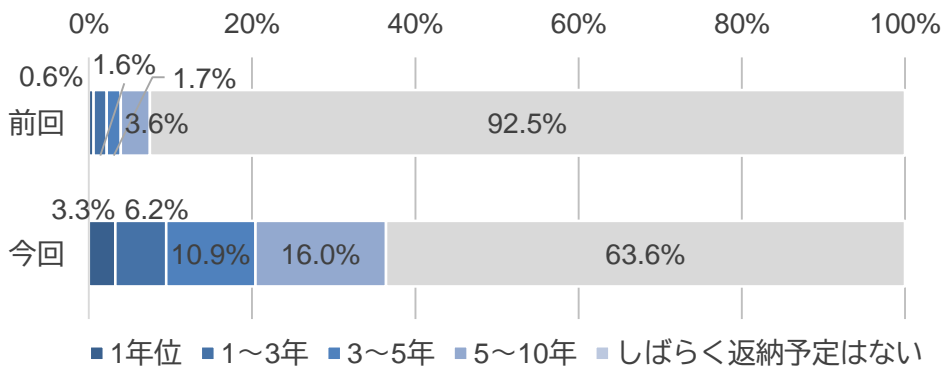


図 3-70 前回調査との比較(運転免許の返納予定)

② 近い将来、あなたの世帯が車を使えなくなる可能性

- 車を使えなくなる可能性では、「免許返納により車が使えなくなる」が45%で最も多く、次いで「車が使えなくなることはない」が43%であった。
- 白石地区では「車は今現在も使っていない」が27%であり、他地区に比べて多くなっている。
- 前回調査と比較して、「免許返納により車が使えなくなる」及び「車は今現在も使っていない」が増加し、「車が使えなくなることはない」が減少している。

項目	件数	構成比
免許返納により車が使えなくなる	172	45.4%
車を手放すため使えなくなる	5	1.3%
車が使えなくなることはない	162	42.7%
車は今現在も使っていない	40	10.6%
合計	379	100.0%

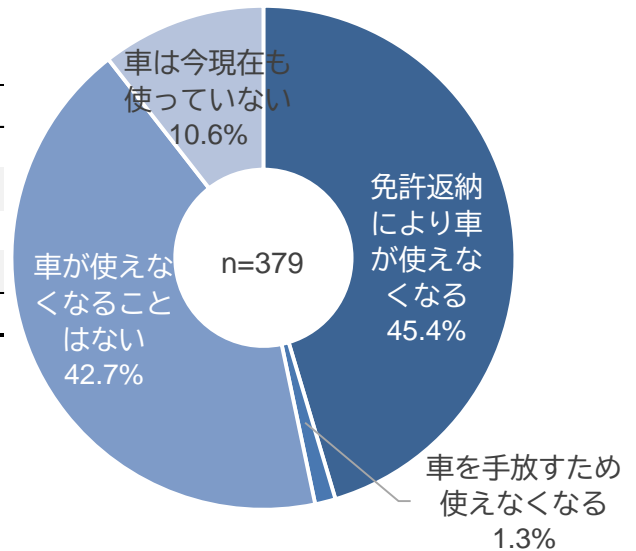


図 3-71 車が使えなくなる可能性

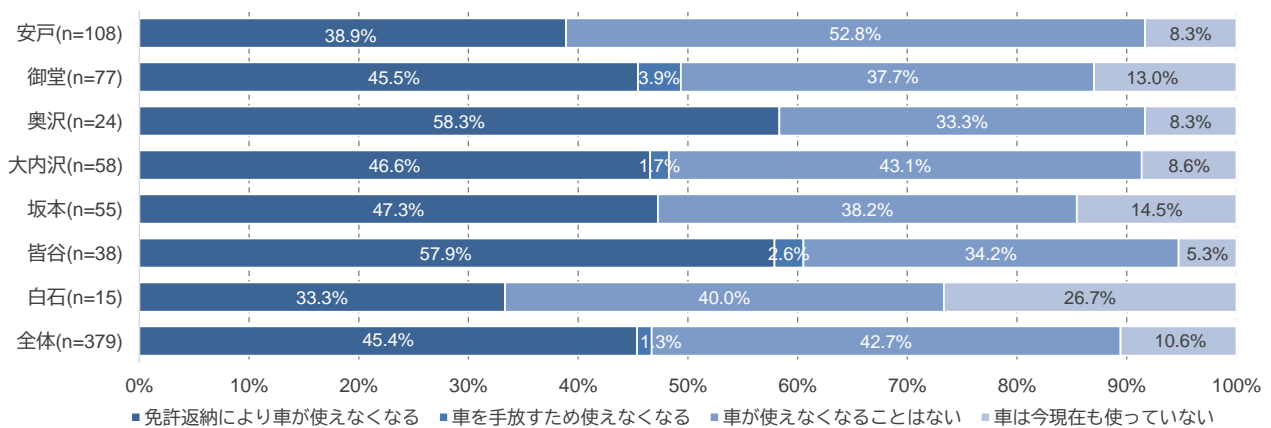


図 3-72 地区別構成(車が使えなくなる可能性)

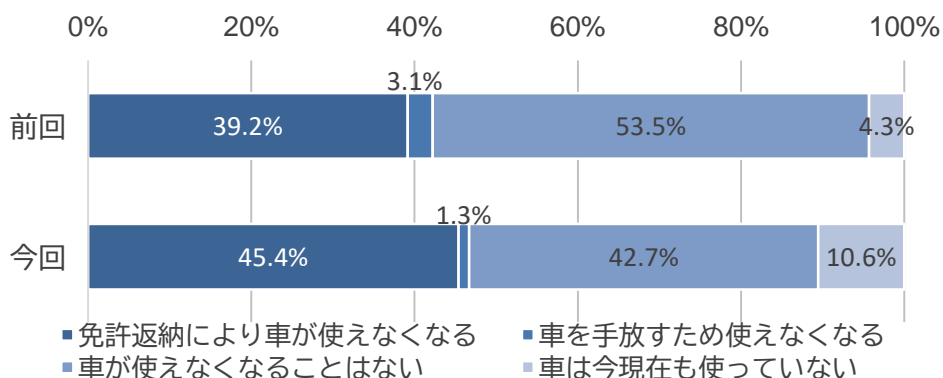


図 3-73 前回調査との比較(車が使えなくなる可能性)

(8) 小学生・中学生の平日（月～金）の通学以外でのバス利用について

① 所属している学校

■ 回答者の所属している学校は、小学校と中学校が約半数ずつとなっている。

項目	件数	構成比
小学校	30	51.7%
中学校	28	48.3%
合計	58	100.0%

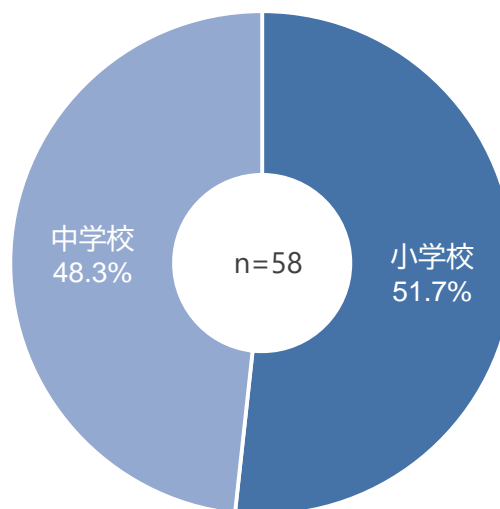


図 3-74 所属している学校

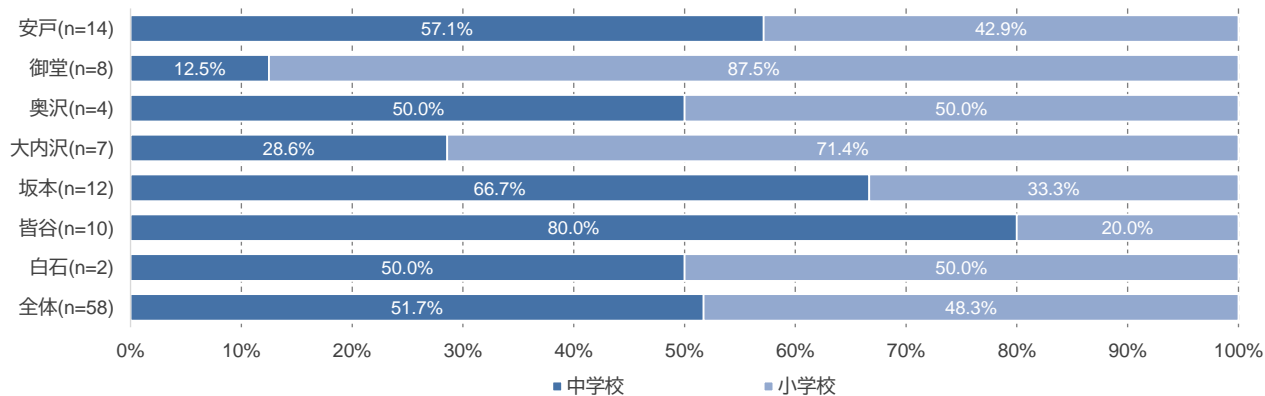


図 3-75 地区別構成(所属している学校)

② 通学以外でのバスの利用頻度

- 通学以外でのバス利用頻度は、「ほとんど利用しない」が84%と大半を占めており、次いで「ほぼ毎日」が11%となっている。
- 学校別にみると、小学生では「ほぼ毎日」が21%で、中学生では「ほぼ毎日」は無く、「ほとんど利用しない」が89%を占めている。

項目	件数	構成比
ほぼ毎日	6	10.7%
週に2～3日	1	1.8%
週に1～2日	0	0.0%
月に数日	2	3.6%
ほとんど利用しない	47	83.9%
合計	56	100.0%

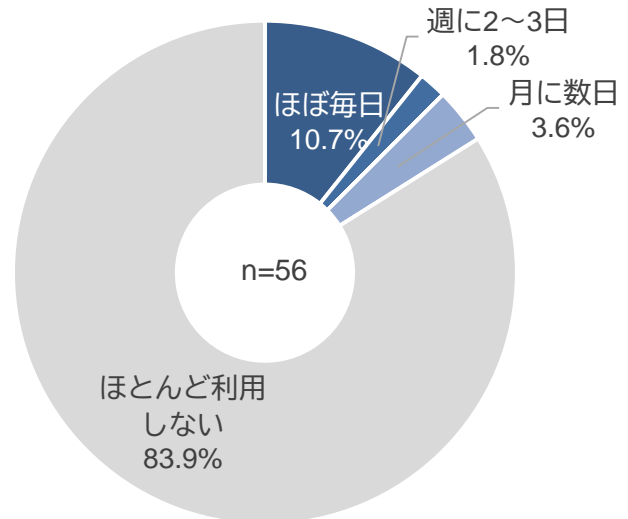


図 3-76 通学以外でのバス利用頻度

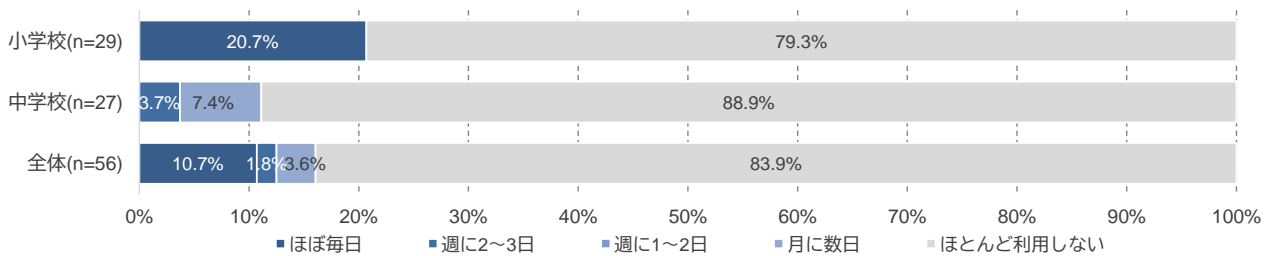


図 3-77 学校別構成(通学以外でのバス利用頻度)

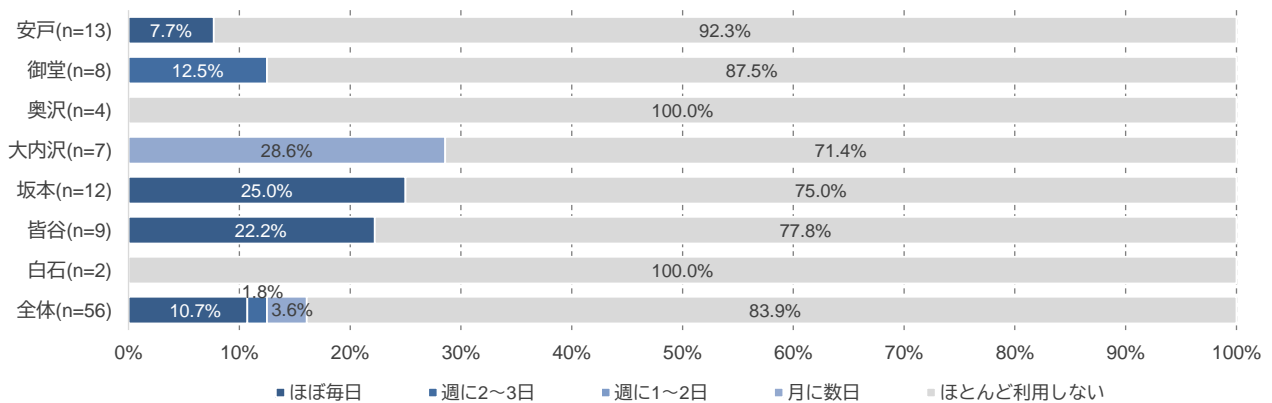


図 3-78 地区別構成(通学以外でのバス利用頻度)

③ 路線バスを利用するとしたらどの方向への利用を希望するか

■路線バスを利用するとしたらどの方向への利用を希望するかでは、「小川町駅」が91%で大半を占めている。
 ■学校別においても全体と同様の結果となっている。

項目	件数	構成比
小川町駅	42	91.3%
寄居駅	4	8.7%
合計	46	100.0%

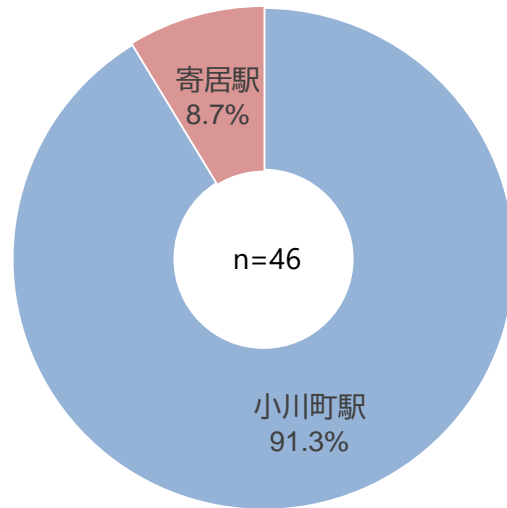


図 3-79 路線バスでどの方向への利用を希望するか

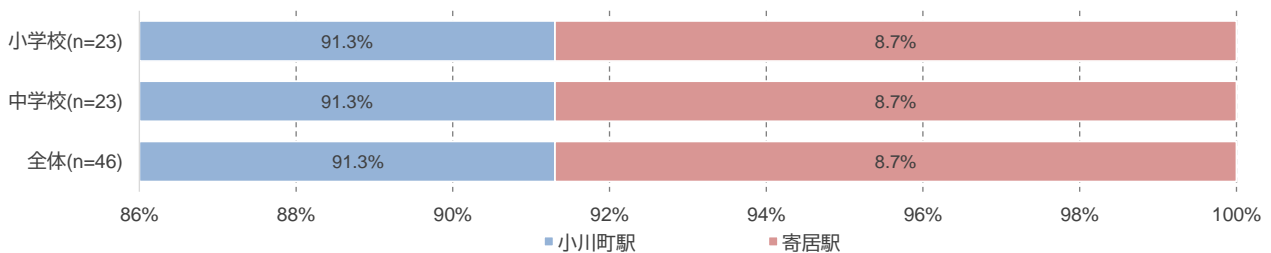


図 3-80 学校別構成(路線バスでどの方向への利用を希望するか)

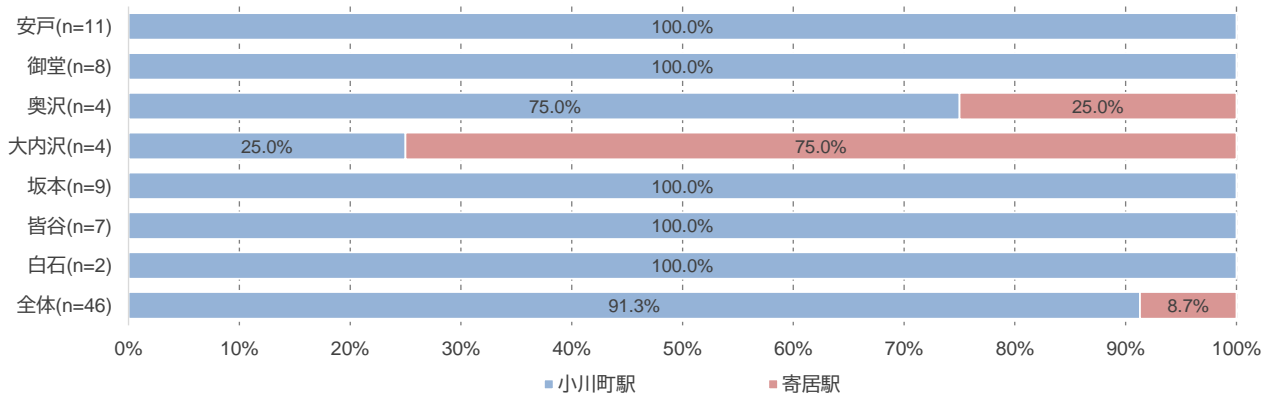


図 3-81 地区別構成(路線バスでどの方向への利用を希望するか)

④ 前項質問の駅などへの理想の到着・出発時刻

(ア) 理想の到着時刻

- 前項質問の駅などへの理想の到着時刻では、17時台が8件（29%）で最も多く、次いで10時台が7件（25%）となっている。
- 平日の通外以外の利用についての質問であるが、休日に利用する想定で10時台以前への回答が複数寄せられている可能性がある。

項目	件数	構成比
6:00前	1	3.6%
6:00～7:00	1	3.6%
7:00～8:00	1	3.6%
8:00～9:00	3	10.7%
9:00～10:00	2	7.1%
10:00～11:00	7	25.0%
11:00～12:00	0	0.0%
12:00～13:00	0	0.0%
13:00～14:00	0	0.0%
14:00～15:00	0	0.0%
15:00～16:00	0	0.0%
16:00～17:00	1	3.6%
17:00～18:00	8	28.6%
18:00～19:00	3	10.7%
19:00～20:00	1	3.6%
20:00～21:00	0	0.0%
21:00～22:00	0	0.0%
22:00～23:00	0	0.0%
23:00～24:00	0	0.0%
合計	28	100.0%

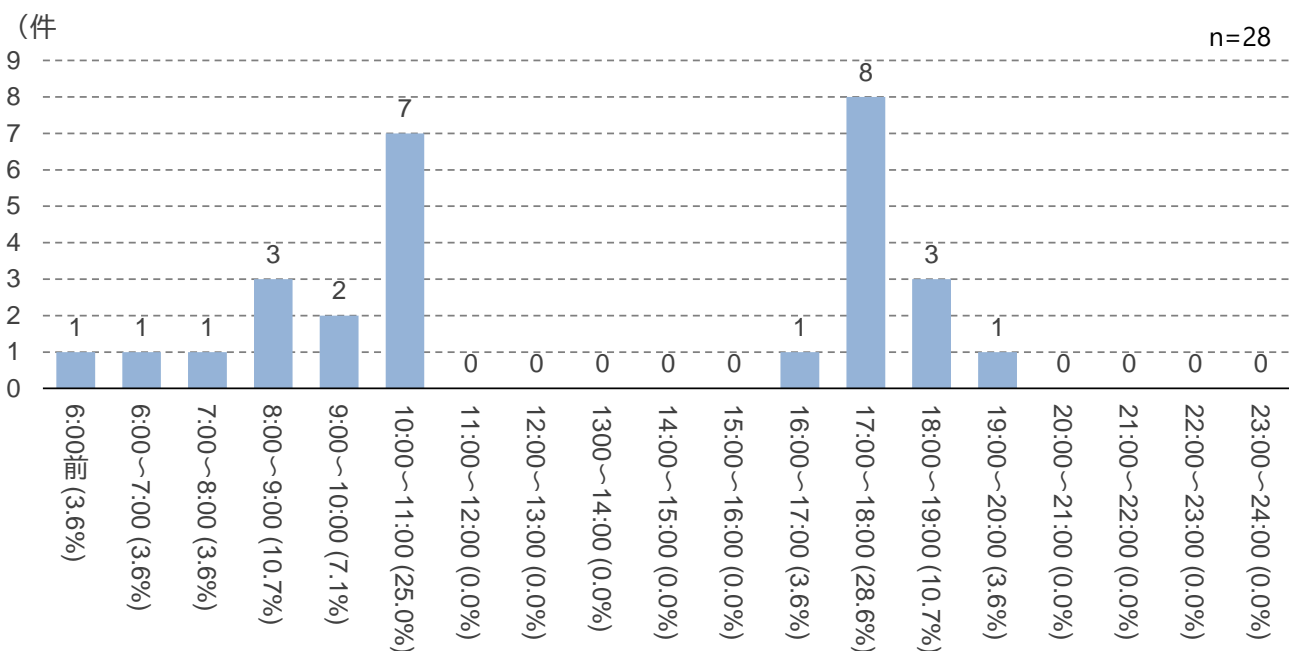


図 3-82 駅などへの理想の到着時刻

(イ) 理想の出発時刻

■前項質問の駅などから理想の出発時刻では、19時台が5件(19%)で最も多く、次いで17時台・22時台がともに4件(15%)となっている。

■17時以降に回答がある程度集中している。

項目	件数	構成比
6:00前	1	3.8%
6:00~7:00	0	0.0%
7:00~8:00	1	3.8%
8:00~9:00	1	3.8%
9:00~10:00	0	0.0%
10:00~11:00	0	0.0%
11:00~12:00	0	0.0%
12:00~13:00	0	0.0%
13:00~14:00	0	0.0%
14:00~15:00	2	7.7%
15:00~16:00	3	11.5%
16:00~17:00	1	3.8%
17:00~18:00	4	15.4%
18:00~19:00	3	11.5%
19:00~20:00	5	19.2%
20:00~21:00	0	0.0%
21:00~22:00	1	3.8%
22:00~23:00	4	15.4%
23:00~24:00	0	0.0%
合計	26	100.0%

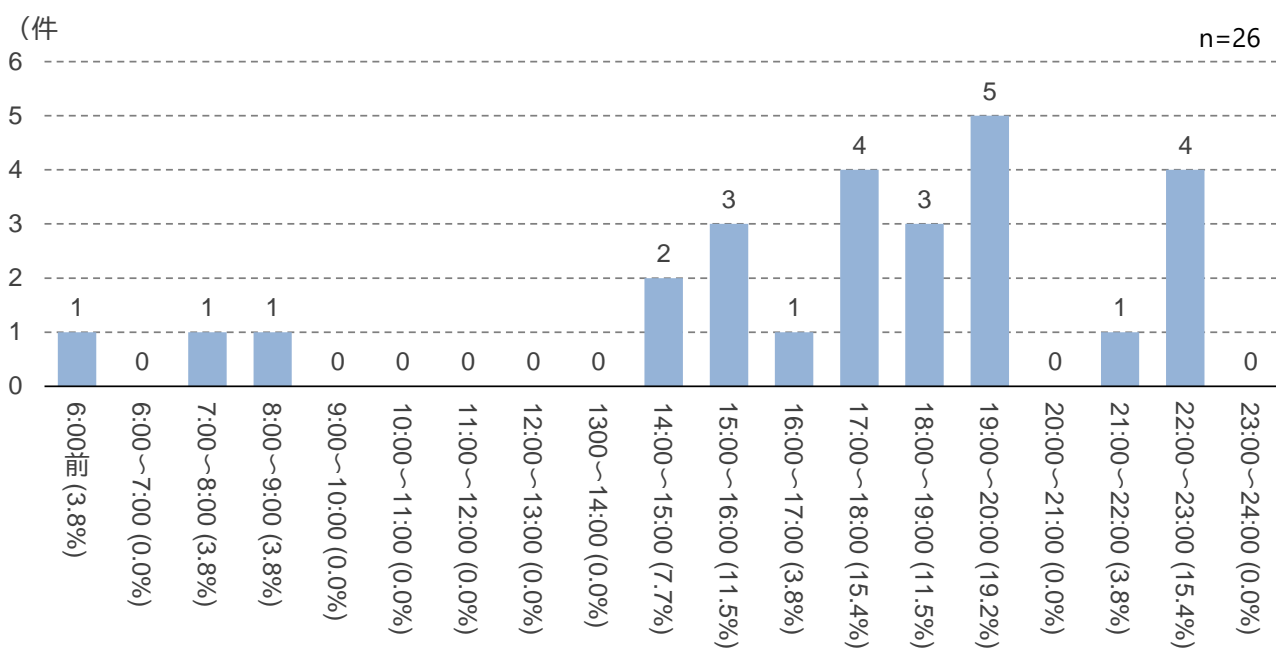


図 3-83 駅などからの理想の出発時刻

⑤ 前項質問のバスが運行された場合にどの程度利用すると思うか

■前項質問のバスが運行された場合にどの程度利用すると思うかでは、「ほとんど利用しない」が45%で概ね半数を占め、次いで「月に数日」が25%、「週に1～2日」が20%となっている。
 ■学校別では、小学生が中学生よりも多く利用するとの回答であった。

項目	件数	構成比
ほぼ毎日	4	8.2%
週に2～3日	1	2.0%
週に1～2日	10	20.4%
月に数日	12	24.5%
ほとんど利用しない	22	44.9%
合計	49	100.0%

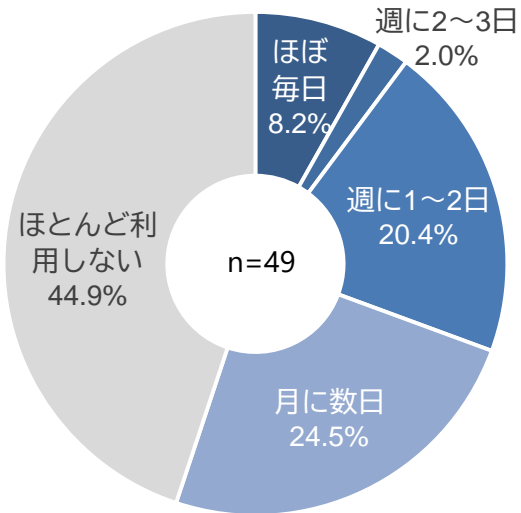


図 3-84 どの程度利用するか

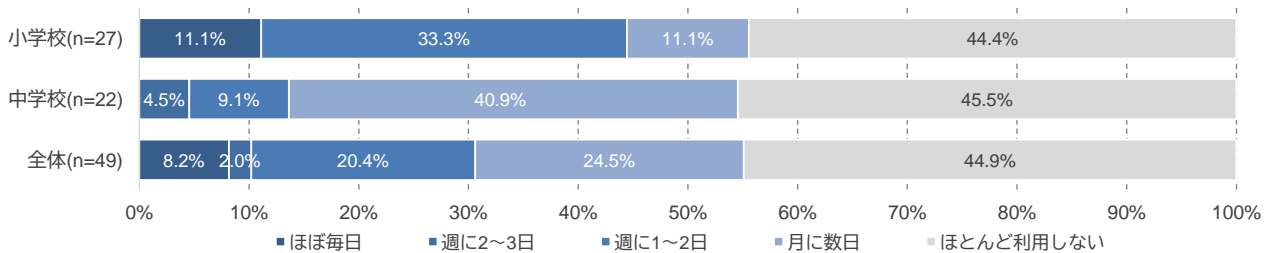


図 3-85 学校別構成(どの程度利用するか)

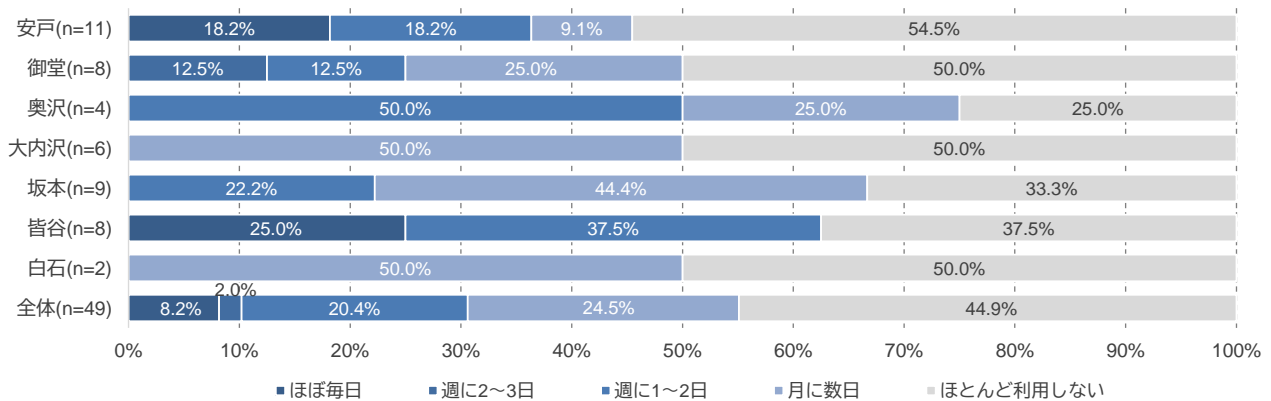


図 3-86 地区別構成(どの程度利用するか)

(9) 高校生・専門学生・大学生の平日（月～金）のバス利用について

① 所属している学校

■回答者の所属している学校は、高校と大学（院）がともに44%で、専門学校が13%である。

項目	件数	構成比
高校	24	43.6%
専門学校	7	12.7%
大学（院）	24	43.6%
合計	55	100.0%

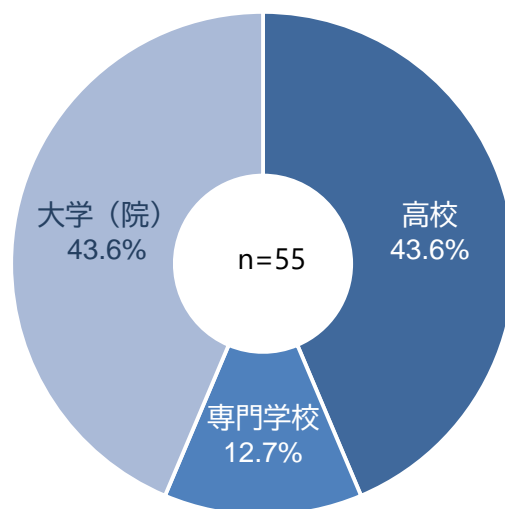


図 3-87 所属している学校

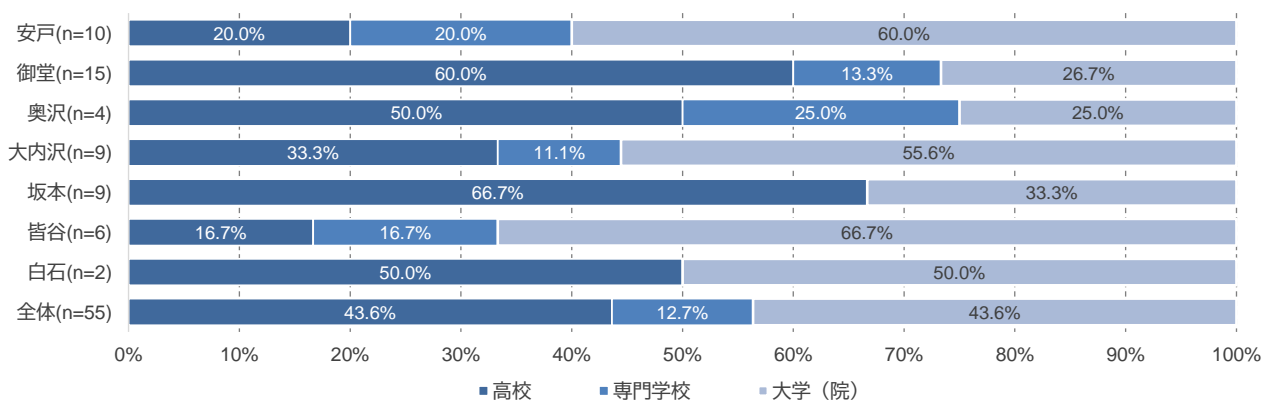


図 3-88 地区別構成(所属している学校)

② バスの利用頻度

- バス利用頻度は、「ほとんど利用しない」が70%と大半を占めており、次いで「月に数日」が13%、「ほぼ毎日」が11%となっている。
- 学校別にみると、大学生では「ほとんど利用しない」が88%を占めている。

項目	件数	構成比
ほぼ毎日	6	11.1%
週に2～3日	2	3.7%
週に1～2日	1	1.9%
月に数日	7	13.0%
ほとんど利用しない	38	70.4%
合計	54	100.0%

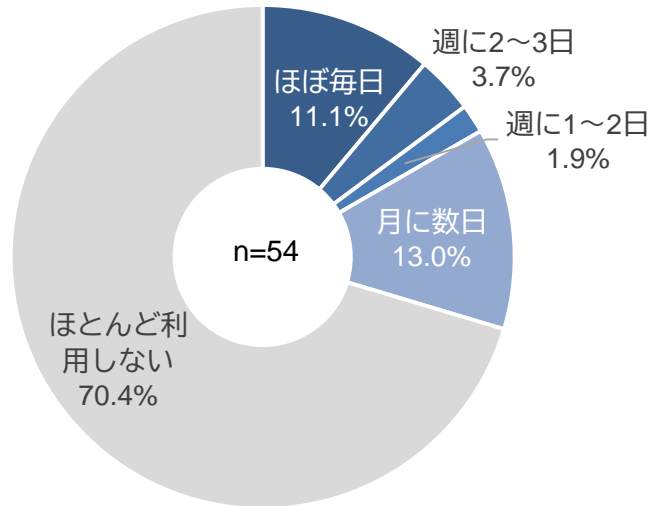


図 3-89 バス利用頻度

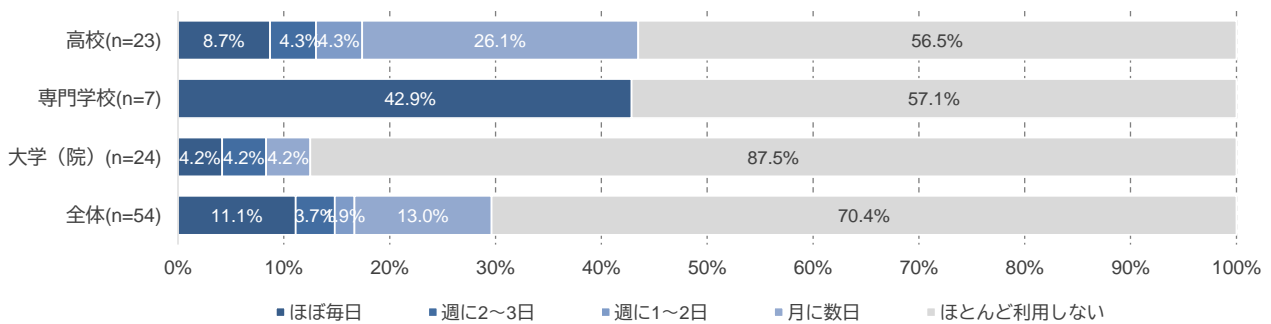


図 3-90 学校別構成(バス利用頻度)

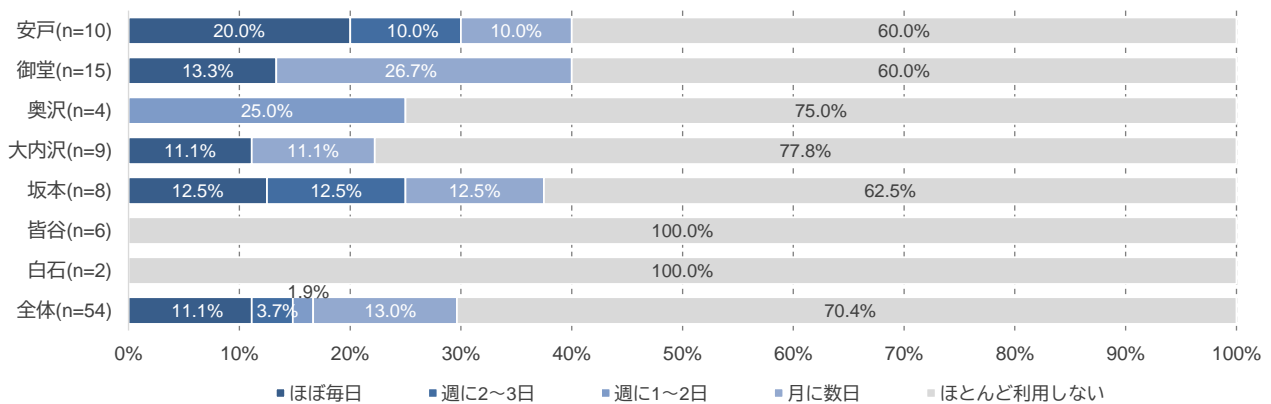


図 3-91 地区別構成(バス利用頻度)

③ 路線バスで通学するとしたらどの方向への利用を希望するか

■路線バスで通学するとしたらどの方向への利用を希望するかでは、「小川町駅」が84%で大半を占めている。
 ■学校別においても全体と概ね同様の結果となっている。

項目	件数	構成比
小川町駅	38	84.4%
寄居駅	7	15.6%
合計	45	100.0%

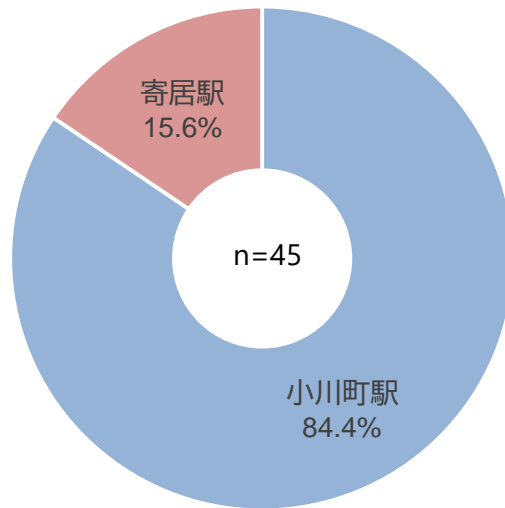


図 3-92 通学目的でどの方向への利用を希望するか

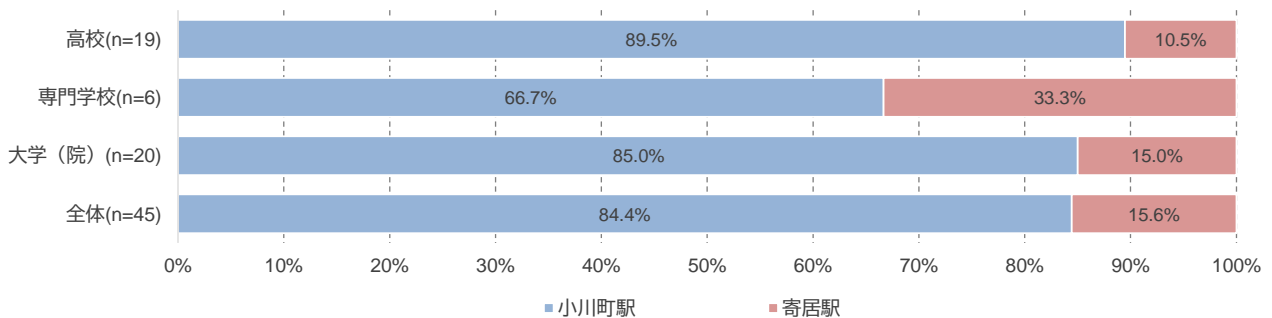


図 3-93 学校別構成(通学目的でどの方向への利用を希望するか)

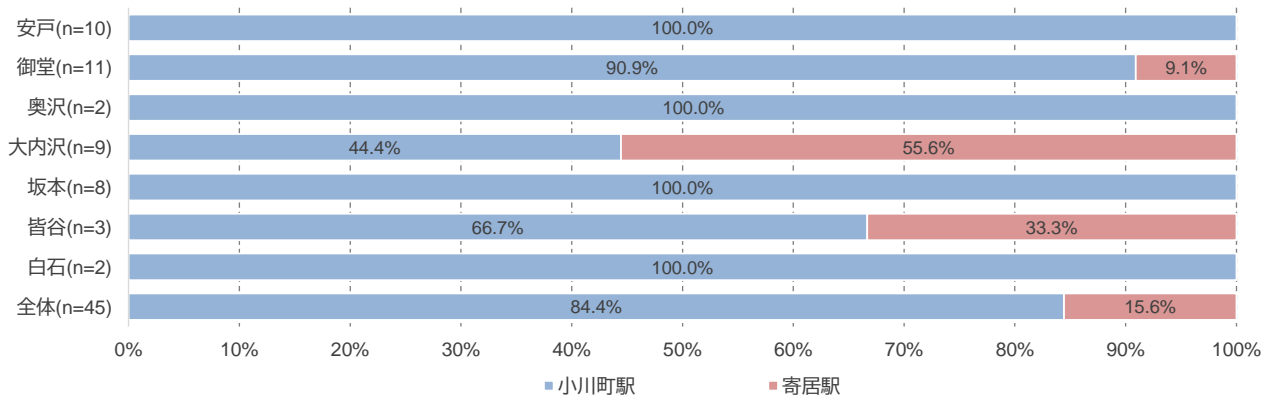


図 3-94 地区別構成(通学目的でどの方向への利用を希望するか)

④ 前項質問の駅などへの理想の到着・出発時刻

(ア) 理想の到着時刻

■前項質問の駅などへの理想の到着時刻では、7時台が17件（49%）で約半数を占めており、次いで8時台が11件（31%）、6時台が7件（20%）となっている。

■通学目的での利用についての質問であるため、上記以外の時間の回答はなかった。

項目	件数	構成比
6:00前	0	0.0%
6:00～7:00	7	20.0%
7:00～8:00	17	48.6%
8:00～9:00	11	31.4%
9:00～10:00	0	0.0%
10:00～11:00	0	0.0%
11:00～12:00	0	0.0%
12:00～13:00	0	0.0%
13:00～14:00	0	0.0%
14:00～15:00	0	0.0%
15:00～16:00	0	0.0%
16:00～17:00	0	0.0%
17:00～18:00	0	0.0%
18:00～19:00	0	0.0%
19:00～20:00	0	0.0%
20:00～21:00	0	0.0%
21:00～22:00	0	0.0%
22:00～23:00	0	0.0%
23:00～24:00	0	0.0%
合計	35	100.0%

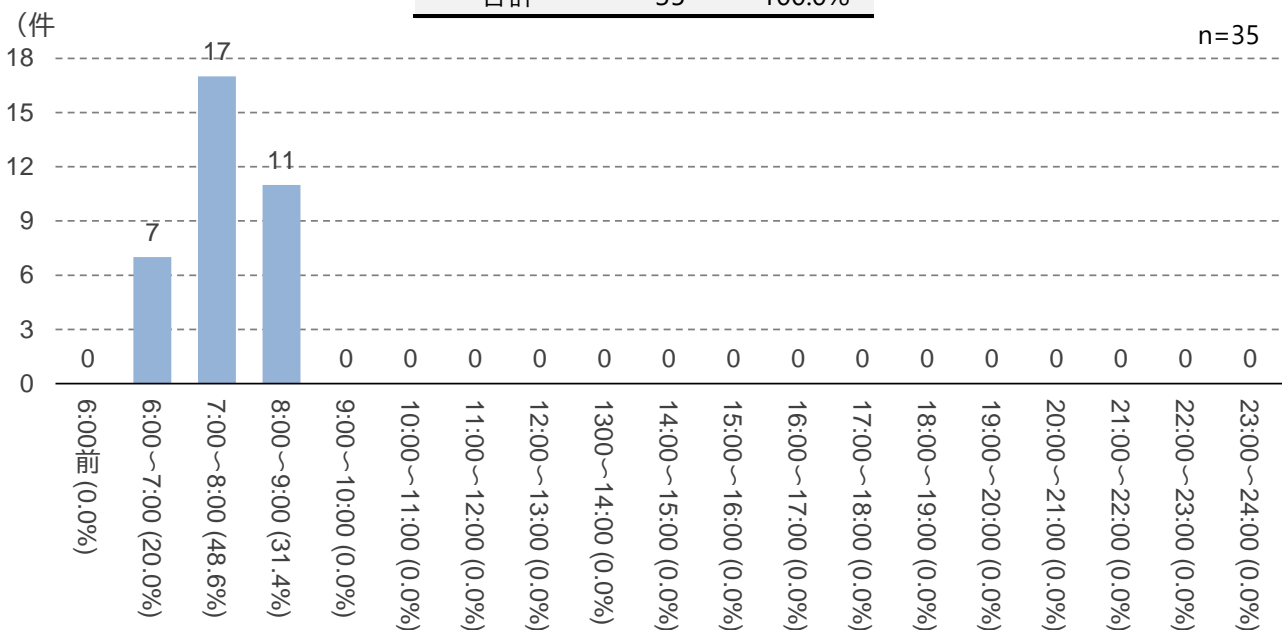


図 3-95 駅などへの理想の到着時刻

(イ) 理想の出発時刻

■前項質問の駅などから理想の出発時刻では、20時台が7件（26%）で最も多く、次いで17時台が5件（19%）、18時台がともに4件（15%）となっている。

■通学目的での利用についての質問であるため、17～20時台の回答が多くなっている。

項目	件数	構成比
6:00前	0	0.0%
6:00～7:00	0	0.0%
7:00～8:00	0	0.0%
8:00～9:00	2	7.4%
9:00～10:00	1	3.7%
10:00～11:00	0	0.0%
11:00～12:00	0	0.0%
12:00～13:00	1	3.7%
13:00～14:00	0	0.0%
14:00～15:00	0	0.0%
15:00～16:00	0	0.0%
16:00～17:00	1	3.7%
17:00～18:00	5	18.5%
18:00～19:00	4	14.8%
19:00～20:00	2	7.4%
20:00～21:00	7	25.9%
21:00～22:00	2	7.4%
22:00～23:00	1	3.7%
23:00～24:00	1	3.7%
合計	27	100.0%

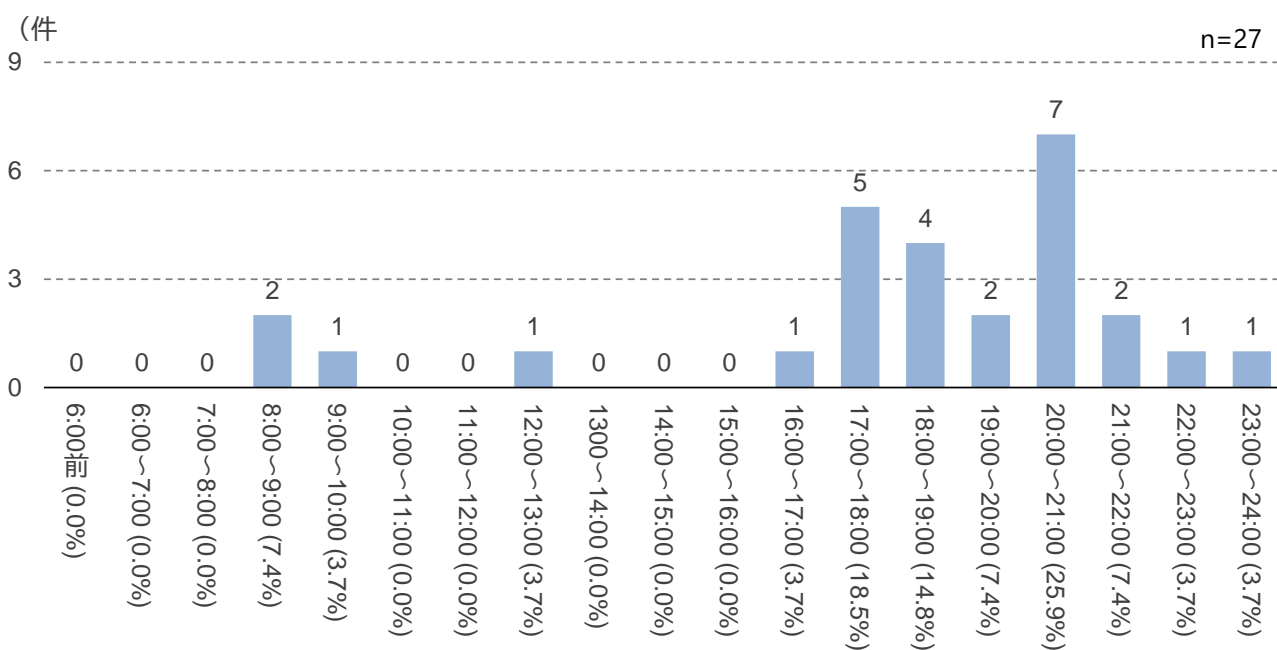


図 3-96 駅などからの理想の出発時刻

⑤ 前項質問のバスが運行された場合にどの程度利用すると思うか

- 前項質問のバスが運行された場合にどの程度利用すると思うかでは、「ほとんど利用しない」が35%で最も多く、次いで「ほぼ毎日」が27%、「月に数日」が21%となっている。
- 学校別では、高校生では「ほとんど利用しない」との回答が少なくなっている。

項目	件数	構成比
ほぼ毎日	14	26.9%
週に2～3日	5	9.6%
週に1～2日	4	7.7%
月に数日	11	21.2%
ほとんど利用しない	18	34.6%
合計	52	100.0%

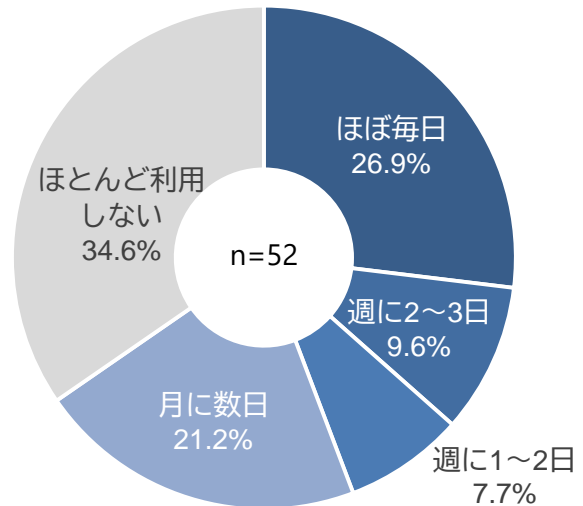


図 3-97 どの程度利用するか

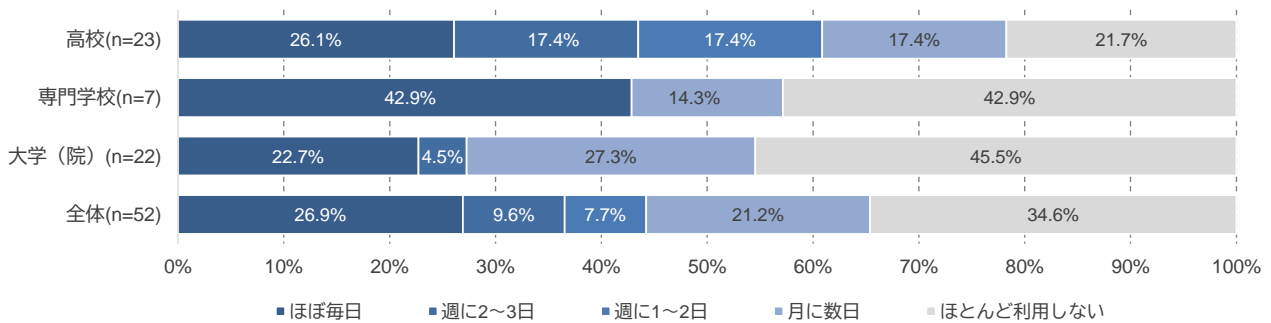


図 3-98 学校別構成(どの程度利用するか)

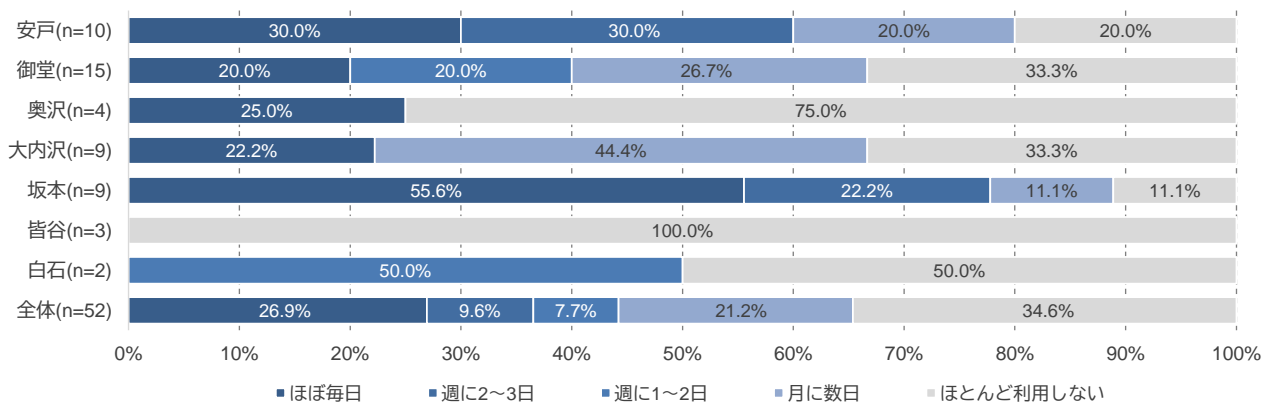


図 3-99 地区別構成(どの程度利用するか)

4. 参考資料（アンケート票）

公共交通に関する 住民アンケート調査 ご協力をお願い

重要

日頃より村行政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、地域の公共交通は、車を運転できない方などにとって大切な交通手段ですが、鉄道駅がない本村では、民間路線バス（イーグルバス）が主要の公共交通機関です。また、人口減少や少子高齢化が年々進行しているなかで、今後、交通手段の一つとなっていくやまびこ会有償運送を含めた公共交通の重要性がより高まると考えられます。

このような状況を踏まえ、利用実態を把握するとともに、皆様のご意見やご提言をいただき、地域公共交通の見直しに反映させることを目的に、アンケート調査を実施させていただくことといたしましたので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和2年7月
東秩父村長 足立 理助



※ 回答（記入）にあたってのお願い

- 質問は、全24問です。所要時間は概ね15分程度です。
- ご回答は無記名とし、統計数値として集計すること以外に使用することはありません。
- 本アンケートは、村内の全世帯の世帯主の皆様にお送りしております。
質問の中には、ご家族の方にもお答えいただくものもございますが、世帯主様が代表してご家族の方についてもご記入いただいても結構です。
- 返信用封筒に入れて封をした上で、下記いずれかの方法でご提出願います。
①投函（切手不要）②役場などの公的機関へ持参 ③近くに住んでいる役場職員へ渡す
- 地域公共交通の見直しのため、**大変重要な調査**ですのでご協力をお願いいたします。

提出期限：7月20日（月）

ご質問、ご不明な点等がありましたら、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先: 東秩父村役場 企画財政課 (0493-82-1254)

図 4-1 住民アンケート票 表紙

はじめに、ご家族の皆様についてご質問いたします

問1 お住まいの地区はどこですか。1つに○をしてください。

1. 安戸	2. 御堂	3. 奥沢	4. 大内沢
5. 坂本	6. 皆谷	7. 白石	

問2 ご自宅から最寄りのバス停まで徒歩でかかる時間はどのくらいですか。

最寄りのバス停	最寄りのバス停までの 徒歩による所要時間
〔 〕	〔 分 〕

問3 ご家族のうち、現在同居されている小学生以上の方について、該当するものに○
またはご記入ください。

記入欄が足りない場合は年長の方を優先してご記入ください。

	性別・年齢 ※7月1日現在	車・バイク免許の 有無	自ら自由に利用できる 車・バイクの有無	交通系ICカードの 有無 ※注1参照
世帯主様	男性・女性 (歳)	有・無	有・無	有・無
ご家族	男性・女性 (歳)	有・無	有・無	有・無
ご家族	男性・女性 (歳)	有・無	有・無	有・無
ご家族	男性・女性 (歳)	有・無	有・無	有・無
ご家族	男性・女性 (歳)	有・無	有・無	有・無
ご家族	男性・女性 (歳)	有・無	有・無	有・無

※注1 【交通系ICカードとは】

交通系のICカードは、あらかじめカードに現金をチャージ(入金)しておき、カードを改札にかざすことで自動的にお金が引き落とされ、電車やバスなどの交通機関に乗ることができます。

2020年3月14日より、東秩父村路線バスでも交通系ICカードが利用できるようになりました。



図 4-2 住民アンケート票 1p

現在の公共交通への評価などについてご質問いたします

問4 東秩父村路線バスに関する以下の項目について、それぞれ満足度をお選びいただき、1つに○をしてください。

	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
1. 運行本数	5	4	3	2	1
2. バス停の位置	5	4	3	2	1
3. 運賃	5	4	3	2	1
4. 運行ルート	5	4	3	2	1
5. 時刻表の設定	5	4	3	2	1
6. 所要時間(バス運行・待ち時間)	5	4	3	2	1
7. 鉄道との接続	5	4	3	2	1
8. バス車両内設備	5	4	3	2	1
9. 停留所環境	5	4	3	2	1
10. 運転士の接客・運転	5	4	3	2	1
11. 路線バスの総合的な評価	5	4	3	2	1

問5 問4で不満・やや不満と回答した方はそのように評価された理由を具体的にご記入ください。

問6 村では平成28年10月に、「和紙の里」ハブ化構想を推進するため、村内の公共交通の再編及び「和紙の里」の施設整備を行いました。(※注2参照)
この再編に対する評価を1つ選び○をしてください。

- | | | |
|------------|-----------|------------|
| 1. 評価する | 2. やや評価する | 3. どちらでもない |
| 4. やや評価しない | 5. 評価しない | 6. よく分からない |

問7 問6のように評価された理由を具体的にご記入ください。

※注2【東秩父村公共交通の再編及び和紙の里施設整備とは】

1. 「和紙の里」ハブ化構想

村の中心に位置する道の駅「和紙の里」にバスターミナルを整備し、交通結節点とすることで、小川町駅～和紙の里間の運行本数を増加させ利便性の向上を図り、住民＋観光客の利用増加によるバス路線を維持することを目指した構想です。

2. 公共交通の再編内容と再編による効果

再編項目	再編内容と効果
村営バスと民間バスの統合	・「和紙の里～寄居駅間」の村営バスを廃止し、民間バスへ統合することにより、運行経費の削減と運転手不足を解消。
和紙の里を交通結節点としたバス路線の再編	・バス路線を従来の4路線から3路線に再編し、全路線が「和紙の里」を発着または経由することにより、運行の最適化と乗り換えの利便性が向上。
和紙の里の施設整備	・「和紙の里」にバスターミナルを設置。 ・農産物直売所や和紙製品の販売所、フードコート、トータルサポートセンター（観光案内所）等を整備したことによる、来場者数の増加。

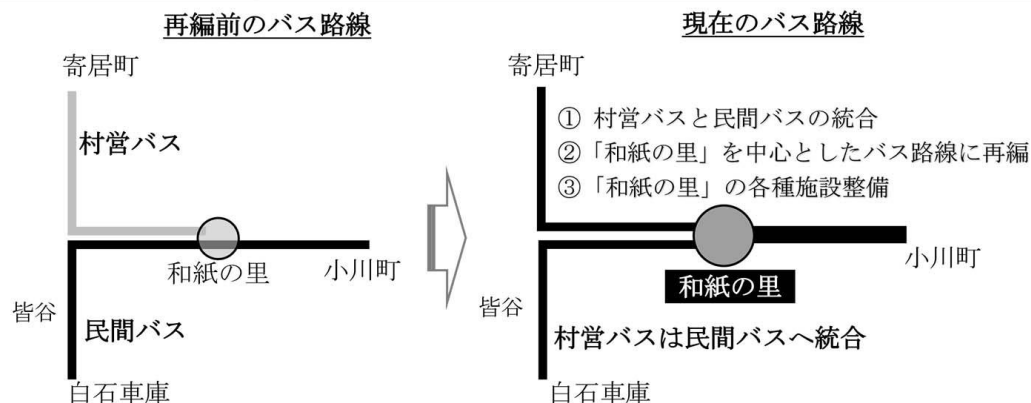


図 4-4 住民アンケート票 3p

やまびこ会有償運送についてご質問いたします

問 8 やまびこ会有償運送を知っていますか。1つに○をしてください。(※注3参照)

1. 知っている (→問9へ) 2. 知らない (→問12へ)

※注3 【やまびこ会有償運送とは】

NPO法人ふれあいやまびこ会が運営している予約制の送迎サービスです。

項目	内容
利用対象者	東秩父村村民全員 ※ただし、1人で乗車できない方や小学生以下の方は原則付添の方がが必要です。
利用可能範囲	65歳未満の方は、自宅から和紙の里まで 65歳以上の方は、お好きな区間（事前に区間の登録が必要）
利用可能目的	通院・通学・買い物
営業時間	平日の午前8時30分～午後5時00分
利用料金	1kmまで初乗り290円、以降1kmにつき65円加算

問 9 やまびこ会有償運送をどこで知りましたか。1つに○をしてください。

1. 広報配布時チラシ 2. 村のホームページ 3. 知人から聞いた
4. その他 ()

問 10 平成30年4月からやまびこ会有償運送の入会金並びに年会費が免除になったことを知っていますか。1つに○をしてください。

1. 知っている 2. 知らない

問 11 今後どこを改善すればやまびこ会有償運送を利用しやすくなるまたは利用したいと思えますか。2つまで選び○をしてください。

1. 当日予約ができる 2. 利用料金を当日支払いできる(口座登録が不要)
3. 自由な区間を利用できる 4. スマホなどでインターネットから予約できる
5. 土日祝日にも利用できる 6. 朝・夕の利用ができる
7. 定額乗り放題とする 8. その他 ()

問 12 やまびこ会有償運送では運転手不足が課題となっています。

運転手を募集した場合、希望しますか。1つに○をしてください。

1. 希望したい 2. 希望しない
3. 条件に合えば希望したい(条件:)

今後の公共交通のあり方や要望についてご質問いたします

問13 村では今後、主にどのような利用者・利用目的を重視し公共交通サービスを行うべきだと考えますか。2つまで○をしてください。

- | | |
|--------------------|-------------|
| 1. 通勤 | 2. 通学 |
| 3. 日常の通院（付添、見舞い含む） | 4. 日常の買い物 |
| 5. 趣味娯楽等の外出 | 6. 村を訪れる観光客 |
| 7. その他（ ） | |

問14 今後の村内バス路線に対して、どのような改善が図られれば利用が増える、もしくは、新たに利用を始められると思いますか。2つまで○をつけ、具体的な内容を回答欄にご記入ください。

- | | |
|------------------------------|---------------------|
| 1. 増便してほしい | (運行区間等) |
| 2. 運行時間帯を改善してほしい | (運行区間等と希望する時間帯) |
| 3. 運行経路を変更してほしい | (運行区間等と経由してほしい施設名等) |
| 4. 乗り継ぎを改善してほしい | (乗り継ぎ場所や鉄道駅名等) |
| 5. 運賃を安くしてほしい | (交通手段、料金等) |
| 6. 待合環境を改善してほしい | (バス停等) |
| 7. 車両を改善してほしい | (箇所等) |
| 8. 運転手のサービスを改善してほしい | (内容等) |
| 9. 現状に満足している | |
| 10. その他 (具体的な内容を回答欄にご記入ください) | |

【回答欄】

【記入例】小川町へバスでよく行くので、小川町行の便数を増やしてほしい

図 4-6 住民アンケート票 5p

問15 もし、「和紙の里～小川赤十字病院」のバス路線があったら利用したいと思いますか。1つに○をしてください。

1. 利用する (→問16へ)

2. 利用しない (→問17へ)

問16 現在の「和紙の里～小川町駅」のバス路線を小川赤十字病院まで延伸した場合、どの程度利用すると思いますか。1つに○をしてください。

1. ほぼ毎日

2. 週に3～5日程度

3. 週に1～2日程度

4. 月に数日

5. 年に数日

問17 現在の「和紙の里～寄居駅」のバス路線について、今後どうしていきべきだと思いますか。1つに○をしてください。

1. 利用する方が少しでもいるならば、現在のまま存続したほうが良い

2. 利用者数が少ないのであれば、減便や路線廃止を検討したほうが良い

3. 利用者数が少ないのであれば、別の運行方式の導入等を検討したほうが良い

4. よく分からない

5. その他 ()

問18 ここまでの質問の他に、公共交通（村内バス路線・やまびこ会有償運送）に関するご意見、ご要望等がございましたらご記入ください。

●65歳以上の方がご家族にいらっしゃる場合は
P7（問19）へお進みください

●児童・生徒・学生の方がご家族にいらっしゃる場合は
P9（問23・問24）へお進みください

●上記以外の方
アンケートは以上となります。ご協力ありがとうございました。

65歳以上の方にご質問いたします

この質問は、65歳以上の代表者の方が代表してご回答ください。

平日

問19 平日（月～金）のバスの利用についてお聞きします。

ア 現在、バスをどの程度利用されていますか。1つに○をしてください。

- | | | |
|---------|-------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に3～5日程度 | 3. 週に1～2日程度 |
| 4. 月に数日 | 5. 年に数日 | 6. ほとんど利用しない |

イ もし、路線バスでお出かけするとしたらどちらの方向への利用を希望しますか。1つに○をしてください。

- | | | |
|---------|--------|----------|
| 1. 小川町駅 | 2. 寄居駅 | 3. 村内（ ） |
|---------|--------|----------|

ウ 上記質問の駅等に、何時頃 到着すれば理想ですか。
また、帰宅時は、駅等を何時頃 出発するバスがあれば理想ですか。

到着時刻	出発時刻
時 分 頃	時 分 頃

エ 上記質問の場所にはどのような目的で訪れますか。1つに○をしてください。

- | | | |
|-----------------|-----------|------------|
| 1. 買い物 | 2. 通院 | 3. レジャー・娯楽 |
| 4. その他（銀行・郵便局等） | 5. その他（ ） | |

オ 上記質問のバスが実際に運行された場合、どの程度利用すると思いますか。1つに○をしてください。

- | | | |
|---------|-------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に3～5日程度 | 3. 週に1～2日程度 |
| 4. 月に数日 | 5. 年に数日 | 6. ほとんど利用しない |

問20 休日（土日・祝日）のバスの利用についてお聞きします。

休日

ア 現在、バスをどの程度利用されていますか。1つに○をしてください。

- | | | |
|-------------|-------------|--------------|
| 1. 1ヶ月に8回程度 | 2. 1ヶ月に4回程度 | 3. 1ヶ月に2回程度 |
| 4. 1ヶ月に1回程度 | 5. 年に数日 | 6. ほとんど利用しない |

イ もし、路線バスでお出かけするとしたらどちらの方向への利用を希望しますか。1つに○をしてください。

- | | | |
|---------|--------|----------|
| 1. 小川町駅 | 2. 寄居駅 | 3. 村内（ ） |
|---------|--------|----------|

ウ 上記質問の駅等に、何時頃 到着すれば理想ですか。
また、帰宅時は、駅等を何時頃 出発するバスがあれば理想ですか。

到着時刻	出発時刻
時 分 頃	時 分 頃

エ 上記質問の場所にはどのような目的で訪れますか。1つに○をしてください。

- | | | |
|-----------------|-----------|------------|
| 1. 買い物 | 2. 通院 | 3. レジャー・娯楽 |
| 4. その他（銀行・郵便局等） | 5. その他（ ） | |

オ 上記質問のバスが実際に運行された場合、どの程度利用すると思いますか。1つに○をしてください。

- | | | |
|-------------|-------------|--------------|
| 1. 1ヶ月に8回程度 | 2. 1ヶ月に4回程度 | 3. 1ヶ月に2回程度 |
| 4. 1ヶ月に1回程度 | 5. 年に数日 | 6. ほとんど利用しない |

問21 運転免許の返納の予定はございますか。1つに○をしてください。

- | | | |
|--------------|---------------|----------------|
| 1. 既に返納済み | 2. 1年位で返納予定 | 3. 1～3年で返納予定 |
| 4. 3～5年で返納予定 | 5. 5～10年で返納予定 | 6. しばらく返納予定はない |

問22 近い将来、あなたの世帯が車を使えなくなる可能性はございますか。1つに○をしてください。

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 免許返納により車が使えなくなる | 2. 車を手放すため使えなくなる |
| 3. 車が使えなくなることはない | 4. 車は今現在も使っていない |

●児童・生徒・学生の方は

P9（問23・問24）へお進みください。

●上記以外の方

アンケートは以上となります。ご協力ありがとうございました。

児童・生徒・学生の方にご質問いたします

この質問は、小学生・中学生・高校生・大学生・専門学生の方もしくは、保護者の方がご回答ください。

小学生・中学生がいらっしゃる世帯 (→問23へ)
 高校生・大学生・専門学生がいらっしゃる世帯 (→問24へ)

小学生・中学生

問23 バスの利用などについてお聞きします。平日(月～金)について、以下の選択肢よりお選びいただき、○またはご記入ください。

こちらの質問は、通学以外の目的(例 買い物、通塾等)でおでかけする場合を想定し、ご回答ください。

	どの学校に所属していますか。	現在、毎日の通学以外でバスをどの程度利用されていますか。	もし、路線バスでおでかけするとしたら理想の方向と発着時間はいかがですか。		理想の時間にバスが運行された場合、どの程度利用しますか
学生1	1. 小学校 2. 中学校	1. ほぼ毎日 2. 週2～3回 3. 週1～2回 4. 月に数回 5. ほとんど利用しない	1. 小川町駅 2. 寄居駅	駅到着時刻 時 分頃 駅出発時刻 時 分頃	1. ほぼ毎日 2. 週2～3回 3. 週1～2回 4. 月に数回 5. ほとんど利用しない
学生2	1. 小学校 2. 中学校	1. ほぼ毎日 2. 週2～3回 3. 週1～2回 4. 月に数回 5. ほとんど利用しない	1. 小川町駅 2. 寄居駅	駅到着時刻 時 分頃 駅出発時刻 時 分頃	1. ほぼ毎日 2. 週2～3回 3. 週1～2回 4. 月に数回 5. ほとんど利用しない
学生3	1. 小学校 2. 中学校	1. ほぼ毎日 2. 週2～3回 3. 週1～2回 4. 月に数回 5. ほとんど利用しない	1. 小川町駅 2. 寄居駅	駅到着時刻 時 分頃 駅出発時刻 時 分頃	1. ほぼ毎日 2. 週2～3回 3. 週1～2回 4. 月に数回 5. ほとんど利用しない

図 4-10 住民アンケート票 9p

高校生・専門学生・大学生

問24 バスの利用などについてお聞きします。平日(月～金)について、以下の選択肢よりお選びいただき、○またはご記入ください。

	どの学校に所属していますか。	現在、バスをどの程度利用されていますか。	もし、路線バスで通学するとしたら理想の方向と発着時間はいかがですか。		理想の時間にバスが運行された場合、どの程度利用しますか
学生1	1. 高校 2. 専門学校 3. 大学(院)	1. ほぼ毎日 2. 週2～3回 3. 週1～2回 4. 月に数回 5. ほとんど利用しない	1. 小川町駅 2. 寄居駅	駅到着時刻 時 分頃 駅出発時刻 時 分頃	1. ほぼ毎日 2. 週2～3回 3. 週1～2回 4. 月に数回 5. ほとんど利用しない
学生2	1. 高校 2. 専門学校 3. 大学(院)	1. ほぼ毎日 2. 週2～3回 3. 週1～2回 4. 月に数回 5. ほとんど利用しない	1. 小川町駅 2. 寄居駅	駅到着時刻 時 分頃 駅出発時刻 時 分頃	1. ほぼ毎日 2. 週2～3回 3. 週1～2回 4. 月に数回 5. ほとんど利用しない
学生3	1. 高校 2. 専門学校 3. 大学(院)	1. ほぼ毎日 2. 週2～3回 3. 週1～2回 4. 月に数回 5. ほとんど利用しない	1. 小川町駅 2. 寄居駅	駅到着時刻 時 分頃 駅出発時刻 時 分頃	1. ほぼ毎日 2. 週2～3回 3. 週1～2回 4. 月に数回 5. ほとんど利用しない

アンケートは以上となります。ご協力ありがとうございました。